滿洲日報 夕刊
發行人 鈴木昇
編輯人 橘本喜代治
印刷人 本村武幕
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

不脅威不侵略を標榜 對支外交正常化强調

日支兩國間に協定締結の用意

廣田外相、議會で宣明

【東京特電十九日發】第六十五議會にて萬邦協和なる外交標語を提唱した廣田外相は來る議會においては不脅威不侵略の原則確保を標榜して特に對支外交の正常化を强調すべく注目されてゐる、即ち廣田外相は就任以來、滿洲事變により歪曲された日支關係を正常化すべく決意し、時期到來を待つてゐたが、最近英、米方面では軍縮會議を繞つて日本の實質的均勢要求を昨年四月東亞における日本の地位を明かにした天羽聲明と關聯せしめて、日本が支那における英、米の勢力を驅逐して獨占へゲモニーを獲得せんとするが如く曲解すると共に、支那側の對日感情を惡化せしむる虞あり、更に滿洲における石油統制問題に關聯して九ケ國條約違反を云々してゐるのに鑑み政府は九ケ國條約を尊重することは云ふまでもないが、元來列國が獨立國たる支那の主權獨立の保全を約する事それ自體が支那の獨立性を傷けるものであり、門戶開放、機會均等などを確保する事も亦却つて支那を植民地化するものであるとの見解より、旣存觀念に捉はれず、支那を眞に獨立國として對等において日支提攜を計り支那の自覺次第によりては日支間に不脅威、不侵略協定を締結せんとする用意さへ示さんとするものである

首相けふ三黨首招待

誠意を披瀝、政府支援懇請

【東京十九日發國通】政局將來の動向を暗示する岡田首相の三黨首招待懇談會は政界各方面の注視を受けつゝ、十九日午前十一時半より首相官邸で開催された、主賓は鈴木政友、町田民政、安達國同の三總裁で主人側は岡田首相のほかに陪賓として長老閣僚たる高橋藏相、床次遞相が前回の二黨首招待の時と同樣列席した、岡田首相は席上三黨首に對し

非常時局に際し徒らに政爭の熾烈深刻化は國家のため憂慮すべきである、現内閣は議會政治の健全なる運用を理想とし、從つて政黨を充分尊重せんとしてゐるものである、この國家多事の際眞に擧國一致の實を擧げ得るやう支援を促したい

として誠意を披瀝し懇請するところあり、午餐を共にして懇談に入つた(寫眞上から岡田、鈴木、町田、安達四氏)

我軍の行動開始に宋軍撤退せん

わが陸軍當局の觀測

【東京十九日發國通】關東軍の宋哲元軍驅逐に關する聲明に對し陸軍當局は次の如く語つた

三、四日前から宋哲元軍が察哈爾より熱河省方面に侵入して來たので、關東軍は宋哲元に對し速かに撤退せざる場合は關東軍は斷乎たる行動を執る旨嚴重交涉してゐたが宋哲元軍としても停戰協定を犯して我軍を怒らすことは不利であるので、自發的に撤退するものと見てゐたが、其後速かに撤退せざるため關東軍が遂に斷乎掃蕩する旨を聲明するに至つたものと思はれる、しかし宋軍と我軍と事を構へ

部長級大異動

百八十三名に上る

【東京十九日發國通】地方長官異動に伴ふ部長級異動は十八日全部決定、十九日發令された、今回の異動は本省始め一道三府四十三縣に亘り總計百八十三名に及ぶ未曾有の大異動である(既報の通り大阪、京都、兵庫、神奈川、愛知の諸府縣及び警視廳並に本省の大部分を除く)

兼任内務大臣秘書官 内務省人事課長 山崎巖
任警保局圖書課長 警保局事務官 中村敬之進
警保局兼務を命ず 領事 上田誠一
免兼官 警視廳特高部長 安倍源基
兵庫縣官房主事

依願免本官(各通)
新潟縣内務部長 石川芳太郎
德島縣内務部長 加賀谷朝藏
栃木縣學務部長 菊地角馬
愛媛縣學務部長 瀨谷灘

任長崎縣總務部長 福島縣内務部長 赤土正強
任栃木縣總務部長 栃木縣内務部長 山縣三郎
任三重縣總務部長 岐阜縣内務部長 熊野英
任山梨縣總務部長 鳥取縣警察部長 島川直英
任岐阜縣總務部長 富山縣内務部長 田島義士
任長野縣總務部長 賞勳局書記官 井手衛
任宮城縣總務部長 山梨縣内務部長 立田清辰
任宮城縣總務部長 内務事務官 出石於菟彦

任福島縣總務部長 青森縣警察部長 淵上房太郎
任岩手縣總務部長 福島縣警察部長 濱正監
任青森縣總務部長 社會局監査課長 荒山隆
任山形縣總務部長 社會局勞務課長 木村清司
任秋田縣總務部長 秋田縣内務部長 麻生亮藏
任石川縣總務部長 長野縣内務部長 小早川眞登
任富山縣總務部長 大阪府學務部長 崎山省吾
任島根縣總務部長 警視廳保安部長 林信夫
任岡山縣總務部長 京都府警察部長 安岡正光
任廣島縣總務部長 鹿兒島縣内務部長 足立達夫

任德島縣總務部長 兵庫縣警察部長 稻垣潤太郎
任香川縣總務部長 島根縣警察部長 白井演
任愛媛縣總務部長 大分縣警察部長 眞崎長年
任宮崎縣總務部長 愛媛縣内務部長 田中修
任鹿兒島縣總務部長 埼玉縣學務部長 上原參良
任長崎縣學務部長 島根縣學務部長 熊野周二
任新潟縣學務部長 新潟縣事務官 和田寬
任埼玉縣學務部長 兵庫縣事務官 岩重隆治
任千葉縣學務部長 長崎縣學務部長 小山三郎
任栃木縣學務部長 德島縣學務部長 三浦直彦
任靜岡縣學務部長 廣島縣事務官 木村政司
任滋賀縣學務部長 警視廳外事課長 久安博忠
任宮城縣學務部長 千葉縣事務官 諸橋襄
任福島縣學務部長 靜岡縣事務官 高辻武邦

任青森縣學務部長 兵庫縣事務官 關口勳
任山形縣學務部長 京都府事務官 山口乾治
任石川縣學務部長 福岡縣事務官 遠藤直人
任富山縣學務部長 石川縣事務官 酒井榮吉
任島根縣學務部長 佐賀縣學務部長 光田信
任廣島縣學務部長 岩手縣學務部長 湯本二郎
任德島縣學務部長 宮城縣事務官 猪股博
任愛媛縣學務部長 石川縣學務部長 辻利吉
任福岡縣學務部長 北海道廳産業部長 奥田茂造
任佐賀縣學務部長 鹿兒島縣事務官 加藤初夫
任宮崎縣學務部長 大阪府事務官 奥野定八
任北海道廳經濟部長 滋賀縣警察部長 梁井淳二
任長崎縣經濟部長 德島縣警察部長 松崎陽一
任新潟縣經濟部長 富山縣學務部長 遠山信一郎

任埼玉縣經濟部長 福井縣警察部長 松澤龍雄
任群馬縣經濟部長 宮崎縣學務部長 坂井貞一
任千葉縣經濟部長 新潟縣學務部長 柴山博
任茨城縣經濟部長 東京府事務官 辻山治平
任栃木縣經濟部長 山形縣警察部長 石建圓次郎
任三重縣經濟部長 社會局事務官 田子實雄
任靜岡縣經濟部長 岡山縣事務官 中川剛毅
任山梨縣經濟部長 警視廳工場課長 鈴木修藏
任滋賀縣經濟部長

現地において内務部長より總務部長に任ぜられたる者左の如し

任埼玉縣總務部長 埼玉縣内務部長 玉田昇次郎
任群馬縣總務部長 群馬縣内務部長 三樹樹三
任千葉縣總務部長 千葉縣内務部長 藤田俱治郎
任茨城縣總務部長 茨城縣内務部長 中村安次郎
任奈良縣總務部長 奈良縣内務部長 竹田武男

任靜岡縣總務部長 靜岡縣内務部長 足立收
任滋賀縣總務部長 滋賀縣内務部長 九鬼三郎
任福井縣總務部長 福井縣内務部長 山口倘章
任鳥取縣總務部長 鳥取縣内務部長 宮村才一郎
任山口縣總務部長 山口縣内務部長 辻野三郎
任和歌山縣總務部長 和歌山縣内務部長 川久保常次郎
任高知縣總務部長 高知縣内務部長 山内義文
任福岡縣總務部長 福岡縣内務部長 平敏孝
任大分縣總務部長 大分縣内務部長 内藤晴三郎
任佐賀縣總務部長 佐賀縣内務部長 關壯二
任熊本縣總務部長 熊本縣内務部長 小西竹次郎
任沖繩縣總務部長 沖繩縣内務部長 竹崎米吉
任北海道廳總務部長 北海道廳内務部長 中村忠充

地方的の出來事

我外務當局談

【東京十九日發國通】關東軍が熱河における兵匪討伐を決行するに至つたに對し、外務當局は十八日夜次の如く語つた

今回の熱河における兵匪討伐は即ち北支に境を接する方面において不逞の徒が叛亂を企て滿洲國の治安を亂すが如き行爲があつたので、關東軍は日滿共同防衞の責任を擔任してゐる建前から當然これが肅清を企てたものである、然し之は飽まで地方的の出來事であつて、之がため滿洲國と北支との間に何等かの政治的紛議が起るやうなことは絕對にあり得ないのであり、關東軍としては兵匪の掃滅が完了次第直に軍事行動を終ることは勿論である

宋哲元軍侵入地區略圖

上海支那紙 逆宣傳

【新京電話】既報の如く關東軍では熱河西境の滿洲領土内に侵入して國境へ退去を肯じない宋哲元軍に對し國境確保の見地から軍事行動に出づる旨十八日聲明を發すると共に、飽くまで國境確保の精神から出たもので越境して進出するものにあらずと關東軍で意思を表明するところがあつた、然るに十八日の上海各支那新聞は熱河の日本軍を追つ拂ふため宋哲元軍が軍事行動を起し熱河西境に軍隊の集中を行つたと十七日東京發のルーター通信を一齊に掲載してゐる

一般會計歳入決算 二千萬圓增收

滿洲國財政愈よ堅實

【新京十九日發國通】大同二年度(大同二年七月より康德元年六月に至る)一般會計歳入豫算に對する決算は過般來財政部において集計中であつたが此程完成した、それによると經常部、臨時部合して一億三千五百六十八萬三千五百廿四圓の豫算額に對して一億五千五百九十八萬六千六百廿二圓七十二錢の歳入あり、結局二千三十萬三千九十八圓七十二錢の增收を示し滿洲國財政の堅實さを如實に示してゐる、增收の主なるものは關稅收入の二千五百四十萬餘圓を始めとし、鹽稅、田賦、契稅等の增收は徵稅機關の整備を物語つてゐる一方專賣收入は豫算額千四百六十五萬五千百九十九圓に對し實收四百三十萬二千三百七十五圓三十二錢で一千萬圓餘の減收を見てゐる

(單位千圓)

科目	豫算額	決算額
關稅	四九、六一七	七五、〇二六
噸稅	一六二	一九二
鹽稅	二〇、二九九	二〇、一四三
田賦	四、三二四	七、七三〇
契稅	一、一〇九	一、六四七
出産稅	九、四一九	七、二二七
鑛稅	六六〇	九三〇
營業稅	四、六三二	四、一三五
牲畜稅	一、四七一	一、四八七
菸酒稅	三、〇三五	三、七二一
統稅	二、〇四七	二、一四三
印花稅	一、六九	三、六二三
雜稅	五〇九	五四四
吉黑榷運署金	四、一三八	三、三〇〇
專賣公署益金		
利益金	九、八二八	一六〇
火柴公賣收入	五五八	五三一
股利	七九	一、〇四九
利息收入	一、〇〇〇	一、〇〇〇
地基及房屋租金	一七三	—
雜收入	一七三	二、一二九
經常部計	一三五、一四五	一四六、一三一
臨時部計	一〇、一三八	九、六五五
總計	一三五、六八三	一五五、九八六

社員會幹事長 栗屋氏が有力

滿鐵社員會在連新評議員は十九日午後四時半より社員俱樂部において新幹事長推薦打合せ會議を開くが、新評議員の間においては山崎氏のほかに幹事長候補者として總務部監査役栗屋秀夫氏、經調幹事内海治一氏を擧げてをり、就中栗屋氏はかつて幹事長代理としての經驗もありその才幹から見ても申分はなく、且つ職掌から見ても多忙な幹事長として充分活躍の餘裕もありとして栗屋氏の呼聲が高いが、若し山崎氏が不可能な場合には栗屋氏に白羽の矢が立つものと見られてゐる

◇降りかゝる火の子は拂はなければならぬ。果然、關東軍勃怒。

◇ホースの先のへいへい宋哲元軍、忽ち鎭火すればよし、若し燃え盛らんか、類燒他にも及ばん。

◇滿洲市場を目差す先陣爭ひ、英が佐々木なら米は梶原か。

◇但し、兩者は共に鞍の紐が弛んで居る。ダークホース獨逸にしてやられるかも知れず。

◇新設經濟部長には警務課長や警察部長からの轉出が多い。

◇御自慢の國民經濟生活改善もサーベルでやる氣らしい。

瀋陽銀行開業

【奉天電話】城内小西門裡の瀋陽銀行は資本金四十萬元を以て奉天市の巨商潘雨龍氏その他の有志によつて開業準備中であつたが、愈々十八日より營業開始した

宮尾舜治氏來連

奥地視察を了へて

元東拓總裁、貴族院議員宮尾舜治氏は滿洲事變後の新狀勢を視察のため、去る六日東京を出發以來、陸路朝鮮經由來滿、奉天、新京、ハルビン等主要都市を歷訪、十八日午前八時四十分着列車にて來連八田滿鐵副總裁、杉本滿鐵秘書役、望月東拓大連支店長、佐藤滿銀支配人等多數の出迎へを受け星ケ浦ヤマトホテルへ投宿した、氏を訪へば語る

事變後まだ一度も新興滿洲國を視てゐないので視察旁々ゆつくり漫步といふ譯だ、滿洲も前とは隨分變つた、外形的變化も多いが精神的變化も非常なものだ、たまに旅行をすれば精神の修養上非常に役に立つものだ

尙同氏は十八、十九兩日市内各方面歷訪、十九日午前十一時本社訪問村田社長と會談したが二十一日あめりか丸で離連の豫定(寫眞は本社訪問の宮尾氏)

前遞信局長 藤井氏赴任

在滿機構改革により遞信省電氣局監理課長に轉任となつた前遞信局長藤井崇治氏は家族を同伴十九日出帆うすりい丸で赴任、離連に際し左の如く語つた

在任一年九ケ月の大連だつたが滿洲は實に懷しい土地だつた、浪人になつたら必ず滿洲にやつて來て何かする決心だ、旣に電氣も電信電話の問題も片付いた殘るのは航空問題だけとなつたが、これは國策的見地からも必要なことであり一般の助力をまたなければならぬ、後任の中村君も來任早々大いに努力してゐる、一日も早く滿洲の航空躍進を見たいと思つてゐる、日滿郵便條約は紀元節までに調印したいと思つてゐたが、或は間に合はないかも知れぬ、然し滿洲國建國記念日までには大丈夫だと信ずる、離滿に際し貴紙を通じ皆樣によろしく御傳へを乞ふ

藤井氏謝電

藤井崇治氏はうすりい丸より本社宛左の如き無電を寄せた

在任中の御高配を深謝しあはせて貴社の御隆盛を祈る、尙ほ貴紙を通じ在滿各位に宜しく御傳へを乞ふ

滿鐵 社員會幹事會

當面の重要問題審議

滿鐵社員會第五回幹事會は十九日午前九時半より社員俱樂部に開催中島幹事長以下各幹事役員約六十名出席、先づ撫順、鐵嶺、瀋陽、開原、蘇家屯各聯合會より提出の給與問題に關する質問あり、これに對し役員より

機構改革のため認可申請が拓務省より關東局に移管されたが、新機構が未だ整備を見ないため認可が遲延してゐるものの、これに關しては重役幹部が極力奔走中であり、遠からず認可があるものと期待してゐる

との回答あり、議事として撫順聯合會提出の滿鐵改組對策に關する件については本部において情報の蒐集に努めると共にこれを各聯合會に通知し、本部と各聯合會との聯絡を圖ることゝし、改組案に關しては社員會の改組特別委員會において一昨年秋の社員會案を骨子としこれを再檢討して研究を進めることを決議し、午後一時一先づ散會、同一時四十分再開、新京聯合會提出の新京に社員宿泊所を設置するの件について審議した

人事

▲秋田豐作氏(鐵路總局運輸課長)十九日午前九時發あじあで歸任
▲王德恩氏(滿洲中央銀行經理)同上北行
▲井上官一少佐(關東軍司令部交通監督部附)同上
▲河合宗雄氏(千福釀造所支配人)同上新京へ
▲前川郁三氏(三共製藥大連支店長)同上
▲佐々木實造氏(撫順セメント常務)十九日正午發はとにて歸任
▲山田靜吉航空中佐(關東軍〇〇〇〇長)同上
▲内海二朗氏(新京郵政管理局業務處長)同上
▲伊澤道雄氏(鐵路總局次長)十九日午前八時着列車にて來連ヤマトホテルへ投宿
▲中村富士太郎氏(電業公司奉天電業局次長)同上同ホテルへ
▲山口十助氏(滿鐵々道部次長)十九日正午發はとにて北行
▲旅順部隊入營兵〇〇名十九日午後零時二十分發列車にて赴旅
▲御厨信市氏(關東局文書課長)十九日入港あめりか丸で歸連
▲高橋猪兎喜氏(大連市會議員)同上
▲恩田明氏(同)同上
▲佐藤恕一氏(日本車輛重役)同上來連
▲山下茂雄氏(一等軍醫)同上
▲森木善一氏(砲兵大尉)同上
▲梶浦源一氏(一等軍醫)同上
▲鶴見重文氏(步兵中尉)同上
▲高木陸郞氏(中日實業副總裁)十九日出帆うすりい丸で離連
▲小川亮一氏(國際重役)同上内地へ
▲佐藤良三氏(國際雄基支店長)同上
▲藤井崇治氏(遞信省電氣局監理課長)同上
▲五百旗頭佐一氏(本社記者)十八日午後十時發列車にて朝鮮經由内地へ
▲中西敏憲氏(滿鐵地方部長)十八日午後十時三十分着はとにて歸連

哭くな青春 (99)

三上於菟吉 作
吉邨二郎 畫

良人と妻(その七)

さつきは、小ていな住宅がつゞいてゐる橫町から、明るい通りに出ると、白い手ぶくろを穿めた手を揚げて、タキシイを呼びとめ、廣小路方面のイルミネーションを指していそがせた。

池の端から、黒い池に、青く紅く映してゐる、上野公園の常綠樹や落葉樹の眺めがのぞんだホテルは、妙にひよろ高い、建物だつたが、聽々は、上にはふさはしいところだと、いつか、義文が言つてゐたのを思ひ出しながら、間もなくさつきは、青綠で塗られた柱を持つた、古風な洋風玄關に立つた。

綠いろの詰襟服に、金ぼたんをきらめかしたボーイが、妙に丁重な物腰で、しかし、眼の先きから足の爪先まで見のがさぬやうな目つきをして迎へた。

「あゝ、堀田先生でございますか？實は、どなたにも、お目にかゝれない――おいそがしいとおつしやつてゞございますが――」

と、彼は、一種抑揚を持つた調子で言ふのだつた。

さつきは、低く答へた。

「あたくし、先生から、このホテルにゐるから、來るやうにと、お手紙をいたゞいたのですが――」

「あゝ、左樣でございますか？なるほど、さう申せば、御婦人のお方お一人だけは――と、いふことでございました。失禮いたしました」

ボーイは、帳場の女と、目を見合せるやうにしながら、電話器を取り上げて、義文の部屋に呼びかけた。

そして、受話器を措くと、引つかへして來て

「すぐに、お通り下さるやうにとおつしやいます――どうぞ」

細長いからだを、二つに折るやうにして、ボーイはお辭儀をして彼女を、キラ〳〵光る眞鍮の欄干のついた階段を導いてゆくのだつた。

さつきは、うれしさに、胸がおどつて、もう、母親のことなぞは思ひだしもしなかつた――。

――先生は、あたしだけに逢ふために、みんな、お客さまをことわつてゐて下さるのだわ――

ボーイは、二階のとつぱづれの部屋のドアをあけると、小腰をかゞめ、右手を伸べて

「こちらでございます」

と、告げ知らせた。

さつきは、あんまり氣がいそいだので、タキシイの中で、顏も直さなかつたのを思ひ出した。さぞ寒い夜風に吹かれたあとの頰が荒れ赤らんでゐるであらう――義文が、たしなみのわるさを、愛想をつかしはせぬであらうか？こんな顏で、ホテルをたづねて、階下の人達に、義文をわらはせる種になりはせぬであらうか？

けれども、部屋の中からは、快活な義文の聲がきこえるのだつた。

「待つてゐた――はいり給へ」

そして、また、立ち去らぬボーイに

「いゝ葡萄酒があつたら、持つて來てくれ給へ」

さつきは、はいつた。

すると、ドアに近く立つてゐた義文は、兩腕をひろげて迎へるのだつた。

その腕の中に、さつきは、まるごと全身を投げ入れるやうにした。

二人は、お互に、熱い唇を求めた。

さつきは、カーッと全身を火照らせながら、戀人にしがみつくのだつた。

國家的祭祀を！

十萬の英靈を慰めるため　熱誠な運動起る

全滿の忠靈塔に

祀り在滿邦人崇敬のシンボルであるに拘らず、未だ國家の宗祀として招魂社明細帳に登錄されて居らず、朝夕奉仕すべき

旅順納骨祠及び大連、遼陽、安東奉天、新京の五大忠靈塔は東洋平和の礎石となり、滿洲建國の人柱となつた十萬の英靈を

神職の 任命も見ず、單に春秋二回私祭たる例祭のみを執行してゐるに過ぎないのは、十萬の英靈を慰める上からいつても遺憾であるから、速かに内務省令に準據し招魂社明細帳に登錄すべきであるとて、全滿同胞の熱望に魁けて大連金刀比羅神社々司平田勝重氏が關係各方面に呼びかけるため先づ第一聲を發したが、この平田氏の熱意こもる提唱は全滿のみならず内地各方面にも多大の贊意を表する者少からず、殊に全滿神職職員會の牛耳をとる奉天神社山内紀夫氏は二月上旬開催される全滿神職員總會に同問題を正式に提議し、その總意として關係各方面に陳情すべく準備を進めてゐる平田氏の最近における運動情況は舊臘大連市某實業家のかくれた援助を得て二十二日夜行機にて内地に發ち爾後約二十日間寢食を忘れて各方面を歷訪し、その實現に向つて

輿論の 喚起につとめ去る十二日歸連したが、舊臘二十三日には久留米市において黑田周一少將と會見、二十五日には伊勢神宮皇學館長平田貫一氏と會見して熱意を披瀝し、二十六日入京それより靖國神社賀茂宮司陸軍大臣官房高級副官牛島大佐同人事局長松浦中將、内閣書記官長吉田茂氏、その他帝國在鄕軍人會の幹部多數と會見し何れも双手を擧げての贊同を得てゐる

平田氏は語る

右につき運動の先驅者平田神職は語る

この運動こそは正に私の一生に爲すべき仕事だと信じます、この爲めには私は自分の命を捧げてもいゝと覺悟して居ります、幸ひ全滿の各方面から熱烈な應援を得て運動は愈々具體的方向に進みつゝあることを喜んで居ます、御社の御聲援をひとへにお願ひします

在鄕軍人も大に努力する

鄕軍大連聯合分會長　岩井少將談

帝國在鄕軍人會大連聯合分會長岩井少將は語る

御紙が此の問題に多大の聲援をなされてゐることを感謝する、この運動は當然在滿邦人によつて喚起されなければならないものであつたが、機を得て具體的方向に進みつゝあることは喜びに堪へない、在鄕軍人の方では未だこの問題は取り上げては居ないがその實現に向つて努力する考へであることは勿論だの起つたことがとても嬉しくて堪らない、必ず實現を期したいものである、たゞ自分は最近國民の寄附を仰がればならぬやうな事が多いので、なるべく多額の費用を要さない質素なものとした方がよいのではないかと考へてゐる、帝國在鄕軍人に陳情させる前に在滿邦人の努力によつて實現出來ることを願つてゐる

在滿邦人の手で質素に……

長谷部少將談

平田神職の運動には心の眞底から贊成してゐます、私の澤山の部下は今忠靈塔の下で皇國の發展を靜かにみつめてゐるであらう、それを思ふとかうした運動多くの部下を忠靈塔の下に眠らせてゐる長谷部少將は感慨深げに語る

松花江氷上の洗禮祭

けふ嚴かに執行

【ハルビン特電十九日發】ハルビンにおける白系露人の年中行事たる洗禮祭が十九日松花江の氷上において行はれ内外人の注目を惹いた、この日朝八時三十分から在哈正教各寺は盛大な祈禱式を行ひ式後僧侶及び信徒は一旦ソフィヤ寺院に集合、ドミトリ司教を先頭に數百名の信徒が長蛇の列を作つて十一時出發、松花江の氷を截つて作つた巨大な十字架の前で祈禱をなし信徒の一人は零下三十度の酷寒を冒して水中に浸つたが、これは原始的な行事としてハルビン名物の一つとなつてゐる

戶外週間最終日　あすの催し

スタンプ懸賞と寶探し

年中行事の一として冬期滿洲者の保健思想涵養のため催す關東州廳並に滿鐵主催の戶外週間は本年もまた多大の成果を收めいよいよ二十日を以て終了するが大連における當日の最終行事は左の如くである

スタンプ懸賞 ……

寶探し 午後一時から三時の……

御召列車發着時刻

大連驛は通過せず

【新京電話】滿洲國皇帝陛下におかせられては御豫定通り來る二十一日御登極最初の御避寒のため旅順に行幸あらせらるゝ事となつたが、當日の御召列車の發着時刻及び停車驛は左の如くである

新京發午前七時二十分、四平街着同九時七分、同發同九時十二分、鐵嶺着同十時五十一分、同發同十時五十四分奉天着同十一時五十分、同發同十一時五十八分、大石橋着十四時十六分、同發十四時二十一分、瓦房店着十六時二十分、同發十六時二十三分周水子着十七時四十八分、同發十七時五十五分、大連驛通過せず旅順着十九時

尙ほ洩れ承る所に依れば旅順御滯在日數は五日間の御豫定であると

嚴寒中の猛活動に兵員一同氷の天ぷら

早隆丸救助から歸つた"萩"の伊藤司令・折田艦長語る

早隆丸遭難救助のため急遽派遣された旅順在港第十五驅逐隊"萩"は筆舌に盡せぬ苦心と偉大なる功績を擧げ十八日午時旅順に歸港した、親しく現場において救助作業を指揮した伊藤中佐並に折田艦長は交々左の如く語る

十 四日午前十一時五十分急遽出動命令に接し現場に急航したが遭難場所の……附近迄は約百浬位もある……せめても人間だけは救助しならぬと全速力を出した……

現 場に着いて見ると風浪……二十四米強、山なす……本艦を木の葉の如く……左右の傾斜四十度位で艦……物は總て轉々反覆停止する……

(寫眞は市中を行進する勇士)

氷を踏んで高鳴る軍靴

入營・交代の若き勇士　けさ堂々大連に上陸

滿洲警備の第一線に立つ蒲本部隊交代兵○○○名及び○○隊入營兵○○○名は森木大尉指揮の下に十九日入港うすりい丸で到着した

この日 大連埠頭には小川大連市長を初め岩井少將その他官民團體多數出迎へ、一般船客が上陸してより午前九時四十分鶴見中尉指揮の入營兵○○○名が上陸、續いて交代兵○○○名は森木大尉に引率され凍結したコンクリートに軍靴の音高らかに歩武堂々上陸、兩側から歡迎陣の萬歲が怒濤の如く湧きあがり劇的感激の場面を展開した、○○隊入營の○○名は埠頭待合所より直に忠靈塔に參拜、午後零時二十分發列車で旅順に向け出發したが、交代兵は一旦埠頭

待合所 内に休憩の上、午後十時發列車で一路駐屯地へ向け出發の豫定、なほ午後五時より滿日婦人團主催の交代兵歡迎餘興が催される

九時出發中止

今夜十時一齊に

十九日朝入港した奧地行入營兵は十九日午後九時大連驛發を中止し一齊に午後十時大連驛を出發することに變更された

屋内の怪漢

前科ある浮浪人

十九日正午頃市内霞町十一四石田方で家人が外出先から屋内に何者か忍び込んで驚いて直に屆出でたので……署より署員急行これを逮捕……下嚴重取調中であるが右は……雄=假名=(二)といひ去る……に來て以來放浪生活を續け……社附近で指輪二個を始め……つて竊盜をなしたことを……金澤で四年の刑に服した……申立てたので餘罪取調中

ウインク御法度

風紀を紊すエロ・ステップから

"許可主義"を勵行

ジャズとステップ……ダンスホールにエロチックな……

取締の……

華かな……

從來の……

大連署保安課談

寒稽古納會

西部大連沙河口

二週間柔劍道の寒稽古を午前七時から八時まで擧行中だつたが、二十日午後一時から稽古納會を兩署とも夫々滿鐵沙河口道場、小崗子署道場に於て開催し紅白試合を擧行することゝなつた

リヤカー付オートバイ

運轉手にも技術試驗を

來月一日から規則改正さる

リヤカーの附いたオートバイを運轉する場合從來何等免許狀を必要としなかつたが、最近交通機關の發達著るしく交通事故も逐次增加する傾向にあるので、關東局では事故防止の目的から二月一日より同オートバイ運轉手につき一齊に技術試驗をなし免許狀を與へることになつた

免許狀は乙種とも異り單にリヤ……

自動車と自轉車

十九日午前十時半頃市内沙河口三春町四番地先で大連貨物運輸の自動車=運轉手市内橘立町八北村齊治郎(三一)=と香爐礁三區百十五……

女事務員服毒

不倫關係からか

市内西通七六是足菊代(二)=假名=は十七日午後十一時頃自宅で……

學生控室荒し

太い鮮人捕はる

金袋を奪はる

物騷な金州城外

【金州電話】金州管内劉家店會鄰大屯居住農劉德祿(七)が舊正の決算期も迫つたので揃買代金を支拂ふべく十七日午前十時半頃小洋百五十圓を袋に入れて擔ぎ金州城内へ向ふ途中貯水池西南方東門外に差掛つたところ三十歲前後の滿人が現れ拳銃樣のものを突きつけ前記袋を強奪落鳳屯方面へ逃走した劉は直にその旨東門驛派出所に屆出で本署では非常召集を行ひ犯人嚴探中

謹告

千歲丸延着の爲二十一日午前十一時大連出帆に變更仕候

近海郵船會社大連代理店

天氣豫報

二十日　西の風　晴　一時曇

各地溫度(十九日)

親鸞聖人（104）

去來篇　吉川英治作　山村耕花畫

大和路へ（一）

大自然のすがたには、眼に見えて、これが變つたといふ事もないが、人間の上にながれる十年の歳月には、瞠がれるほどな推移があつた。

建久二年の年は、範宴少納言がこの東塔の無動寺に入つてから、ちやうど、九年目に當たる。

彼は、十九歳になつた。

白衣を着て、黒い袈裟をかけて端麗で白皙な青年は、俗界の塵の何ものにもまだ染まつてゐなかつた。處女のやうに、きれいであつた。

「何と氣高いお姿だらう」

と、その九年の間、一日も離れることなく侍いてゐる性善坊ですら、時には見惚れることがあつた。

背は高く、肩幅もひろい方であつた。一乘院の奥ふかく閉ぢ籠つてゐる事が多いので、色は白く、唇は丹のやうであるが、眉は、濃く太く、おそろしく男性的である。殊に、口もとをきつと一文字に結んでゐると、武將のやうなきつい意志がひそんでゐるやうに見えた。

或る者は、

「範宴御房のお貌は、前から見ると、おやさしいお方だと思ふが、横からふと見ると、實に、怖いお貌だ」

と、云つた。

さう云はれてから、性善坊も、

「なる程」

と氣がついた。

怖いと見れば怖い。やさしいと見れば優しい風貌だつた。

健康の點では、骨格も、氣力も頼もしい頑健さを天質的に備へてゐた。これも母系の祖父の遺傳に惠まれてゐるのかも知れないと彼は思つた。たくましい肋骨の張つた胸幅の下には、何んな大きい心臟が坐つてゐるのかと思はれる位だつた。

その實證を、性善坊は、この九年間に眼のあたりに見て來て、ひそかに、

（自分には逆もできない）

と舌を巻いて驚いてゐるのであつた。それは、範宴の知識慾の旺なことゝ、それを、滿してゆく究學心の強さであつた。

唯識論とか、百法問答鈔とかいふ難解なものすら、十二歳の頃に上げてしまつたし、十五歳の時には、明禪法印から、密法の秘奥をうけて、曾て、慈圓僧正が大戒を授けた破例を、

（依怙贔屓である）

と、罵つた一山の大衆も、今では、口を默して、

（やはり、彼の質は天稟なのだ）

と、認めるやうになつてゐた。

けれど範宴自身は、それに誇るやうなふうは少しもなく、林泉院の智海に隨つて、天台の三大部を卒業するし、又仁和寺の慶存をたづれて、華嚴を聽き、南都の碩學たちで、彼はといはれるほどな人物には、すゝんで、學問を受けた

「お體を、おこはしにならないやうに——」

と、性善坊は、日夜の彼の精進に、口ぐせのやうに云つてゐたが、それは杞憂にすぎなかつた。

やがて範宴の體質がそんなことでこはれるやうな脆弱なものでないことがわかると、

「まつたく、異常なお方だ」

と心から頭が下がつて來て、もう、そんな通常人に云ふやうな宥りは云へなくなつて來たのであつた。そして、同じ侍いて仕へゐるにしても、九年前と今日とは、まつたく違つた畏敬の心をもつて、

（師の御房）

と呼び、そして範宴から垂示を受ける一弟子となりきつてゐたのであつた。

二月新譜紹介（三）
大衆を狙って通俗物全盛
ポリドールの新譜

ポリドールの二月新譜を見渡すと洋樂は他の二社に比してやゝ淋しい、二月新譜の洋樂中、先づ特筆さるべきはオッフエンバックの歌劇「ホフマンの物語」であらう

巧みに アレンヂして十吋盤三枚に收められてゐるが、これはベルリン國立歌劇場の主役連が合唱してをり、メリハル指揮の管絃樂團が活躍してゐる、これともう一つは交響管絃樂ベートーヴエンの「第六（田園）交響曲」だハンス・フイツナー博士が前者と同じ管絃樂團を指揮して入れたもので十二吋六枚組の大物、再版ものではあるが特筆に値するものであらう

聲樂では名コントラルトのエムミー・ライズナーが伯林國立歌劇場の管絃樂團伴奏でブラームスの「君はわが心の女王なり」とシユトラウスの「子守唄」を入れてゐる、聲樂ファンには喜ばれるだらう、器樂ではリストの「マゼッパ」をピアニストのグルンダイスが入れたものが出てゐるが、他のシネマ・オルガン獨奏や、ピアノ三重奏ものより光つてゐるやうだ、その他にポリドール・シムフオニー吹き込みの管絃樂「ウエルディの歌劇」接續曲は大衆的な處が一般より喜ばれやう

邦樂は他社に劣らず、ガッチリした

陣容 だが、所謂三味線ものに重點を置かず、大衆性を第一にしてゐる點が他社と變つてゐる

先づ二月の邦樂新譜を見ても最も力の入つてゐるのは流行歌だ、中でも東海林太郎と喜代三とが入れてゐる二一四三唐人お吉の歌謠化「下田しぐれ」と「唐人お吉」はポリドール二月物中の全的盤だらう、特別發賣として既に大連においては十四日から賣り出されてゐるが一月より二月にかけて巷間に流れる全流行歌中でこれが一番はやるのではないかと思はれる、他に永田絃次郎の「胸の小鳥」東海林太郎の「山に月のぼれば」等がある

流行歌以外のものでは雲月の「都々逸」春日井梅鶯の浪曲「重の井子別れ」友若の「次郎長旅しぐれ」等が一般向きなものである

∞春姿娘道中∞ 久々に東坊城監督がメガホンをとつたもので、新興の女軍オンパレ映畫、入江たか子、森靜子以下、霧立のぼる、竹久子等の新人總動員の賑かなもの、二十一日より「千葉周作」「お江戸春化粧」と共に上映（寫眞は右より竹久子、入江たか子、霧立のぼる）

千恵プロ問題 圓滿に解決
日活へも作品を提供

日活との間に未だ一ヶ年の契約期間を有する千恵プロが日本映畫配給社と契約を結んだといふので、日活では千恵プロを相手取り契約破棄に基く十萬圓の請求訴訟を提起するといきまき紛糾を醸してゐたが京都土地興行專務、鈴木吉之助氏が仲に入り曾我千惠プロ總務及び白井、永田の日映幹部と再三折衝を重ねた結果、日活側は訴訟を提起しない旨を言明したので千恵プロはその態度を諒として日活の顏を立てる意味から日映との一年間契約本數たる十本以上の映畫を製作してこれを日活へ提供することになり、茲に兩社の紛糾は圓滿解決を見た

映畫ニュース

千惠藏全快出演 療養中の片岡千惠藏はこの程全快したので十八日の千惠プロ第一映畫合同大會に出席し、その翌十九日から撮り殘りの「利根の川霧」に出演する、同映畫は今月中に完成の豫定

「百萬人の合唱」 J・Oスタヂオと日本ビクター協同第一回音樂映畫「百萬人の合唱」は舊臘完成、來る二十三日から京阪神松竹座に封切決定したが十七日午前十時から京都松竹座に試寫會を開く

銀座會館のロケ エトナ映畫社の「鐵の爪」完結篇撮影隊は十八日朝から總動員で大阪大同ビル、天保山を、また十九日夜半から拂曉まで戎橋銀座會館で同館女給全員特別出演でロケる

「譽れの旅人」 大都、中島寶三監督が阿部九州男、木下双葉主演で製作中の「突撃奇兵隊」は十四日完成したが「奇兵隊異聞 譽れの旅人」と改題した、小狸一平原作脚色

私語線

中央館に二十一日から上映される瀧田の浪曲映畫「乃木將軍」の試寫が昨日晝間ばれに行はれたが▲この前「荒神山」を入れた時と同樣あまりぱつとした出來ではなかつた▲大體が浪曲映畫流行の浪に乘つて急づくりにデッチ上げたもので日活の「乃木將軍」にぶつつけたものではあるが▲この程度のものを發表してゐては「瀧田」の金看板にきずがつくやうな結果をまねく▲結局浪曲映畫は日活ものが一番受けるのではなからうか

華果へ福の神

パレスタインから一千箱の注文

歐洲進出の重要な楔機　米國物と一騎討

逐年約三割方の増産を辿りつゝある滿洲林檎昨年度における生産數量は約三百萬貫に及び、今後十ヶ年後における推定收穫數量は約八百萬貫と豫想されてゐるが、地元消費量に比し漸く生産過剰に陷らんとしつゝあり、これが新販路擴張は必然的急務なりとの意見が擡頭しつゝある折柄、東歐の一角パレスタインの首府テルアヴイブ市クック貿易會社支配人フリードマン氏より、營城子鈴木二樹園宛紅玉一千箱(時價三千圓)の注文申込あり、滿洲林檎にとつては最初の世界大需要地歐洲方面への進出楔機が惠まれんとしつゝある

即ち前記パレスタインの注文申込に就いては昨年十月下旬來滿したフリードマン氏は、滿洲林檎の優良な品質を激賞した結果試驗的に輸送することとなり、二樹園より國光種、紅玉種、倭錦種各五箱宛をパレスタインに持歸つたところ輸送經過が頗る良好であり、且同地において滿洲林檎が非常に高く評價された結果、今回の注文申込みを招來したもの

同國の一ケ年に於ける林檎消費量は約五萬箱で、大部分がアメリカ林檎である關係上、今回の滿洲林檎の進出の結果如何は、將來アメリカ林檎と歐洲の市場獲得の上に重大な役割を演ずるものとしてその成果は期待されつゝある、而してこの滿洲林檎は目下入港中のブリユーフアンネル會社ヘクター號で輸送される筈のところ、冷藏倉庫の都合により二月五日入港九日出帆のカルチヤス號で輸送されることになつたが、同船は九日出帆以來青島、上海、香港、シンガポールを經由、三月十八日ポーツサイドに到着、汽車或は汽船で約一五八哩離れたパレスタインのヤファ港に到着するが、この間ブラス一度の濕度が保持されることになつてゐる

問題の輸送も米船と對抗し得

日魯漁業船の使用說

今回の滿洲林檎の歐洲進出に就いては將來販路擴張の上に重大な役割をなすものとして滿鐵方面でも相當好意的援助を與へる意向を有してゐる模樣であるが、某會社調査による昨年度に於る英國のみの林檎の消費量は七百萬磅約一億圓にのぼつてをり、佛、獨、伊等に於ても相當量が消費される譯で、この歐洲の大量需要は世界林檎總收穫の八三パーセントをしめるアメリカ林檎によつて補はれてゐる譯で、この方面にも滿洲林檎の進出は期待されるのみならず距離的にも輸送費用の上にも非常に類似的關係を有してゐる、即ち

アメリカ林檎は西部方面で生産されパナマ運河を經由フロリダから大西洋を經てポートサイド又はヤフアに到着するのであるが、航行期間は滿洲同樣約一ケ月半を要し、輸送費用は噸當り約五〇弗、これに米船を利用すれば二十五弗の輸送補助金を下附される

これに對し滿洲林檎は約百三〇志を要し爲替關係が順調である限り對抗し得るものと見られてゐる、なほブリユーフアンネルの冷凍船輸送は將來大量輸送を行ふ場合、日魯漁業の冷凍船が林檎の出廻期には閑散である關係でこれを使用してはとの說も擡頭しつゝある、なほ二樹園では注文の紅玉種が時機はづれの感あり、國光種取引に就き極力交渉を行ひつゝあり、交渉如何によつては相當量の輸出が期待されてゐる

ピツチ五千噸歐洲へ進出

高値で引合ふ

【鞍山電話】昭和製鋼所の骸炭副産物たるピツチは現在年約一萬噸を産出、うち約五千噸は煉臺へ其他は京城方面へ何れも煉炭原料として移出されてゐたが、歐洲ピツチの値上りと爲替安の結果は今回同所ピツチの歐洲進出を示現、神戸長谷川商店の斡旋にて本年一、二月の兩月間に各二千五百噸、合計五千噸を大連港積出にてフランス、オランダへ輸出することゝなり、目下ロイドの檢査官立會の上貨車積中であるが、製鋼所ピツチの歐洲輸出はこれが最初で取引値も從來とは比較にならぬ高値であるので當局では今更の如く將來を期待してゐる

會商再開を蘭印が提議か

砂糖問題解決を焦る

【東京十九日發國通】オランダから某所に達した情報に依れば、オランダ當局は日蘭會商報告を基礎に會商再開の可否如何、また再開するとせば其の方法場所を決定する事となつたが、蘭印としては綿糸布輸入問題が解決せずともせめて砂糖問題だけでも解決せんと焦慮してをり、蘭印側から最近の機會に會商再開を提議するものと觀られてゐる

對日認識を正常化した

長岡代表談

【東京十九日發國通】十八日夜歸京した日蘭會商の長岡代表は歸京後左の如く語つた

昨年六月四日自分がバタヴイヤに乘込んだ當時の蘭印の空氣といふものは全く日本に對してひどいもので何等の認識も持つてゐないといふ狀態であつた、斯ういふ蘭印側の空氣を是正し、日本の政治上、經濟上の地位といふものを蘭印側に正當に認識させることの出來たのは日蘭會商唯一の

成果 と云ふことが出來ると思ふ、先づ日蘭會商はあつても良かつたと云ふことが自分として もハツキリ言へる、次に相手方蘭印の現狀に就いてお話すれば蘭印の今日は火の消えた樣だ、唯一の特産を誇つた砂糖が二百五十萬噸も倉の中で泣いてゐるといふのだから察するにゐるが、甘蔗畑は大部分は…なり領内を旅行して見れ…出してゐる製糖工場は…しかない、これに引かへ…途中自分の見學した臺灣…の樣子はどうだ、煙を出…ない工場を見付けるのに…れる、蘭印の

土人 が如何に生活程度…か、二錢五厘といふ樣な…お金を新に鑄造してや…てはならないと政府當局…てゐる點でも分る、斯う…い土民の購買力に合致す…は世界市場で試驗濟みの…質の日本品をおいて外に…このことは蘭印政府とし…らない答がない、この事…の會商で我々の强味と…

ハルビンで反消演說會

【ハルピン十八日發國通】ハルピン日本商工團體聯合會主催に係る反消費組合演說會は十八日午後六時より公會堂に於て開催、午前中自動車數臺を連ねて檄文を布る等大いに氣勢を揚げたが、會場は多數の聽衆立錐の餘地なく、先づ開會の辭について加藤商議會頭が過般新京で開かれた商議聯合會の經過報告をなし、引續き各辯士の演說に入り、何れも消費組合の即時撤廢を絕叫し終つて決議文聲明書の朗讀を行ひ同九時過ぎ熱狂裡に閉會した

聲明書

滿洲國官吏消費組合は我等の生活權を脅かし延いて日本の對滿經濟的進出を阻害すること重大なるを確信し茲に絕對反對を聲明し併せて之が即時撤廢を期す

尙來る二十日新京に於て開かれる全滿商民大會には五名の代表者が出席する事に決定したが、一方滿洲人側も本日の商會聯合會で代表者二名が出席する事に決定した

過剩棉花の世界的統制

ル大統領協議

【東京特電十九日發】ル大統領は十五日政府首腦部とアメリカ棉貨棉處分案につき協議するところがあつた、右の協議は世界の棉剩對策に關して國際的協定の可能性なきやにつき研究が進められたもので、その世界的統制計畫といふのは現行の國際小麥減産協定の例に倣はんとするものではないかと見られてゐる

米國通貨政策言明を避く

【東京特電十九日發】アメリカ大審院の金約款訴訟判決に關する種々の臆測よりアメリカ財界は甚しき氣迷ひ狀態を呈してゐるが、本日の新聞記者定例會見においてもこの問題が話題に上り、判決後の通貨政策について質問したが、大統領は大審院の判決前では通貨問題は語ることは出來ないとして言明を避けた、また外國の爲替動搖に鑑み政府は安定資金を使用してゐるか、との質問に對し大統領は「こんな質問は財務長官に聞いたらよいだらう、然し滿足な返答は得られまいよ」と語つた

關東軍の聲明に鈔票四圓臺乘せ

滙申百圓臺を割る

大連錢鈔市場十八日後場は北支政局懸念の報に七十錢方上伸强調を辿つた跡、十九日前場は前夜關東軍の發表せる宋哲元軍掃蕩に關する聲明を重視しまづ鈔票百二十三圓七十錢と昨引に比し一圓方上週つて寄付き、伴れて滙申は百圓二十錢と最近の安値に寄りあと更に軟化し百圓大臺割れを演じ、遂に安値九十九圓三十錢を見せ暴落を告げ鈔票また奧地筋及び地場マバラの熾烈買ひに高値は百二十四圓二十五錢と四圓臺乘せを示現し、安値百二十三圓四十錢に結局三圓九十錢と寄付に二十錢方上伸して大引した、定期にマバラ筋及び特産實需筋の買物が目立ち現物また銀行筋の優勢買が顯著であつた

なほ今朝相場を週初に比較すれば滙申は四圓五十錢方低落、一方鈔票は六圓五十錢方急騰を呈してゐる、週初より今朝前場に至る最高低値左の如し

▲鈔票相場

	最高値	最低値
十四日	二七、七五	二七、五〇
十五日	二九、七〇	二七、八〇
十六日	三二、八五	三〇、五〇
十七日	三三、八五	三〇、六五
十八日	三三、〇〇	三一、八〇
十九日	三四、三五	三三、四〇

▲滙申相場

	最高値	最低値
十四日	一〇四、七五	一〇四、六〇
十五日	一〇四、五五	一〇四、〇〇
十六日	一〇三、八〇	一〇一、一五
十七日	一〇一、八五	一〇〇、四〇
十八日	一〇〇、九五	一〇〇、一〇
十九日	一〇〇、一〇	九九、三〇

年關經濟を控へ恐慌に惱む上海

商民のモラ要求切實

【上海十九日發國通】未曾有の不況裡に年末を迎へた當地一般商人が差迫つた舊正決濟を如何にして切拔けるかは極めて注目されてゐたが、上海市第一特區市民聯合會では十七日當地各商工團體に檄し二十一日緊急會議を開き年關切拔け策を協議すべきを要求すると共に要旨左の宣言を發表した

我等は今や不況裡に舊正決濟を迎へんとしてゐるがこのまゝ決濟せんか倒産者續出は火を見るより明かだ仍て我等は此の危機克服のため

一、商工業者間の決濟は一年間延期し利息は平常通りとす
一、中央銀行より貸出を行ふやう行政院に請願すること
一、空家の家屋稅を徵收せぬやう市政府並に工部局に請願すること
一、家賃六ケ月支拂猶豫を法令を以て發令方を主管機關に請願すること
一、家賃値下げを請願すること

等の提案を爲し諸子の意見を徵するものである

硫安協定回答

【東京十九日發國通】小林電化社長に手渡された内外硫安協定公開に關するアーレンスのボツシユが本國より接受せる回答内容は、問題の滿洲化學の統制問題において滿洲化學の硫安生産豫定高十八萬噸中十二萬噸は全國工業聯盟を通じて賣出され滿洲市場において賣出されるものであるが、その殘額は日本の海外輸出高十五萬噸中に包含し輸出することを受諾せるものである而して實際問題として滿洲化學が海外に輸出し得るだけ生産し得るかは疑問である

五圓の關門へ大豆突き進むか

豆油も天井知らず

ザールが人民投票によつてドイツに歸屬するに至つたことはドイツ國内の景氣を振興せしむるに至るであらうとの觀測が專ら歐洲方面に於て行はれ居る模樣であり、これによつてドイツの油脂原料買付が漸次好轉するとの豫想から大豆、亞麻仁、落花生、パームカーネル等幾多製油原料の市價が俄然騰貴し、かくてザール問題解決の十五日から滿洲大豆に對する引合が活潑となりドイツ乃至和蘭向の大豆取引は最近一週間に十萬噸に達したものと觀られてゐる、これがため大連特産市場に於ては大手輸出筋の一齊買によつて奔騰の一途を辿り十九日前場當限の高値は四圓八十錢、五月末限の高値四圓九十九錢と躍進して五圓の大關門突破を目差してゐる、殊に銀價は十四日百十七圓見當であつたものが特産取引の旺盛と銀資金の拂底によつて十九日前場には高値百二十四圓二十五錢を示すなど約七圓見當の猛騰を演じて居り、それだけ特産市價は實質的には更に騰貴したわけである、又豆油も在荷薄の折柄歐洲高を眺めて連日輸出筋の買進みがあり天井知らずの暴騰を辿り、十九日前場、當限は十五圓八十錢と今週の安値に比して一圓方の暴騰振りで十六圓臺乘せも必至的と見られてゐる

對滿支貿易九年度概算

…大藏省發表…

【東京十八日發國通】大藏省發表に依れば昭和九年に於ける對滿洲國、關東州、中華民國及び香港貿易概算左の如し(單位千圓)

▲輸出の部

滿洲國	一〇七、一五二
關東州	二九五、八六九
中華民國	一一七、〇六一
北部	五五、〇九四
中部	六〇、〇六八
南部	一、八九九
香港	三三、四九六
計	五五三、五七八
出超	二四一、一〇八

▲輸入の部

滿洲國	一六四、一九三
關東州	二七、二三八
中華民國	一一九、五五九
北部	四六、七一九
中部	六三、〇四九
南部	九、七九一
香港	一、四八〇
計	三一二、四七〇

大審院の判決待つ金約款の運命、

(上) 違憲なれば事重大

アメリカの過去の疾風怒濤時代に幾度か發せられた各種の法令布告が、アメリカの憲法に照して果して正しきものであるかどうか、非常時の聲に蔽はれてその合法性如何を問はれざるまゝ國民生活を規矩してゐたものが果して正當なるものであつたかどうか――この點が今改めて大審院の冷徹なる裁斷の前に置かれてゐる、若し違憲なることが明らかとなればニユーデイールの機構の一角は崩壞を免れず、その影響の重大なること想像に絕するものがある

大審院に提出されてあるニユーデイールの訴訟は一再に止まらぬ。曩に裁斷を下された石油生産制限規定の如きはその一であり、今世界の視聽を欲たしめてゐる金約款訴訟はその二である

金約款廢止決議 問題の金約款廢棄決議なるものを見るに、これは一昨年のアメリカ金融恐慌當時に溯る

一九三三年三月ルーズヴエルト大統領就任と同時に發せられた金本位停止の大統領令は、當初にあつては金融恐慌の一時的應急措置と見られ、數旬ならずして解禁の氣勢が見えてゐたのであるが、その前後より澎湃として高まつてゐた政府部内の根本的財界改革運動は遂に大統領をして金本位の本格的停止を決意せしむると共に四月十九日の金本位正式停止の聲明となつた

而してこれを法律的に確認したものが六月五日の金約款廢棄共同決議であつたのである

周知の如くアメリカの公債證書には契約當時現存した「標準重量及び品位の合衆國金貨」で元利を支拂ふ旨明記してある。又時には契約當時に現存せる標準重量及び品位の金貨若くは同等の通貨で支拂ふ旨規定してある。民間の債券にも同樣の規定を含むものが少くない

而してこれ等の規定は一九〇〇年の金本位法、第二回自由公債法その他公債發行に關する諸法律によつてその有效性が保證されてゐるのであるが、金約款廢棄決議は右諸法律を全く骨拔きにしてしまつたものである

この決議の大要は後段に記すがその要點は次の如くである

一、公私債務の金拂規定を廢し、單に法貨で支拂へばよいこととする
一、聯邦準備券その他アメリカの紙幣並びに硬貨をすべて法貨とする

囂々の論爭 現貨の問題としては現存通貨による支拂はこれを認めるとして、昨年二月一日以前の契約はすべてドル純分切下以前の通貨價値を以つて決濟する爲、貸借契約各一ドルにつき一ドル六十九セントを支拂へといふ提訴が各方面になされたのである。これに對し政府は通貨の購買力は現貨に於て金純分を減じただけ減つてはゐないと云ふ現貨論と、更に少數者の利益よりも最大多數の最大幸福がより大なる考慮を拂はるべきものであるとの道德論並にアメリカ憲法は議會に對し通貨の價値を「統制」する權限を與へてゐるとの法理論を以つて應酬してゐる

所でこの一兩年來金約款に對する訴訟はアメリカのみでなく外國でも若干提起されてゐたが、アメリカ國内で繫爭中のものは四件あつた。この内には地方裁判所や控訴院で「違憲に非ず」との宣告を受けたものや、また控訴院に引つかかつてゐるものがあるが司法長官ホーマー・カミングス氏はこの問題を早く決定して了ふ爲め昨年十一月大審院に對して一括審理を求め、一月八日よりの査問會にはカミングス氏自ら出廷して政府の立場を辯護することゝなつてゐた

黄塵

◇…年關を控へて上海をはじめ支那各地の財界に恐慌が起らんとする兆が見えモラトリアムが要望されてゐる

◇…支那の年關悲鳴は今に始まつたことでなくしかも悠々四千年とにかく曲りなりにも破産せずにやつて來た國柄だけに、今年も傳へられるほどの事はないと思はれるが、それにしても銀安物價高から一落して銀高物價安に追ひ込まれたのだから苦痛が一入深刻に感ぜられるだらう

◇…それといふのも皆アメリカのため、まるで大きな汽船がガムシヤラに河へ上つて來たので我克が激浪で顚覆したやうなものだが、相手はアメリカ、こちは沒法子國、喧嘩にも戰爭にもならずに濟んでゐる。

◇…それにしても米國の銀ブロツクの巨頭ホイラー氏は上院で「米國は自國の利益を中心として銀問題を取扱ふべきで東洋の要求に耳を藉す必要はない」と高調してゐるからまだ／＼大濤が來ますぞ、覺悟はよいか支那さん。

市況(十九日)

特産 輸出筋買ひ 豆油昂騰

今朝の定期は歐洲高に輸出筋の買…出筋の一齊買である、即ち寶隆、日清、豐年、三井、三菱等で四二〇車、油房二八〇で七百車の大手合、大豆も五圓臺乘せを目差してゐる

▲豆油(昂騰)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	一五八〇	一五八〇	一五八〇	一五八〇
三月限	一五八〇	一五九〇	一五八〇	一五八〇
四月限	一五八〇	一五九〇	一五八〇	一五八〇
五月限	一五八〇	一五八〇	一五八〇	一五八〇

出來高 三萬七百箱

▲高粱(弱含)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	三九六〇	三九六〇	三九四〇	三九六〇
四月末	四〇四〇	四〇四〇	四〇〇〇	四〇三〇
五月末	四一三〇	四一三〇	四〇八〇	四〇九〇

出來高 五車

▲包米 出來不申

◇現物前場(銀建) 寄付 大引

銀

北支情勢懸念に昨後場七十錢方强調を辿つた跡、今朝は宋哲元軍驅逐のため關東軍遂に行動開始の報を入れ▲先づ鈔票二十三圓七と一圓方上伸して寄付き伴れて滙申百圓二と寄りアト滙申九十九圓三の安値に墜ち鈔票も高値百二十四圓臺を入れ結局昨引に比し一圓乃至一圓五十錢高と急騰した▲場面はマバラの買物、現物には銀行筋の優勢買が目につく▲市況二十日會は一般に弱氣配の豫想であつたが、何ぞ知らん、今週初の高値より六圓五十錢方奔騰を告げてゐる

株

内地主力株は小反撥を入れ夫々小鞘り商狀を呈し、地場株は一張一弛小高下を辿る、場面は休日を控へ氣乘薄閑散である▲市場は極度に買氣萎縮の狀態であるが、さりとて突込んで賣る向もなくものゝ多くは目先の小揃ひがせいぜい、または小口買方の嫌氣手詰めであり低迷の極である▲好材料も惡材料も利かぬ相場、氣にかかれての進退は頗る警戒を嚴重にすべく、まづ動機待ちの態である

上海爲替情報

【上海十九日發】爲替强含みなるも支那人は爲替と標金とのツナギ商内の見送り閑散、廣東筋正大標金少し買ひし爲下落る

上海標金

寄値	九六九元九
高値	九七〇元一
安値	九六八元一
止値	九六九元五

手形交換高(十八日)

金	一、一九六枚	六八九、八〇〇圓
銀	六三一枚	四〇、五一一、四〇〇圓

爲替相場

鮮銀

倫敦向電賣(一圓)	一志一片一六分一五
紐育向電賣(金百圓)	二六弗八分三
上海向電賣(百弗)	一二五圓〇〇
同 賣(銀百圓)	一〇一圓〇〇
日本向電賣(同)	一〇〇圓〇〇
同一覽拂買(同)	一〇〇圓三〇

奧地相場

錢鈔

奉天票 金票對(現物)	四四、〇〇	―
鈔票 國幣對(現物)(奉天)	一二〇、六〇	一二一、〇〇
金票 國幣對(現物)(奉天)	一二〇、六〇	一二一、一〇
國幣 金票對(先物)	八九、〇〇	八九、〇〇
開原 國幣對金(現物)	一二一、一〇	一二一、一〇
新京 國幣對金(現物)	一二一、四〇	一二一、四〇

商品 麻袋氣乘薄 綿糸低落

▲麻袋 産地情報は織八分一高、青八分一高、爲替同事、當市は氣乘薄に寄付きたるも引際現物先物共に出合ひ保合商狀であつた

▲綿糸 米棉現物十五安、先十四安と反落、印棉四乃至七留比半方昂騰と原棉材料大巾浮動し、大阪三品は今朝の米棉反落を眺め訂正的相場にて各限一圓方低落し、當市は見送つた

株式出來高(十八日)

大連卸相場(廿九)

果菜類 昨日果菜共に入荷順調、紀州蜜柑は賣行良好なるも相場は前日と大差なく保合商狀、神奈川物及長崎物は腐敗並傷品多く軟弱にて不引合、野菜の内大野菜は依然仲買筋の荷捌き不活潑に拘らず連續入荷あるため手持品の増加を考慮した爲めか買付に活氣なく軟弱歩調を辿り、市況一頓挫の態を示す、小野菜は分葱のみ下押商狀にして他は何れも賣行好調で保合、主なる出荷地及び品名、數量、野菜下關五五六個、蜜柑紀州一二〇〇個、蜜柑神奈川四〇〇個

魚類 地物入荷多數内地物發少量相場は保合、入荷個數地物七七一〇、内地物一一、朝鮮物五四六、製造物一〇七

滿洲日報
朝夕刊共十二頁

移民は滿洲重點主義

關東軍の現地案中央へ回付

休會明け議會に提出

【新京電話】關東軍では舊臘來滿洲に於ける日本農業移民に關して日滿專門權威を集め移民會議を開催其の結果に基き立案中であつたが此の程漸く完成し之を關東軍の現地案として數日前軍鈴木主計の手に依り飛行便で中央に送附した、中央に於いては對滿事務局が中心となり現地案に基き關係當局と協議し休會明け議會に提出し實行に進む事となつた、現地案は農業移民の方針及び移民實行機關として滿洲拓殖株式會社、移民協會の三項目に分れて居るが現地案は左の如くである

農業移民方針

一、日本國政府は日本人の海外移住に關し滿洲に重點主義をとる
二、日本國民の滿洲移住は日滿兩國協力し之を助成實施す
三、日本人の滿洲移住は滿洲國の產業交通治水土地調査及び都市計畫等の諸政策に順應し之を實施し特に移住地の產業に對し現地主義に依る
四、集團移住は主として北滿各地及び南滿遼河流域、京圖線沿線等の人口稀薄の地に實施す
五、農業移民は主として集團的自作農とするも土地の情況に依り分散混住せしむる
六、日本國政府は集團的自作農移民に重點を置き保證をなし其の他の移民に關して適當の保證をなす

新京に滿洲拓殖會社

東京に滿洲移民協會設置

移民實行助成機關として新京に滿洲拓殖株式會社並に東京に移民獎勵機關として滿洲移民協會を設置する方針で之が具體案及び要項は左の如くである

滿洲拓殖株式會社設立要綱

一、本會社は滿洲に於ける日本人の移民事業助成のためその事業を行ふ
(イ)移住豫定地の收得、管理、分讓
(ロ)移住者に必要なる施設
(ハ)移住者に必要なる金融
(ニ)前記各項に附屬する事業
二、本會社は日滿兩國法人たる特殊會社で當然日滿兩國政府の監督を受く
三、本會社は資本金五千萬圓とし左の如く割當つ
日本政府二千萬圓
滿洲國一千萬圓(現物出資)
日本民間二千萬圓
而して資本金は半額拂込とす
四、日滿兩國政府は民間株主に對し年三分五厘の配當保證をなす
(註第一回特務部原案は年五分配當保證)
五、本會社は拂込資本金の十倍を限度とする社債を發行することを得(以下略)

滿洲移民協會設立要綱

一、日本人の滿洲移住の目的達成のため日本內地に公益法人たる移住助成機關を設け左の事業をなす
(イ)移住に關する紹介及宣傳
(ロ)移住者に對する斡旋
(ハ)移住者の教育訓練
(ニ)其の他移住助成に必要と認めたる事項
二、本協會の資金は會費及寄附金又は補助金とし政府は當分の中一年十萬圓を限度とし保證をなす

集團自作農を原則

十萬人移住方針を確立

前記關東軍の農業移民現地案は特務部最後の大仕事として心血を注ぎ作成せるものであるが、從來の實際的經驗に徵し集團自作農を根本趣旨とし十萬人の農業移民を移住せしめる方針を確立した、而して今回の現地案に含まれた重要點は次の如くである

一、移民に關する金融機關として拓殖會社を活動せしむる方針で農家一戶當り七町歩乃至二十町歩を標準とし之に對し長短二期の低利資金年三分の貸付を行ふ長期は五ケ年据置き二十五年の年賦の均等償還とし、短期は五ケ年据置き十年の年賦償還の方法に依り農耕生活の資金を徵する外生活の助成金としては左の如く決定さる
二、集團移民一戶に一千二百圓其の他一人に付き百圓同三十戶を單位とする集團移民村に對しては一村に對し一萬八千圓を計上し渡航費、農耕資金等の不足から滿洲移住が行ひ難い東北地方の農民の移住に付いては積極的に獎勵する方針である

移民機關及監督關係は次の如くである

一、拓務省は日本國內に於ける滿洲移民に關する事項を主管する
二、駐滿大使館は日本軍司令官の統制に基き滿洲國に於ける日本人移民關係の事項を主管する事を主張す

此の目的の下に大使館內に移民總領事(假稱)を置き植民地所管の領事以下を指導して移民の實施に當らしむる計畫で此の移民政策は從來の滿洲移民政策を改め日滿兩國の經濟不可分的關係を強化し邦人の滿洲移住に對する根本方針を確立するもので此の點に鑑み日滿兩國政府は本件に關し公文書を交換する事に決定して居る

一大炭礦會社出現か

滿洲國、滿洲炭礦、滿鐵の三者で

滿洲炭礦統制委員會を組織

【新京電話】滿洲國の鑛物中最も主要を占めてゐる石炭はその埋藏量四十八億屯と稱せられ日滿ブロック經濟の強化、經濟不可分關係を樹立以來、日滿兩國は滿洲における炭礦の位置重要性を帶びるにいたり、日滿兩國としては重大にして愼重に考慮せねばならぬ問題であるので、日滿兩國は現在滿洲における炭礦を二大分する滿鐵並に滿洲炭礦の兩會社と計り、滿洲における炭礦業の統制を行ふことを協議中であつたが、このほど滿洲國、滿鐵、滿洲炭礦の三者で滿洲炭礦統制委員會を組織し西尾參謀長が委員長となり既に大綱方針を決定し着々統制準備中である、一方既存炭礦を嚴重調査し埋藏量年額出炭能力を調査して日本における石炭の供給量を考慮し更に日滿兩國の需要量を研究の上滿洲國より海外に輸出する石炭の統制に資するものであるが、本問題は當然滿鐵改組により炭礦會社の一元化に關聯する問題であるが、滿鐵改組行はれずとしても當然早急實現さるべき問題で一大炭礦會社出現に至るべきものと注目さる

渾河太子河の沿岸水田開墾

【奉天電話】奉天實業廳では瀋陽撫順兩縣下における渾河、太子河兩沿岸地域の水田開發に付き研究中であつたが愈々曹廳長は邦人技師を派遣して實地調査をなさしめた結果水田開發の可能性ある事判明し近く移民を募集して開墾せしめる方針である

滿鐵辭令

技術員を命ず 中央試驗所大豆研究室主任を命ず 猪口金次郎
右一月十七日
鐵道部工作課機械係主任 技師 石尾茂
計書部(審查役附)車輛班主查兼務を命ず
地方部商工課輸出係主任 事務員 安村義一
上海事務所勤務を命ず
右一月十八日

"侵略政策"への不安

解消せば我主張容認

太平洋政治協定も具體化せん

軍縮交渉と米國側の態度

【東京特電十九日發】ワシントン條約廢棄後の海軍々縮交渉に關し米國政府は漸次協調的態度を示し必ずしも比率主義に拘泥せず英國の和協試案を中心として交渉を進めんとする意嚮を洩らしつゝあるにも拘らず日本の均等要求に對してなほ容易に應ずる模樣なく一方言論機關も概して反對的立場を改むるに至らないがこれは技術上の論據によるに非ず寧ろ政治關係を考慮せる結果である、要するに日本に均等を與ふれば將來日本が極東において如何なる侵略政策を弄するかも知れないといふ不安によるものである、而して若し何等かの方法によりこの不安を解消し得るならば最近の米國輿論の趨向並に政府の意嚮に徵し日本の主張を容認せしめ公正なる新協定達成の目的を全うする事必ずしも難事に非ずと見られるに至つた、同時にこの種の政治交渉が直接軍縮問題と關聯せしむる事なく且つ滿洲國の成立その他の既定の事實に關する批判的論議を導入せしめないとの條件の下に遂行し得る可能性あり更に米國が斯る交渉に應ずる見込み確實となれば或は日米間に支那、フイリッピンを含めた太平洋政治協定の議が具體化するやも知れぬ機運の醸成を見る事も明白で玆一、二月中には何等かの形にて表面化する模樣である

豫備會談の續開

結局七月に落着か

山本代表英側と懇談

【ロンドン十九日發國通】山本代表は十八日午後大使官邸における午餐會後チヤトフイルド提督クレーギー參事官と懇談を遂げ特に豫備會談の續開につき意見を交換した、豫備會談を續開せずいきなり本會議をはじめようとの意見もあるが英國政府當局は協定達成のため是非豫備會談を續開したい意向と解される、豫備會談續開の場合その手續き折衝には松平代表が當るが英國皇帝の戴冠二十五年祭の關係もあり再開期日は四月乃至七月の見込みである、しかし四月續開は事實上無理だから結局七月に落着くのではないかと見られる、しかし七月前に豫備會談が續開されれば年內に本會談を開く見込みはない

黃郛氏の南下で

愈よ對日問題を討議

【南京十九日發國通】北平より南下せる黃郛氏は十九日午前十時着、直に蔣介石氏を訪問、最近の華北情勢につき詳細報告を行つた、黃郛氏の到着を以て蔣介石氏以下政府要人悉く出揃ひたるわけでいよいよ對日問題はじめ內外諸重要案の協議を行ふこととして政界は一段の緊張を示してゐる

蔣氏南京へ

【上海十八日發國通】當地滯在中の蔣介石氏は十八日午後一時半孔祥熙氏を同伴し[illegible]南京へ向つた

四川を狙ふ

共軍優勢

中央軍の配置

【漢口十九日發國通】四川省の中原を狙ふ共產軍の情勢は四川省北部地區に徐向前の率ゐる第一路軍約十萬、湖南四川省境に賀龍、蕭克の第二路軍約六萬、貴州省境に朱德、毛澤東の第三路軍約五萬あり、第一路軍は四川軍の背後を牽制しつゝ成都への進路をとりつゝあり、第二三路軍は結局成都方面にて第一路軍との大合同を行はんとするもの〻如く目下西進をつゞけてゐる、これに對し中央側は劉湘麾下の四川軍を四川東南部の南川、綦江赤水の線に配し貴州軍を貴州省北部の遵義、桐梓方面に配し又廣東廣西兩軍に對しては南方よりの追擊を命じ、斯くてともかく形だけの包圍隊形を進めつゝあるが、四川軍には全然戰意なく他の各省軍も統制を缺きたるため、目下の形勢は中央側各軍の强力なる攻擊態度困難とみられ、結局共產軍の四川侵入は完全に果されるものと豫想されてゐる

在北平の宋哲元に

自發的撤退警告

昨日高橋駐在武官から

【北平十九日發國通】熱河省境長城附近に駐屯の宋哲元部隊が滿洲國外に撤退警告を履行せざるため關東軍は重大決意をなし張家口駐在松井中佐を通じ宋に最後通牒を發するとともに日滿兩軍は必要手段に訴へんとしてゐるが、右に關し高橋駐平武官は十九日目下來平中の宋哲元に對し滿支國境は長城線を以てすとは旣に中外に宣明してゐる、然るに貴軍は不法にも滿洲國內に駐兵し、日滿當局再三の撤退方通告にも依然肯ぜず、却つて敵對行動に出でんとしてゐる、かゝる猫額の如き地に戀々として國境を騷がすことは日滿支關係を益々紛糾に導くのみで愚の骨頂である、故に自發的速かに撤退せんことを望む旨警告した

軍司令官着任匆々

滿鐵改組や人事更迭は不可能

林對滿事務局總裁談

【東京特電十九日發】林對滿事務局總裁は十九日午後記者團との會見において次の如く語る

今朝林滿鐵總裁と會つたが滿鐵の改組問題についても人事については何等觸れなかつた、人事については色んな噂があるやうだが自分は噂に上る人に對して氣の毒だと考へて居る、南軍司令官はまだ赴任後間もないことだし、着任匆々滿鐵の改組だ人事の更迭だなどやれるものではない、總てこれ等の事は南軍司令官が現地でよく落ちついて諸般の事情も研究した上で行はるべき事だ

政友の態度好轉

政府側では期待

三黨首招待を轉機に

【東京十九日發國通】十九日の三黨首と政府側の會同は豫定通り開催され席上岡田首相から議會に於ける各黨一致の支援を懇請し之に對し鈴木總裁は今直ちに援助するとかせぬとかいふことを卽答出來ぬことは諒とせられたい、但し自分一個の考としては政府が眞に民意を尊重し議會の決議に對しても眞劍に考慮を拂はれることが必要であると考へてゐる、政府が政友會の主張を尊重するならば政友會も亦政府の意のある所を考慮することゝならう、兎も角も政府の意のある所は黨の夫々の機關に傳へやうと政府の考慮を求め一同午餐を共にしつゝ三黨首、三大臣の間に農村對策其他時局に就て懇談が交され比較的なごやかな空氣を見せ午後一時過ぎ散會した、政府側では此日の會合を轉機として政友會の政府に對する態度は確に好轉を示すに至るものと期待してゐる

外務參議會議

【東京十九日發國通】外交非常時に備ふる廣田外相の諮問機關たる外務參議會議は十九日午前十一時外相官邸に第一回會合を行つたが出席者は廣田外相、重光次官以下各部局長、永井、出淵、長岡、松田、大田、松島、林、笠間、川島の各大公使である

九百七十五萬石

前年に比し減收

(農林省二次發表)九年度米實收高

【東京十九日發國通】農林省第二次發表＝昭和九年に於ける米實收高は埼玉、東京、福井、長野、岐阜、三重、兵庫、奈良、廣島、德島、長崎、熊本、大分、鹿兒島の分は合計千四百七十四萬一千七百八十五石、前年實收に比し四百萬七千三百十五石、五ケ年平均實收に比し二百五萬百三十三石の減少である、第一次發表分との合計は二千九百九十六萬九千三百四十九石、前年に比し九百七十五萬千七百五石、前五ケ年平均實收に比し四百九十四萬九千六百八十石の各減少を示してゐる

東郷・カ兩氏第三次會商

【東京十九日發國通】北鐵讓渡細目協定に關する東鄕局長とカズロフスキー氏の今年に入つてからの第三回會商は十九日午後二時より外務省で開かれ前回決定をみなかつた物價查定問題恩給金支拂問題に關しカズロフスキー氏より本國政府の訓電に基きソ側の主張を述べ之に對して東鄕局長は廣田外相の查定案を強調し折衝を行つた

臧民政部大臣

【東京十九日發國通】臧民政部大臣は午前九時三十分、前外相芳澤謙吉氏ならびに松井大將を訪問後滿洲國の正史としてまた東洋文化研究の有力なる資料として目下完成を急いでゐる清朝實錄の印刷に取掛つてゐる芝浦の單式印刷會社を視察、正午は海相官邸における海相招宴に出席、午後は東方文化學院の參觀、午後六時より首相官邸における對滿事務局總裁の招宴に臨み一同晚餐を共にしつゝ日滿親善を語り合ひ盛會裡に八時過散會ついで山岡萬之助氏の招宴に出席した

張實業相歸京

【奉天電話】錦州視察中であつた張實業部大臣は松島農務司長を帶同十九日午後四時十五分着の奉平直通列車で奉天着、小憩の後同夜十一時十分發列車で歸京した

大使館通電

【新京十九日發國通】駐滿大使館では十八日の宋哲元軍掃討に關する關東軍聲明發表と同時に本省並に在外公使館に對し今回の軍事行動に關する事情に就き通電を發し萬遺漏なきを期した

山內電々總裁

【新京電話】電々會社山內總裁、井上總務、前田營業、西田經理、中田技術の各部長は十九日午前八時着で來京直に南軍司令官を訪れ新年の挨拶をなし更に長岡總長を訪問の後引續き日滿各關係方面を訪問挨拶をなす所あつた

扶桑丸船客

【門司特電十九日發】二十一日大連入港豫定の扶桑丸主なる船客諸氏
滿洲國參議田邊治通、滿鐵理事佐々木謙一郎、辯護士五泉賢三、車輛會社居場正一、同下田文吾、同秋山正八、海軍大佐中村修久、機關中佐上野權太、大同電氣赤銅所高木益彌、山下次郎、池田嘉六、中村貞次、古山市三郎、藤田健二、大汽社員久保三郎

人事

▲御厨信市氏(關東局文書課長)廿日大連發はとにて赴任の豫定
▲村井啓次郎氏(大連火災社長)十九日午後一時三十分着列車にて歸連
▲齋藤健吉氏(滿鐵體育係主任)十九日午後四時五十分發列車にて奉天へ
▲中里末雄氏(遞信局電氣課長)同
▲有光清氏(蘇家屯驛長)同上歸任
▲大津勇氏(鐵路總局旅客課長)同
▲大橋賴三氏(撫順炭礦製油工場技師)同上
▲ゴールマン氏(マンチユリア・デリーニユース主筆)十九日午前十時三十分より約二十分間南軍司令官と會見
▲柏谷陽二氏(滿洲電業公司顧問)十九日午後六時半着あじあで着連
▲加藤內藏助氏(滿洲國宮內府秘書官)同上來連

大觀小觀

支那の領土保全は我國の傳統的國策で今始まつたことにあらず▲但し領土保全と南京政權保全とは全く別問題であることを充分に知らせる必要がある▲斷髮モガとの結婚を禁止して支那軍人の生活を振肅しようといふ蔣氏の發令▲松田文相のパパ、ママ、反對に似通つた點がある▲畢竟形而下の問題、況んや支那軍人の肅正はそんなことでは難しからう▲三黨首を集めてこれで對議會工作が出來たと悦に入る首相▲相手を甘く見すぎると不覺をとる虞がある▲政友會の中身不穩は依然たるものだが▲議會が開かれると議場心理といふ奴が思ひもかけぬ局面を展開する場合が多い▲上海財界恐慌騒ぎが越せぬとてモラトリアム說起る▲お得意の米國からの救濟も手が及ばぬと見える

社説

米國實業團の東洋視察

米國より有力な實業團が四月上旬極東視察に來ることになつた。右は三月出發、六月歸米の日程で、日本、支那、比島、滿洲國を視察する豫定である。思ふに米國には海軍側並に一部政治家の懷抱する東洋政策に不滿のものがある。日本の東洋政策に反對し、米國自身が專ら東洋を指導せんとするのは、東洋の事情に適切ならず、爲めに世界の平和を害し、米國自身の爲めに結局不利を釀すであらうと見る一派である。此の意見を有するものは海軍側にもある程で、政治家にもあり、殊に實業家の中には多い。スチムソン・ドクトリンや海軍當局に引摺られた民衆も漸次斯樣な理解を持つて來た。此事は近時發表さるゝ言論の中にも散見するに至つた。

◇

特に、滿洲國の獨立に反對の意を表し來つた米國人は、滿洲國が其後着々として固成の途に進み、堅實な發達を遂げつゝあるを見て甚だ案外の氣味あるを免がれない。滿洲國の投資地としての經濟的價値に最も早く着目したのはフランスであつたが、それは既に具體的に話しが進み、國民經濟發展協會總裁フージエール、日佛企業組合業務副委員長モアランの兩氏は滿鐵と協議の爲め既に此の二十日パリを出發してゐる。次で英國も此點に着眼し、曩にバーンビー卿一行の日滿視察ありて、リツトン報告書を清算した。その結果として既に日英實業團通商委員會が成立した。

◇

スチムソン・ドクトリンは畢竟、日本及滿洲國乃至は支那に對する感違ひから出たもので、その爲に米國の東洋政策が時勢から置き去りを喰はんとする。今度の米國實業團の東洋視察は東洋情勢の再檢討再認識により、出足の後れたのを挽回せんとするにあるは推想に難くない。これは米國の窮狀その極に達し、各方面に局面の展開を計らねばならぬ必要に迫られ、日本の武力乃至經濟力を無視しては到底自國經濟の局面展開を見難く、寧ろ行詰りに拍車を懸けるもの、此際スチムソン・ドクトリンを清算して日本と協調の途を求むるに如かずと考へたものと察せられる。これがどれだけ米國政策を引き摺るに至るかはまだ分らないが、斯樣な機運が彼國內に動いて來たことは世界平和の爲めに悅ぶ可き現象である。我國人は固より此の一行を歡迎す可く、視察には十分の便利を與へるであらう。殊に滿洲國の視察によりて、その實狀を理解し、日本の東洋政策をも理解するに至るならば、世界平和の爲めに利する所尠少ならざるを思はしめる。

宋哲元軍の反省を望む

滿洲國熱河省豐寧縣下に侵入し居る宋哲元軍を掃蕩する爲め、我關東軍が行動を開始した。右は關東軍より發表さるゝ如く早くから宋哲元軍の同地方各要地を占領せるのみならず、行政機關までも附置せしめてゐたので、穩便に撤退せしめんとしたが、之れに從はざるのみならず、最近却つて積極的行動に出でたからである。いふまでもなく、斯くては滿洲國の主權は行はれないから、關東軍は日滿共同防衛の建前からして之れを掃蕩せねばならない。

◇

通車、設關、通郵の解決により日滿問題一段落を示し、更に一段進んだ平和工作に入らんとしてゐる今日、宋軍の此舉動は頗る其の意を得ないことだ。斯樣な部分的軍事工作が、南京政府乃至北支政權の意思に出づるとは思はれず、宋氏にしても如何なる意圖にて斯る行動に出づるか解し難い。何かの思ひ違ひならんと思ふも、我關東軍から再三その撤退を要求されて一旦承諾しながら、更に積極的行動に出づるなどは如何にも不思議だ。尤も命令部下に通達せずして不可解な行動あるは統制なき支那軍の常であるから、今度もその類であるかも知れない。何れにしても、滿洲國の主權を侵す以上は打ち捨て置けないは當然だから、此處に軍事行動あるは已むを得ない。吾人は支那側乃至宋哲元氏が早く反省して無益の騷亂なからしめんことを望まざるを得ない。

日英同盟は無用
日本獨自の平和工作遂行

【東京特電十九日發】最近所謂第二次日英同盟工作が英國側において頻に行はれ、既に駐日クライヴ英國大使もこの問題について廣田外相に諒解を求めつゝある事實もあるが、わが外務當局も英國側の動向に對しては愼重な考慮を拂ひ、この問題に對する準備工作を極秘裡に檢討してゐる、しかし極東の現勢は帝國の自主的動向により何等他國の容喙を用ひずして對支外交を遂行し得るので、日本は獨自の見解によつて堂々東亞の平和建設のため努力すべく、帝國の自主的國策と合致せざる如何なる協定も顧みざるものと信ぜられてゐる、從つて英國側の工作如何に拘らず第二次日英同盟の實現可能性は殆どないものと見らる

滿洲特產物の將來に重大示唆
滿鐵東京支社主催 座談會を開催

【東京十九日發國通】滿鐵東京支社主催の滿洲特產座談會は十八日三井物產、三菱商事、日清製油其の他約三十名に及ぶ關係者招待の座談會に引續き十九日午後三時に九段軍人會館に開催來賓として陸軍、農林、大藏三省關係局課長並に帝國農會、馬匹協會、全購聯等の代表者三十名滿鐵側より大淵支社長以下九名出席大淵支社長の挨拶後懇談に入り

一、滿洲特產物と拮抗する內地產穀物との統制對策
二、內地に於ける肥料界の趨勢と大豆粕の將來
三、飼料取締法の現況
四、飼料としての滿洲特產物の價格及び將來
五、東北凶作と滿洲特產物の需要
六、日本商工業界の近況と大豆輸入問題
七、滿洲特產物加工に關する研究

等滿洲及び滿鐵當面の重要問題に關して隔意なき意見の交換を遂ぐる所あつたが就中大豆粕の飼料化問題、大豆粕價格の引下げ問題、滿洲國農作の多角化問題に關して陸軍、農林兩當局並に鈴木梅太郎博士等より重要發言あり、滿洲特產物の將來に重大示唆を與へた、卽ち

一、滿洲特產物と內地產穀物との對立に就て農林省農產課森肆郎氏は兩國農產物の拮抗は兩國が農業國である關係上已むを得ざるところとするも有無相通じ而かも互ひに相侵さゞるの原則に從つて兩國產業の調和を保持すべきを力說

次いで

一、大豆粕の將來に就て農林省肥料課川崎一郎氏より硫安及び鰊粕に壓迫され逐年減少傾向に在る豆粕消費に對して飽迄低價格を以て對處すべく滿鐵當局の考慮を希望する所あり

更に

一、飼料としての滿洲特產物の價値及び將來に就いては農林省馬產課廣瀨利一郎氏は馬料として好望なる旨を述べ、陸軍獸醫學課の田崎武八郎氏よりも馬料として適當せる旨說明あり、豆粕需要の新分野として最も重要視される

一、最後に鈴木梅太郎博士は移民問題の重要性を強調して灌漑の開發、沃土への施肥に依る收穫の增加、特殊產物の選擇栽培（例へばホップの栽培獎勵）等に關し滿洲國政府並に滿鐵當局に一層の努力を要望

種々有益なる見解の開陳あり、滿鐵側よりも適當善處方を述べ午後六時盛會裡に終了した

日下氏離京

【新京電話】今回關東局司政部長より臺中州知事に轉任の日下辰太氏は十九日正午發はとにて離京驛頭には西尾參謀長、板垣參謀副長、岩佐警務部長、谷、守屋兩參事官、矢野憲兵少將、謝外交部大臣その他日滿官民多數の見送りがあつた

新名稱の郵便物も受附けて書換へん
支那の通郵抗議處置

【新京十九日發國通】滿支間通郵に際し抗議を提した支那側郵局の舊名稱表記の布告に對し、關東軍が十五日附け抗議を發したるは既報の如くであるが、之に對する支那當局の態度は各方面の情報を綜合するに、通郵事業は兩國人民の福祉を增進することを認むるも布告の取消に關しては該布告が國內行政の規律に關するものであり、その取消は不可能であるが、近く郵政當局の內規として

滿洲國向け郵便物の表記は新名稱に依るも之を受付け郵便當局に於て舊名稱に書換へる

の一項を設定する模樣で、事實上關東軍の抗議を容れ通郵實施の精神に副ふもの〻如くである

"軍・警固い握手"
岩佐警務部長の訓示

◇…【新京電話】關東局岩佐警務部長の初訓示は十九日午前十時より警務部長室において行はれ御影池警務課長、鈴木警備課長、靑木高等課長を始め警務局關係者全部出席、しつかり握手した軍、警は新機構の示す目的貫徹のため茲に新部長の前に誠意を披瀝した

◇…この日岩佐憲兵司令官は從來の警務局長の官服に、更に一本の金筋が多く正に金色燦然たるものだ、警務部長は訓示に先だち「どうだ、よく似合ふか」と頗るの御機嫌振り

◇…而して訓示に曰く

自分はこの服が出來るのを待つて居たのだ、軍服を脫いで警務部長の服を着て皆に挨拶するのを待ち構へて居つたのだ、新機構の職制によつて責任を負はされたので軍、警相提携してその天職に向つて努力せられたい

日滿郵便小爲替
取扱所十五ヶ所に設置

【奉天電話】奉天郵政管理局では日本側との日滿郵便小爲替連絡取扱ひをなす事となり管內邦人の多數居住地方を調査し既に十五ヶ所に取扱所を設置した

部長級異動

十九日發令された地方長官異動に伴ふ部長級異動既報の分を除き左の如し

長野縣事務官 田中進
任岐阜縣經濟部長
京都府事務官 三好重夫
任長野縣經濟部長
千葉縣學務部長 堀口功
任宮城縣經濟部長
兵庫縣學務部長 桑原幹根
任福島縣經濟部長
青森縣事務官 田村浩
任山形縣經濟部長
警視廳勞働課長 宮脇彥三
任秋田縣經濟部長
元愛媛縣警察部長 柳井義男
任福井縣經濟部長
福島縣學務部長 末原貫一郎
任石川縣經濟部長
社會局事務官 杉岡四郎
任富山縣經濟部長
東京府事務官 藤山千之
任鳥取縣經濟部長
廣島縣事務官 崎田義雄
任島根縣經濟部長
鹿兒島縣警察部長 郡山義雄
任岡山縣經濟部長
社會局事務官 櫻井安右衛門
任廣島縣經濟部長
東京府事務官 川井章知
任山口縣經濟部長
靜岡縣學務部長 廣田增太郎
任和歌山縣經濟部長
愛知縣事務官 工藤鐵太郎
任德島縣經濟部長
京都府事務官 曾我梶松
任香川縣經濟部長
群馬縣警察部長 久保田畯
任愛媛縣經濟部長
奈良縣事務官 渡邊廣
任高知縣經濟部長
宮崎縣內務部長 土井章平
任福岡縣經濟部長
警視廳調停課長 石原專一
任大分縣經濟部長
三重縣事務官 桃井直美
任佐賀縣經濟部長
島根縣內務部長 松島源造
任熊本縣經濟部長
愛知縣事務官 中村良三
任宮崎縣經濟部長
新潟縣事務官 大野季夫
任鹿兒島縣經濟部長
栃木縣事務官 武政隆一
任沖繩縣經濟部長
岩手縣內務部長 小山知一
任岩手縣經濟部長
青森縣內務部長 安井正一
任青森縣經濟部長
警視廳消防部長 早川元
任長崎縣警察部長
熊本縣警察部長 山內逸造
任埼玉縣警察部長
宮城縣學務部長 今松治郎
任群馬縣警察部長
長野縣警察部長 山本義章
任千葉縣警察部長
拓務省警務課長 八田三郎
任茨城縣警察部長
奈良縣警察部長 泉守紀
任栃木縣警察部長
社會局事務官 齋藤亮
任奈良縣警察部長
富山縣警察部長 松原久人
任三重縣警察部長
兵庫縣事務官 有松昇
任山梨縣警察部長
大阪府警視 宮田笑內
任滋賀縣警察部長
警保局事務官 西廣忠雄
任岐阜縣警察部長
山梨縣警察部長 荒木義夫
任長野縣警察部長
領事兼內務書記官關東局事務官 纐纈彌三
任宮城縣警察部長
秋田縣警察部長 島田昌[illegible]
任福島縣警察部長
大阪府事務官 藤澤[illegible]久郎
任青森縣警察部長
社會局事務官 小泉梧郎
任山形縣警察部長
京都府警視 高橋靜男
任秋田縣警察部長
神奈川縣事務官 福本柳一
任福井縣警察部長
滋賀縣學務部長 永井浩
任石川縣警察部長
山形縣學務部長 山田武雄
任富山縣警察部長
神奈川縣警視 桂貞一郎
任鳥取縣警察部長
警保局事務官 石井政一
任岡山縣警察部長
靜岡縣警察部長 歐田千勝
任廣島縣警察部長
岐阜縣警察部長 山內[illegible]
任山口縣警察部長
福岡縣事務官 森本勝已
任德島縣警察部長
鹿兒島縣事務官 星野[illegible]男
任香川縣警察部長
宮崎縣警察部長 廣瀨永造
任高知縣警察部長
東京府事務官 村田五郎
任大分縣警察部長
三重縣警察部長 江邊清夫
任熊本縣警察部長
大阪府警視 菊池盛登
任宮崎縣警察部長
京都府事務官 服部直彰
任鹿兒島縣警察部長

松岡四郎氏談

【新京電話】前關東軍特務部第一委員會にあつて法制及び財政金融政策を擔當して居つた松岡四郎氏は今回の內地地方長官の異動に依り新に設けられた富山縣經濟部長に決定した右に關し同氏は語る

僕には未だ公報がない僕は滿洲に來て滿一ケ年餘になり滿洲の事は少し勉強したが赴任したら又しつかりやつて見たいと思つてゐる家族は金澤に置いて居るので任地には伴れて行く積りだ

我在支外交官の涙ぐましい活躍
支那要人も漸く熱意

對支借款問題解決のため內地銀行團より依頼され去る十八日來連、市內遼東ホテルに投宿中の中日實業副總裁高木陸郎氏は十九日出帆うすりい丸で歸京した、船中左の如く語る

今度山東省政府と交涉し二千九百萬圓の電話借款と三百五十萬圓の山東實業借款を解決したことは御承知の通りである、上海南京、天津方面を視察して感じたのは支那要人が日支親善問題に非常な熱意を持ち我々をよく遇してくれたことであるが、或は觸らぬ神に祟りなしで怖れてゐるのかも知れない、然し日本軍部の刺戟を受けて在支外交官が支那側との交涉に熱心に當つてゐるのは誠に涙ぐましいこれに支那側が順應して來さへすれば遠からず日支諸問題は解決することゝ思ふ、現在上海、南京方面の建設事業は素晴しい躍進振りで道路に航空に力を注いでゐる、既に上海、南京間の航空路は開設されてゐるが四月頃までに上海と西藏のラサ間に航空路を開設しようと努力してゐる話を聞いた、對支借款も他に頼まれてゐるものがあるが焦らずゆつくり解決しなくてはならない、そのため六月頃再び來滿する豫定だ

凱旋の菱刈將軍
歡迎で殆ど寧日無し
御厨文書課長歸來談

前關東軍司令官菱刈大將の凱旋に關東局より文官代表として內地まで見送つた關東局文書課長御厨信市氏は十九日入港のあめりか丸で歸連したが語る

三位一體最後の菱刈將軍を軍人のみで送つてはいけないといふので僕が關東局を代表して見送つた、內地における菱刈將軍の凱旋は素晴しい歡迎振りであつた、將軍は日によつて凱旋將軍になり、或は長官に、大使になり、寧日ない多忙な日を送つてをられた、菱刈將軍が入京した翌日長岡總長が滿洲に向つて出發したので會へるかどうかと心配してゐたが、幸に都合がついて出發の前日將軍の自宅で私も面會した、數時間の會見だつたが、これで安心だと非常にどちらも喜んでをられたから相當重要な話が出たに違ひない、その時長岡總長の話では、總ては滿洲に行つてからのことだが、要は人の和が大切であるから人事の異動を行つて人心を刷新し對滿國策のため邁進する旨を述べられてゐた

なほ同氏は十九日市內各方面に前關東廳外事課長離任の挨拶をなした上、二十日正午發はとで單身新京へ赴任する筈

昭和石炭聯合會の新條約案一蹴か
撫順炭輸入數量問題折衝の佐々木滿鐵理事歸任

【東京特電十八日發】滯京中の佐々木滿鐵理事は折衝中の撫順炭輸入數量問題に就てもほゞ見通しがついたので十八日午後三時東京驛發歸任の途に就いた、十九日門司より扶桑丸にて歸連の豫定である

撫順炭の輸入に就ては曩に昭和石炭聯合會より提案せる新規條約は一蹴する方針に決したもの〻如く今後撫順炭販賣會社中田專務が折衝を續ける事となつた

八相　鳩を撃つな

（投書歡迎　五十行以內）

◇季節はづれの暖かな今冬の氣候に、そゞろ獵心抑へ難く、愛銃を肩に遠く郊外の山野に獲物を覘ふ人士も多い事と存じますが鳩は絕對に銃の的にされないやう切にお願ひ致します。

◇最近大連に於ても一中、二中、神明には鳩舍が設立され紅顏の少年少女達が可憐なる傳書鳩の訓練に獻身的努力を拂つて居るのであります、又民間に於ても漸次有志の飼育を見るに至り、軍部の期待も非常に大なのであります。

◇昨今一中が金州に於て兎狩りをしました時、狀況報告の任務を負うた「隼號」は途中彈丸の傷に、下腹部に重傷を負うて金州管內蘇家屯村の滿人部落に降りましたのを、駐在の平泉巡查が應機の處置を執られて、傷口は縫ひ合されて、生徒の手に依つて鳩舍に歸還しました。生徒の悲しみは充分御理解出來る事と存じます。戰場なら兎も角、獵彈に重傷を受けては、鳩は悲憤に堪へないでせう。

◇現下の非常時に方つて、舉國國防の充實に努めてゐる折柄、民間の傳書鳩飼育は、間接的の國家奉仕なのであります。

◇畏れ多くも、宮中におかせられても、傳書鳩の御飼育に御心をおかせ給ふと漏れ承はります。滿洲の天地には傳書鳩の通信が最も重要であることは、軍部においてすでに證明して居ります獵家各位よ、我等の心情を汲んで今後絕對に鳩を撃たないやうにお願ひします。

◇なほ足にアルミニユーム又はセルロイドの足輪をはめてゐる鳩を發見された方は、御面倒でも一中、又は二中或ひは最寄の警察官派出所にお知らせ下さるやう御願ひします（大連一中學生）

社員會改組なほ研究
續行幹事會

滿鐵社員會幹事會は十九日午後一時半より續行午前中審議未了の分

一、新京に社員宿泊所を設置するの件（新京聯合會提出）
一、社員會改組問題

右の二案の審議に入つたが新京に社員宿泊所を設置するの件に就いては社員會基金を固定資金となすか流通資金となすかの懸案が未解決なるため社員會基金を以て宿泊所を新築することは延期し、社宅或ひはその他の建築物で適當なものがあつた場合に考慮することゝし社員會改組問題卽ち現在の評議員選出單位五十名に付一名を百名に付一名とする案及び現在執行機關となつてゐる幹事會を同時に決議機關となすの案に關しては組織部においてなほ充分な研究を進めることゝして午後三時散會した

大連錢鈔信託取引人表彰式

大連取引所錢鈔信託會社では十九日午後六時より市內群英樓に於て昭和九年度取引人表彰式を舉行したがその順位左の如し

一等榮誠和、二等福和盛、三等福順泰、四等福富公司、五等双聚福

大連市公報を添ふ

後場市況（十九日）

特產　大豆昂騰

後場大豆は南支筋油房筋の買進みに昂騰を辿り豆粕は買氣旺盛に強調を示し豆油も邦商及南支筋買に昂騰、高粱は大豆高を眺めて強調を呈した

◇定期（銀建）

▲大豆（昂騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 四百八十六車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（強調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 六萬五千枚

▲豆油（昂騰）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一萬二千五百箱

▲高粱（強調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二十九車

▲包米（出來不申）

◇現物（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）大豆（裸物）	四七八〇	四八七〇
出來高	三百車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	一四〇〇	一四二五
出來高	六萬五千枚	
豆油	一六〇〇	一六〇五
出來高	一千五百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔　鈔票續騰

前場に引續きマバラの買進みに前引に比し一圓方上伸百二十四圓七と四圓台乘せに大引續騰を演じた

◇定期（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高期近三百六十三萬圓

◇現物（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金廿九萬七千圓　銀對洋五萬九千圓）

奧地市況

奉天奉票對金票	[illegible]	[illegible]
奉天國幣對金票	[illegible]	[illegible]
同　先限	[illegible]	[illegible]
奉天鈔票對國幣	[illegible]	[illegible]
同　先限	[illegible]	[illegible]
哈爾濱國幣對金票	[illegible]	[illegible]
同　先限	[illegible]	[illegible]
新京國幣對金票	[illegible]	[illegible]
安東國幣對金票	[illegible]	[illegible]

腸詰一封度の値段 何んと四十二留

ブラゴエ食料品販賣店の暴利に 住民の怨嗟漸く激し

【チチハル】蘇聯邦當局にては昨春極東地方の食糧難に乘じて各地に食料品販賣店を開設し、ブラゴウエスチエンスク市に於ても市内十五ケ所の販賣店が營業殷賑を極めてゐた處、物資缺乏に乘じた暴利に最近では購買者も激減し、反感と怨嗟が充滿しはじめたゝめ當局では意外の結果に狼狽して、何等かの措置を講ずるの止むなきに至つたが、一例を擧ぐれば紅茶一封度三四留、ハム四二留、腸詰四二留、ポートワイン四合入二四留、ウオツカ四合入四二留、トマト四百瓦四留五〇等であり、同地における俸給生活者の月收をみるに（單位留）

普通勞働者七〇—一五〇、有技術勞働者一〇〇—二〇〇、高級技術勞働者二〇〇—三〇〇、一般事務員一五〇—二〇〇、船長二五〇、船員一〇〇、赤衞軍兵士一二、幹部二〇〇、下士官一五〇、少尉一五〇、中尉一八〇、大尉二八〇、少佐三〇〇、大佐四五〇

右の如くであるが、此のうちから國稅一〇％乃至一五％、消費組合掛金二〇％乃至二五％家屋組合二・五％、職業組合二・五％をはじめ飛行科學協會、無教育者絶滅協會等の費用が强制的に天引される關係上、彼等の懷に入るのは極めて僅少なものであり、前記の如く販賣店に對する怨嗟の叫びが發せられるのは當然であらう

奉タクの値下案 近距離だけ十錢安

保安係は愼重に考慮

【奉天】奉天タクシー界の料金改正問題は豆タクの出現により急速にこれが進展を見、過日タクシー業者參集懇談の結果大體の成案を得、十八日午後奉タク先川喜代治氏は谷口保安主任を訪れ改正料金に就き懇談する所あつたが、タクシー側の改正料金は附屬地内を五區に分ち千代田通りを基準とし南五條迄を第一區南九條迄を一區、北は北五條迄一區、それ以北を一區にし、料金は二區四十錢、それ以上は一區を增す毎に十錢增といふ程度である

これに依れば料金は僅か近距離においてのみ十錢の値下を見たのみにて、その他においては値下げといふ程でもなく保安係では愼重にこの案につき協議する筈である、なほ大型タクシーの料金改正を申出る模樣である

營口金融合作社 登記を完了

三月一日業務を開始

【營口】營口金融合作社は昨年十月理事決定し奧村務次氏の着任を見其後着々準備を急いで居つたが何分認可が手間取り漸く十一月三日全滿四十一ケ社纏めて認可申請中の處十二月二十五日附を以て組織認可せられた、同三十日第一回創立總會を開催して役員の選擧を行ひ本年一月六日營口地方法院に登記を完了した、業務開始は本年三月帝政實施の周年一日をトして華々しく行ふと

而して營口合作社は營口都市を主とし村落をも含み方法は一人一口主義、社員制とし入社金を國幣十元、但し第一回拂込みを二元、殘額は追て拂込ましめ貸出は擔保、信用の二種に分ち又都市と村落とを區別し都市擔保貸三千元以內、信用貸一千元以內、期限は長期十ケ年以內、短期六ケ月以內又村落は擔保貸五百元以內、信用貸二百元以內、期限長期は都市と同じく短期は一ケ年以內で利率は未定貸出は社員のみに限定するも預金は局外者の預けに應じ利率は商業中央兩銀行と協調するものである尙法律上規定なきも日系滿洲國

吉林土建協會

創立總會開催

【吉林】吉林土建業者の組合設立問題は其の後各關係者間に於て種々設立準備中であつたが愈々十五日午後一時より民會樓上に約三十餘名參集し第一回創立總會を開催種々協議の結果役員の選擧と組合規約細則を作成し近く當局に正式設立許可願を提出する事にして散會した尙は本年は事變以來吉林最初の本格的建設工事が多數横はつて居るので一般土建業者は今より緊褌一番我こそは土建界の第一人者たらんと目下準備に忙殺されて居る

日滿聯合反消運動

撫順商人の氣勢揚る

【撫順】在滿商工業者の一大脅威として全滿的に烽火を揚げた滿洲國官吏消費組合設立の反對運動に撫順商店聯合會でも「我等の非常時來る」との檄文を各方面に飛ばして既報の如く十七日午後六時より實業協會樓上において日滿商工業者聯合大會を開催した、定刻前既に滿堂立錐の餘地なく緊張裡に司會者代表松井商店聯合會長座長席につき一場の挨拶の後過般新京商議聯合大會に撫順代表として派遣された中原祥光氏より全滿商工會議所聯合會が滿鐵社員消費組合撤廢運動開始以來第十九回全滿商工會議所聯合會の滿洲國官吏消費組合設立反對の大會經過報告があり次いで中馬敏隆、石渡春秀、森口直次郎の三氏交々立つて滿消設立絶對反對の意見發表に大いに氣勢をあげ決議を滿場一致可決して實行委員に大井幸吉、上田作次郎、黑木惠八、中馬敏隆、松井佐兵衛、石渡春秀、石井巖、瀨田修逸、和泉槙次、田中鶴松の十氏を推薦更に十九日新京において開催される全滿聯合大會に撫順代表として瀨田修逸、中馬敏隆、中原祥光の三氏を送ることに決定日滿兩國の萬歲を三唱して同十時過ぎ散會した

營口派遣代表

【營口】滿洲國官吏消費組合組織に反對の氣勢を擧ぐる新京特別市商會、頭道溝商會、商店協會等聯合會は二十日新京公會堂に大會を開催するに就て營口商工組合に對しても贊成及び代表者の參加方勸誘して來たので商工組合では會員集合協議の結果同大會に委員の出席も決定、日本側より乃美熊太郎森口信造兩氏並に營口輸入組合理事佐々木正章の三氏出席するとし滿洲側よりは營口總商會理事階顧外一名何れも十九日午前十一時十五分發列車にて赴京すること なつた

瓦房店も參加

【瓦房店】滿洲國官吏消費組合設立に反對の聲を全滿に呼びかけ猛火を揚げた新京商店協會の反對運動に瓦房店實業會でも參加する事となつた

海城縣下に 鮮農移植

【鞍山】當地朝鮮人金融組合長林信治外九名はかねて遼陽、海城兩縣下の水田可耕地を踏査中であつたが、最近海城縣第四區牛莊西方三邦里に約三百天地の未開墾地を發見したので目下民會を通じ總領事館の斡旋にて東拓より三萬圓の土地商租資金を借入るべく進めつゝあり、今春解氷期までには農場の新設を實現する模樣であるが、その上は鮮內より貧農五十戶を選拔移住させ一戶當り五天地を耕作せしむる筈であると

鐵嶺理髮業組合新組織

【鐵嶺】久しく紛糾してゐた鐵嶺理髮業組合は今回內田保安主任が仲介の勞を執り從來の組合を解散して新組合を組織する事によつて解決し脫退會員も復歸して十七日第一回總會を開催し土屋署長の訓示に次で選擧の結果左の如く役員決定した

組合長光陽軒垣本芳太郎、幹事百武三井、吉野ツチ

尙料金も左の如く改訂し卽日實施する事になつたが大體に於て幾分料金値下のやうである

種別	一等	二等
大人理髮	五〇錢	二五錢
一分以下	四〇	二〇
子供理髮	四〇	二〇
子供丸刈	二五	一五
顏剃	三〇	一五
鏝かけ	四〇以下	二〇
白毛染	男七〇	女二圓

瓦房店の火事

【瓦房店】滿人にとつて慌たゞしい舊正月を控へ十七日午後六時廿分西區福德街二九號營業兼雜貨商惠豐號劉傳山倉庫より煙が出てゐる事を通行中の一滿人が發見、消火につめたが折柄の烈風に煽られて瞬く間に猛火の巷と化した、急報により末光署長署員消防手全員駈つけ零下十度の寒風を征伏して機敏な活動により隣家の大工張學英二戶全燒したのみで七時三十分漸く鎭火した、失火の原因は倉庫內の溫突に何時も豆殼を焚くのであるが當日寒さ烈しきため石炭をくべて焚き過ぎた爲焚口のアンペンに燃え移り類燒した事が判明した損害千五百圓、人畜には被害がなかつた

けふは娛樂デー

安東戶外週間の催し

【安東】戶外週間は意義深く進行中であるが二十日の娛樂デーには大和、朝日兩小學校で催さるゝ運動會のために地方事務所社會係では赤塚吉次郎氏作詩の「戶外へ、戶外へ」の歌がこの程巡廻して來た、二十日には擴聲器で運動會場に放送する事となつた、外に當日は同樣「吾等の冬」なども放送するが午前九時から社員會靑年部では鎭江山裏手で兎狩を行ふ事となつてゐる

鞍山では兎狩

【鞍山】十四日から開始された當地の戶外週間行事としては神社參拜を始め學校生徒社員會員一般市民夫々大氣太陽に親しめと戶外の運動競技を實行して有意義な週間を送つてゐるが、最終日たる二十日には午前九時より神社裏山にて勇壯なる兎狩を決行し、又午後は一時半より奉天高女邊見百百子孃を中心に在鞍有志のフイガアースケート大會を開催して優秀の成果を擧ぐる筈であるので兩催しとも多數市民の參加觀覽を希望すると

營口の義士會

【營口】元祿十五年十二月十四日夜赤穗の浪士大石良雄外四十六士が主君の仇を討ち目出度本懷を遂げたこの日を義士會と稱し忠勇義烈の行爲としてその行を偲んで來た營口義士會は十八日恰も陰曆十二月十四日に相當するので午後七時から淨土宗正念寺において開會した、會する人多數盛會を極めた

子兒

チチハルの滿洲側商務總會では舊式會務より新式會務への改革を斷行して積極的に機能を發揮すべく十五日に全省商務會聯合大會を召集した

◇

奉天の八城門は十二日からいよ〳〵夜中でも閉めない事になつた

◇

「大震災の四年後自分は東京を通過したが日本政府の諸機關はバラックのうちで血の滲むやうな活動をしてゐたことを目擊したが、支那の此頃の諸官署や政府要人たちの邸宅の日に〳〵莊麗になつてゆくのを見ると…」天津の大公報に寄せた「新年の夢想」と題する胡適氏の一文のうちにそんな一節がある

◇

南京政府の要人のうちに佛教信者が增して來たが、新智囊といはれる邵元冲氏も俄に夫人と一緒に佛樣に歸依し、夫婦かけ合ひで朝な夕なお念佛を唱へてゐる

◇

梅蘭芳のロシア出演に就き、モスクワの蘇聯文化聯絡會長クリヤプロ氏から、三月十五日まで來て貰ひたいとの電報が這入つた

◇

支那の模範省といはれる山西省の太原に、七百萬元の大資本で泰安坡案建築公司といふ會社が創立されて登記も濟んだ

◇

北平の名優馬連良が弟子のための披露宴を中央飯店で催したところ、たま〳〵ボーイが誤つて大皿を墜してコナ〳〵に割り、一座ためにちよつと白けたとき、滿石は馬連良「歲々平安」としやれたので大喝采、碎と歲とは音同じ

ザール復歸に 在奉獨人祝賀

【奉天】ザール人民投票の結果同地方は壓倒的大勝をなしナチス政權下に歸屬したとの報に在奉七百數十名のドイツ人は歡喜し十七日夜直に奉天六緯路のドイツ人クラブにてヒツトラー政府萬歲を唱へザール歸屬假祝賀會を催し夜を徹した、十九日は同クラブに各方面を招待盛大なる祝賀會を開催した

白系露人管絃樂團

新京で近く義捐興行

【新京】新民府では新京南嶺における救濟院に收容されてゐる二千の滿洲國同胞並びに昨秋全滿を襲つた大水害による純良なる農民の窮乏に對しこれが救濟の一助に資する意味でハルビン居住の白系露人管絃樂團を招き來る二十二日二十三日の兩日新京公會堂において音樂と舞踊の夕を開き多數市民の同情に愬へてこれによる收益の利益金を南嶺救濟院及全滿貧農救濟資金に充當する事となつたが此企てに對しては新京特別市公署地方科、滿鐵地方事務所社會課、新京聯合婦人會、滿洲國官吏婦人團體白楊會の盛んな後援あり盛況を豫想される、白系露人管絃樂團は母國の革命に叛き國を失ひながらも尙傳統的眞の藝術に生きんとして血のにじむ忍從の努力をつゞけて來たものでいづれも天才的音樂家であり舞踊家である—會費一圓—

（寫眞は同團の舞姬オレーニク）

奉天省の匪賊狀況

濛江縣のみ相當危險

【奉天】十二月中における奉天省管下の匪賊狀況は十二月一日新省が設置され、舊奉天省五十八縣が三十一縣に縮小されて新に濛江縣を加へた二十八縣となつたゝめ、匪賊數も非常な減少を示し實數二千二百四十七名となつた、之は東邊道及三角地帶の匪賊跳梁の最も多い地域を管外に移した結果であるが、然し新管內の濛江、金川、柳河の三縣下には依然として二百名以上の匪賊が潛伏して居り、警備の間隙に乘じて蠢動を續け樂觀を許さないものがあり、殊に濛江縣下のみにても匪賊實數は三百名を算へ管內各縣の筆頭にある、鐵嶺、海龍、西安、淸原、興京等の各縣はこれに次ぎその匪賊實數は何れも百名を超えて居る、以上の八縣を除いては匪數百名を超えるものはなく單に小匪の出沒するのみで一般の狀勢は極めて平穩に推移して居る、警務廳の調査に依ると左の如し

▲十二月中の匪賊出沒及被害狀況　匪首二三八、出現匪賊二二四七、回數五九七、延人員二一、一四三、匪賊側の損害、死者一五〇、負傷者一九六、人質奪回五〇、逮捕八九、銃器一〇五、彈藥七〇八、馬四二五六

▲討伐隊側の損害　回數四六六、延人員二、二七八、死者八、負傷者二三、捕虜一、銃器二、彈藥二二、九八一、馬四三

▲住民の損害　死者二七、彈藥八〇、馬四一、三〇二、金品一〇三、五七七、放火二三二、車輛四二

豪勢・大嫩江の漁獲

昨年は七十二キロトン

【チチハル】滿洲事變によつて一躍その名を中外に知られた大嫩江は漁場としても全滿屈指のものであり、夏季は勿論冬季においても氷上より採魚し、鯉、鯰、鮎、黑魚、鱸などチチハルを中心に沿線各都市、遠くは天津方面の食膳にまで供されてゐるが、龍江省實業廳の調査によれば昨年中の漁獲高は七萬四千斤に達し輸出高は七十二キロトンに及ぶ豪勢さを示してゐる

寄る邊ない老婆に 親切な看護の織手

病重って止むなく警察署へ 感心な總局タイピスト

浦田エツ子孃

【奉天】總局のタイピストは生意氣だとか、ダンスホールに出入してゐるとか、兎角問題になつてゐるが總局女事務員の中から、身寄もないお婆さんの世話を見てやつたといふ美しい心の女事務員がある

◇……◇

兵庫縣神戶生れ木村靜枝（六〇）は昨年の十二月二十八日臺北の新富町より奉天城內間島某から呼ばれて來奉したが、永い船と汽車の旅は靜枝婆さんの持病を再發させ最近では起居も不自由となつた所、間島はわざ〳〵婆さんを呼んだにも拘らず靜枝婆さんに對して好意を示さず、丁度臺北時代知人であつた奉天稻葉町十條ビル總局人事課給與係浦田エツ（二三）さんを呼び、靜養にこの理由で預けたきり本人の間島某は行方を晦ましてしまつた、殘された靜枝婆さんはエツ子さんの心からの看護に感謝しつゝも

いつ迄も他人の世話になつてゐるのも濟まないから——

と述べエツ子さんも六十三になるお母さんを抱へては入院さす事も出來ず困り果て警察に相談したものである、エツ子さんを總局に訪ふと束ね髮、黑い仕事着のまゝしかもハツキリと語る

何でもない事ですのに——お病氣でなければ一緒にゐても好いんですが、近頃大變惡く私の手ではどうしても入院させる事が出來ず、このために萬一の事があつてはと思つて警察の方に御相談したに過ぎません、併し間島さんはおばさんを十日の日に私の所に預けてその翌日荷物を屆けたきりどこかへ行かれた樣です、そして十二日には「奉天より」として手紙が來ましたがそれに依れば「どこか滿鐵へ就職します、きまればお知らせします」とのみ書いてありましたでもおばさんが警察のお方の力で入院出來て結構と思ひます

これに對して大里人事課長は

ホゝウそんな心掛のよい子がゐますか、成程あの娘はお化粧したい年頃だのにいつもその儘髮だつてどうするのではなしいつも眞面目に働いてゐる樣です、私の方としても事情をよく調べ出來れば何等かの方法で表彰したいと思つてゐる

なほ當の木村靜枝婆さんは警察保安係の手にて醫大に施療患者として入院せしめた

撫順防空促進會 陣容を確立

十九日第一回會合

【撫順】炭都撫順の空を護る防空施設は過般擧行された防空演習を基礎とする撫順防空促進委員會の設立と共に

一、防護團の編成及び訓練
二、市防空諸設備
三、防空兵器の充實
四、都市諸施設の防空上改善

その他特殊的地域にある炭都の防空計畫は着々と具體化されつゝあるが同委員會では十九日午後二時半より炭礦俱樂部において第一回委員會を開催、委員長並に副委員長を選擧し同會顧問島田關東軍航空課長の「軍當局より見たる撫順防空兵器の整備充實並に滿洲的防空施設について」の講演があり、終つて一般防空について研究討議を行つた、尙委員會顧問並に委員は左の諸氏である

▲顧問　島田關東軍航空課長
▲委員　相原撫順守備隊長、星警察署長、小池憲兵分隊長、大橋在鄉分會長、趙撫順縣々長、山下參事官、撫順電信電話局長、撫順炭礦長、同炭礦工作課長、同工事事務所長、同庶務課長、同發電所長
▲幹事　炭礦庶務課文書係主任、防空協會撫順支部事務員

點心

固いながらも 多趣味 川村龍雄氏

◇…大連汽船常務取締役川村龍雄氏は、現在大連海運業聯合會の會長として大連海運界の興隆發展のため何くれとなく世話をしてゐるが、その經歷が示す如く氏は謹嚴苟くもせざる人であつて、一般海運業者の絶大なる信用を博してゐる。

◇…京大法科出身の氏は十一年の永きに亘つて陸軍の裁判官となり（軍法會議理事）法務官としての生活を續けたが、故あつて辭し商賣違ひの大汽に入つてからは精勵恪勤が認められて天津、上海の兩支店長を經、以て今日の地位を築き上げたものである。

◇…去る昭和七年三月、時の安田社長が任期滿了に拘らず、頑として辭めぬと頑張つて思ひもかけぬ紛擾を惹起したことがあつたが二旬を經た後「僕の信任する川村君が本社在勤となつたから（當時上海支店長）快く辭める」とあつさり辭任したに徵しても氏の人物の一端を窺知することが出來よう。

◇…氏は永い法務官生活をした過去を有つだけに、理非を明かにせねばやまぬ理論一點張りのところがあり、財界人としては多少融通性を缺く憾みがないでもないが、萬事がくだけて大ざつぱな增田專務の女房役としては細心周到の氏こそ正に適任であるといへよう。

◇…それでゐて趣味は各方面に亘り、釣、碁、將棋、麻雀、長唄、尺八、ゴルフ等々何でも御座れで、大連にきてからはゴルフに熱中してゐる

康平縣ペスト 非常策を解く

疫區のみは交通遮斷

【奉天】康平縣のペストはその後日滿各機關の努力により現在の狀勢で行く時は全く終熄したとも見られるので、何時までも發生直後の非常策を續けることは徒らに多額の經費を費すのみならず、一方舊年末に際して住民の特產販賣、正月の仕入等一年中最も多忙な期間の動きを全く拘束することゝなつて農民に與へる打擊は少くないものがあり、非常策緩和の聲が漸く住民の間に高まつて來た狀勢に鑑みて、關係各機關では對策協議のため十七日鐵嶺縣公署に康平、法庫門、新民、瀋陽、鐵嶺、開原、昌圖、遼源の八當局者及び警務廳謝衞生科長、大塚司法科長等出席協議した結果、ペスト發生地及び最も蔓延を見たる康平縣第三區、第五區、第六區の一部を疫區と指定して從前通りの交通遮斷を續けその他の縣は非常策を解除卽日これを實施することになつたが、解除後と雖も依然防疫員による防疫工作は當分の間繼續する方針だと

鐵嶺法庫間 交通解禁

【鐵嶺】康平縣下のペストも全く一段落を見たので既報の如く十七日午後一時より鐵嶺縣公署に於て近縣聯合大防疫會議を開催せる結果一般縣民の鶴首してゐた鐵嶺法庫間の交通は卽時解禁するに決し尙法庫康平間は縣警務局の證明ある者に限り交通を自由ならしむる事とし卽日解禁實施されたがこれによつて一時停頓狀態にあつた鐵嶺法庫間の通商も舊に復すべく特產界一般商界も漸く愁眉を開いた

奉撫線で脫線

【撫順】十八日午前五時十五分發奉天行き旅客列車が奉撫線撫家子深井子間進行中機關車手荷物車の前部二輛脫線一時運轉不能に陷つたが同七時卅分撫順發列車の單線運行で奉天への連絡を取り正午過ぎ復舊した、原因は線路の故障らしく幸ひ乘客には被害なかつた

チチハル日滿青年會

【チチハル】チチハル日滿青年會にては十五日午後五時半より同會事務所に於て幹事會を開催し、缺員中の副會長並に幹事長を人選の結果、副會長には國際運輸支店長山本此郞氏を推薦幹事長には北地區防衞司令部宣傳班長仙波清氏が事務を暫行に決定した

會と催し

◇鞍山正謠會新年初謠會　二十日正午より天祐にて稻本師範以下參會次の通り開催△素謠高砂、田村、羽衣、鞍法師、舟辨慶△獨吟△仕舞△獨調鉢木△祝言

◇南滿瓦斯鞍山支店招宴　十八日午後五時より濱乃家に在鞍新聞記者團を招待、太田支店長の挨拶、野尻鞍日社長の謝辭あり開宴されたが隱藝續出盛宴であつた

◇遼西婦女會一周年記念會　十八日午前十一時より錦州城內キリスト青年會館にて

◇北安鎭居留民會評議員改選　二十日午前十時より午後一時まで同地居留民會事務所にて

◇旅順惟神教例會　十九日午後六時半から靑葉町深川二郎氏宅にて

各地人事

▲下津春五郎氏（總局總務處長）十八日あじあにて新京より歸奉同夜赴連
▲張燕卿氏（實業部大臣）夫人十八日來奉ヤマトホテル
▲許安東民政廳長　同上
▲土井喜代士氏（住友社員）同上
▲安部悌藏氏（阪神急行電鐵社員）同上
▲平田顯一郎氏（總局員）十八日歸奉
▲佐藤晴雄氏（總局文書課長）十九日東上
▲小谷節夫氏（代議士）十八日來奉卽日安奉線にて內地へ
▲高崎弓彥氏（貴族院議員）同日あじあにて大連へ
▲白井喜一氏（奉天鐵道事務所長）同上
▲內田五郎氏（齊々哈爾領事）過奉同上
▲蜂谷輝雄氏（奉天總領事）同日歸奉
▲岡本一策氏（安東領事）同日來奉卽日歸任
▲太田知庸氏（營口領事）同上過奉歸任
▲杉原中將（第〇團長）同日錦縣へ
▲張燕卿氏（滿洲國實業部大臣）錦州棉花工場視察のため十八日來錦
▲熊岳城幼稚園保姆交任　安藤メカコ先生が退職の後任に大連から直江先生が着任

家庭

お子さまたちの音樂のお稽古
いつ頃から始めたらいゝか
各方面の意見を聽く

はつ春を好き機會に、小さいお子さんがたに音樂のお稽古をなさせようとする御家庭も多いでせうし、或ひは小學校入學の時を待つて、通學とゝもに始めようと考へて居られる向きもありませうが、いつたい音樂のお稽古を始めるのには、いつが適してゐるでせうか、また親ごさんとしては、どんな注意が必要でせう？

入學前
その頃が適當

五、六歳で始められたかたは、どうしても先にいつて音いろがきれいなやうに考へます。私としましては、小學校入學と同時といふことは、一方に學課の負擔もあることですから、お子さんが非常に疲れるやうに思はれ、むしろ始めるなら二年生になつてから、或ひはいつそ入學前から、お稽古に通はれることをおすすめします。その方が、反つて進みが早いやうですから。なほお琴には流派がありますが、このごろは兩方から歩み寄る傾向があつて、昔ほどのけじめが無くなつて來てゐるやうですから、何れを選ばれても結構です。六つから始めるとすれば、七つまでには、たいてい「千鳥」あたりまで進むのを標準といたして居ります。休まず通ふこと、それにはお家であまりやかましく云はず、厭けのさゝないやうにすること、時におだてるくらゐにしていたゞきたいと考へます。（大連音樂學校・福永先生談）

豫習復習
これが第一の要點

五つか六つでピアノを習ふ人もないではありませんが、日本人は西洋人と違つて手の大きさも違ふし、子供が天才的であるか否かといふことは、一度やそこら聽いたつて分るものではないので、まづ無理のないところでは、小學校へ入る頃から始めるのが一番適してゐませう。やつてゐる中に、天才的な子供はぐんぐん伸びて行くものです。それに、小學校へ入つて、數字でも讀めるやうになつてからといふのが、私どもの經驗でもあります。中には唱歌の課程を一通り濟ませてから、ピアノに入るが好いといふ人もありますが、それほどの注意も要りますまい。さて、いよいよお稽古を始めたら、決して先生を變へないことです。確な學校を卒業した先生なら誰でも好いわけですが、一度これときめたら、中途で別な先生へ移らないこと、根氣好く通ふことが必要です。同時に、ピアノは殊に邦樂などに比べて自習が大切なもので、自宅で豫習復習の練習をみつちりされることが、腕を上げる第一の要點です。中には、家にピアノのない人もあるでせうから、さういふ人は、當分指先きだけの練習をするとか、オルガンを代用するとかして、とにかく指を動かすやうに努めて下さい。また、ピアノの音色によつて子供の性質、能力も判斷出來るもので、いくら練習しても力の出ないやうなお子さんは、體力が弱いといふこともありますから、無暗に叱つたりすることは止めていただきたい。性質の因循な子も、音がはつきり出ないものですから、御兩親もそれらの點を觀察することが、子供を知る上からも大切でせう。なほ、あまり天才兒あつかひして、子供を甘やかしすぎるのも考へものです。（大連音樂學校長・園山民平氏談）

師を選ぶのに…
小達者な人を避けよ

長唄を習はせようとなさるなら先づ教師を選ぶのに、小達者にひく人は避けることです。次に、耳を拵へてかゝる必要から唄を先にお稽古いたします。さうすれば、無理な姿勢をしながら三味線を手にする必要もなく、五、六才から充分に始められるわけです。それには、特にお子さん向きの「お月さん」とか「兎と龜」「蟲の聲」などといふ童謠風な

歌詞 が出來てゐて、これらを教師の三味線伴奏で一年もつゞけますと、長唄に對する立派な基礎が出來ることになります。三味線を持つのは、七つ八つぐらゐになつてからが適當してゐませう。喉の訓練といふ意味からは、その後も常に心がけて、たとへ短時間でも聲を出すことを忘れないことです。同時に姿勢を崩さないことが大切です。たとへ師匠になるつもりはなくても、最初からそれくらゐの意氣ごみでなさるかたは、どうしても進み方が違ひます。聲が惡いことは悲觀するに當りません。反つて

妙味 ある聲になり得るものですから。序に、昔からいふ咽喉を吹き切るとか、寒稽古といふことは、科學的には根據ないことながら、やはりそれだけの心構へをなするといふ點で、意味あることだと云へませう。稽古に付いてゐるかたへの御注意としては、あまりお子さんに向つて批評がましいことをしないことゝ。だいたい、五年もみつちりお稽古すれば、一人前になれませう。（大連音樂學校・内山好子先生談）

傳統を破る
モダン鏡の氾濫
ミツキーやベテーの天下
三五年の珍型調べ

この頃は鏡にもだいぶ珍型が現れて參りました。姿見なども近來は鏡臺の大型なもので兼用されるやうになり、分解する場合にも叩いて拔くものより螺旋式の萬年鏡臺などが迎へられて居ります。木材は檜が第一ですが、タモが一般的です。珍しいのには紅葉もあります。上が卵型になつたものが流行で三尺物で十五、六圓から三十五六圓までの所、從來は塗物のやうなものでも少なかつたのですが、近來セルロイド工業が發達してから傳統的な型をやぶつたモダン鏡がおびたゞしく氾濫してゐます。朱塗、利久茶、紫の色合の妙味やベテイブープ、ミツキーマウス、あるひは人形類や動物をとりつけたり、古典趣味的な帆船や、御殿女中の手鏡式の蒔繪模樣や、構成派風のデザイン物等、鏡本來の目的より室內裝飾、或はミニアチユール趣味ともいはるべきものでせう（値段五十錢前後から四、五圓）

盆栽の害虫
かうして防ぎます

冬期の盆栽類の一般的な注意として、室内はゴミが多いのですから、筆の穗先きなどで葉のゴミを拂つてやること、ゴムの木のやうに葉の廣いものは海綿類で拭いてやるやうにして下さい。肥料は殆ど必要ないといつていゝのですが、發育狀態を見て、必要と認めたら一週一回乃至二回の水肥を施せばいゝでせう。なほ出窓に鉢類を置く家庭ではあまり寒い夜は、窓硝子に掛蔽して霜をかけ、寒氣を防ぎます。五、六十度の溫度が保たれゝば結構です。室内の暖氣と濕氣のため、このごろの鉢物には油蟲、赤ダニ、貝殼蟲などが付き易いのですが、これにはそれぞれ硫酸ニコチンを使用するか、リクイド・インセクトサイトを用ひるとかして害を防ぎます。貝殼蟲には石灰硫黄合劑が特效があります。蟲害のほか、葉の病氣も多いものですが、これにはボルドー液を、やはりその場合々々に應じて、種々選擇して用ゐます。例へば、特に汚れを嫌ふ植木でしたら、アンモニヤ・ボルドー液を用いるといつた工合です。また水をやる時の注意としては何の鉢物でも同じことですが冷たい水をそつと注ぐことは避けなければなりません。井戸水があれば結構ですが室内に暫く汲み置いた水をかければいゝわけです。

三五年の美容界展望
依然〝個性美〟の發揮

◆…季節外れの今年はお化粧に於ても特に平素のお手入れが必要です。ご歸宅時には、すくなくともコールドクリームで汚れをおとし、ご就寢時には榮養クリーム類をお用ひになるなどしますとお肌の荒れを防ぎ、また明日のお化粧の準備にもなります。

◆…素地をふだんヴアニシングでなさつてゐた方々も蜂蜜を一、二滴落した化粧水になさるとか、マッサージの回數も、三回より五回に増すとかなさるとよろしいと思ひます。冬期は晝間でしたらクリームと粉でお化粧なさる位でよろしいのですが、夜分は水白粉、ドーラン等を用ひてもよいと思ひます。白粉萬能の時代は既に過ぎ去つて、今年もやはり個性美の發揮といふことに、お化粧の重點がおかれませう。

◆…頰紅、口紅、アイシヤドウなどのお使ひ方が問題になつてまいります。たとへば衣裳が青色を主としたものにはアイシヤドウにも、青色ものを用ひるといふやうな纖細な注意や技巧が必要になつてきます。白粉にしましても、その年の流行色といふもの、影響を受ける事は疑ひありませんが銘々の肌色によつて、またお好みによつて白粉を種々カクテールなさつて、最も適當なものにされるといふ樣になつてゐます。

◆…色白でも血色惡いといふお方には薄肌色にピンクを混ぜ頰紅口紅もオレンヂになさるとか、またモダン好みで、チヨコレート色のをお用ひの方はオレンヂの口紅でも、やゝくすんだ色をおつけになるといふやうな具合にいたします（井尻やす枝氏談）

家庭顧問
身上、育兒、法律、衛生相談、宛先〝家庭顧問係〟

黄色な下り物 差支へないか

【問】二年前子宮內膜炎で病院に通ひ小手術をやりましたが依然として黄色い下り物が出ます、醫師にその事をいひましたら子宮の方は全快してゐるから差支へない、下り物は生理的なものだから心配には及ばぬと申されました、身體に異狀がありませんので今日まで放置して置きましたが果して差支へないものでせうか、それとも痛みがなくとも子宮が犯される事があるものでせうか、お尋ね致します。（大連・愛讀者）

恐らく炎症を起してゐるのでせう

【答】御文面だけでは充分解りませんが醫師の診察時と唯今の御容態とが同樣であつたか、どうか又あなたのみられる黄色帶下といふのが醫師のいふ黄色帶下であるか、否か、生理的帶下でしたら殆ど氣にならない程度に少量である筈ですし附着した布や綿などが黄色に染まらないのが普通です、帶下が增しだけては健康に異狀を感じない事が多いのですが病氣であることには確です、恐らく炎症を起してゐるのでせう、今一應受診の要があります。（岩男其二郎）

ひぜんの療法

【問】二ケ月程前から「ひぜん」で困つてゐます、一度病院で診て貰つたのですが勤務の都合で毎日通院出來ません、自宅で療法といふものはないものでせうか、痒くて膿を持つてゐます。（大連一讀者）

【答】後藤デシンをお風呂に入れ五、六日續けて入つて御覽なさい、割合は〇・五%位です。（江藤太郎）

豆手帳

●●●●●●お醬油のカビ を防ぐには粒芥子を碎いて挿撒大體入れて包み、これをお醬油の中に入れて置きます、或は二、三滴の植物性油を入れて置いても防げます。

●●照燒き のお醬油の分量は味淋とお醬油同量を混ぜ煮立たせるのが適當です。

學藝

クリスチエーニエ【下】
金丸精哉

トルストイが、復活祭を彼の名作「復活」の中に使つてゐるやうに、クリスチエーニエの事はロシア文學の中にも多く取扱はれてゐるであらうが、ロシアの文豪アントン・チエホフ（一八六〇—一九〇四）の初期の短篇「藝術」の中に、これを取材したものがある。（中村白葉譯チエホフ全集第一卷）

彼が、河上の祭場に氷の十字架を立て、ヨルダンを掘る事を藝術と見たのは面白い事である。それによると、ハルビンの松花江で行はれるものと、風習が幾分違つてゐる事を發見する。

ハルビンの、氷の十字架は、芯に何もなく、氷ばかりで出來てゐるが、彼の書いたものによると、丸太で十字架を作つて、それを寒水に浸して表面氷を凍りつかせたものらしい。また、木造で氷の穴（ヨルダン）を塞ぐ事になつてゐる。

× × ×

—環の中心には、赤く塗つた十字架がついてゐて、その端々には、杭の爲めの穴があけてある。セリヨージカは、その環をとつて、それが氷の穴を塞ぐ（中略）これらの杭は奇蹟を行ふ力を有するものである—聖水式後に杭を手に入れた者は、その年間幸福でゐられることになつてゐる。

—十字架の上には氷で造られた鳩が一羽のる筈である。教會からヨルダンへの道は、若樅と杜松でまき散らされなければならぬ。

ハルビン事務所で聞いた白い鳩云々といふ事は、この十字架の上に乘せられる氷製の鳩に相當するものではないかと思はれる。なほその日ハルビンの氷上に立てられてゐた若樅は、祭場に集まつた群衆が、小枝を摘んで歸つたので、後には幹ばかりになつてゐた。その樅の葉も亦、當日の水のやうに奇蹟を表すのかも知れない。

次に、チエホフが、彼の短篇の中に描寫したクリスチエーニエの情景を摘記して見る事にする。彼といふのは、ヨルダンを作つたセリヨージカといふ男の事で、その男は、ヨルダンの製作者であるといふ事を誇りにしてゐる怠け者である。

—洗禮祭の朝が來る。教會の垣や、ひろくとした河の兩岸は、人で埋められる。（中略）彼は數千の人々を見るそこには、よその教區からも、大勢の人が來てゐる。これらの人々はすべて嚴寒の中を雪を踐んで、ただ彼の有名なヨルダンを見る爲ばかりに、幾露里かの遠路を徒歩でやつて來たのである。（中略）……天氣は美しい……空には一片の雲もない。太陽は眩しい程に輝いてゐる。禮拜を告げる鐘の音が大空高く、響き渡る……幾千もの手が動く—幾千もの十字のしるしが動く！（中略）新禱の終りを告げる鐘が鳴り始める。それから、半時間ばかりして、鐘樓にも、群衆の中にも一種の動搖が際立つて來る、教會からは、旗が一本々々と出て來て、元氣な、氣忙しい三連鐘が鳴り響く。（中略）讚美歌、木造の環、杭、十字架などが、氷の上に數知らぬ色彩を降り注ぐ。十字架と鳩とは、その身體から見る眼に痛い程のちかくした光輝を放つ……あゝ、神よ何ていゝのだらう！群衆中を驚愕と歡喜のどよもしが走り通る。三連鐘の響きは益々高く、日々益々明らかになる。幾旒もの旗は搖れながら、恰も浪の上を動くやうに、群衆の上を動いて來る。十字行列は、聖像と教職者から、きらびやかな裝飾に光り輝きながら、靜々と株を下つて、ヨルダンの方へ赴く。鐘樓に向つて手が振られて、鐘を打つことが止められると、やがて聖水式が始まる。明かに一般民衆の祈禱の勝利と歡喜とを長びかせようと努めながら、彼等は長いことのろくと式を運ぶ。靜寂。併し、愈々十字架が水に沈められる、と大氣は常ならぬどよもしに滿される。小銃の發射、三連鐘、高らかな歡喜の表明、叫び聲、杭を追ふ人々の雜踏。セリヨージカは、このどよもしに聞き入り、彼に凝らされた數千の眼を見る。と、怠け者の魂も光榮と勝利の感情に滿たされる。

斯うしたクリスチエーニエの情景は、もう世界の何處を探してもハルビン以外には見る事は出來ないのである。（終り）

學藝消息

◆…文藝座談會 藝術滿洲社の第一回文藝座談會は可成りの期待をかけられて十五日夜開かれた、集る人北尾陽三、高須忠彥、門脇元、櫻井堅治、山田哲、戶田政義、嵯峨貞武、小杉茂樹、城小稀、佐藤四郎、話題は三十四年度の作品を眺め、三十五年度への要望であつたが、結局是等の檢討意見は發言されないで反つて民謠等の話しに華を咲かせた、詩に關係の多い滿洲文壇なるものはそのアウトラインはやはり詩が占めてゐる事を是認し合つて幕を閉ぢた

新刊紹介

●若草（創刊一周年記念號）發行所大連市播磨町本願寺滿洲佛敎青年會、價五錢
●ダイヤモンド（一月十日號）發行所東京麴町內幸町二ノ三其社、價四十錢
●ばんだれ（一月號）發行所名古屋東區富士塚町三ノ七其社、價五錢
●婦人新報（一月號）發行所東京淀橋百人町三ノ三六〇其社價廿錢
●滿洲行政（一月號）發行所新京興安大路一一六其學會、價卅五錢
●東亞（一月號）發行所東京麴町內山下町一ノ一東亞經濟調査局、價六十五錢

新年文藝（秀逸十客）

俳句〝新年雜詠〟（島田青峰選）

撫順　濱口　釋哉
妹が灯をかざすにありし初霜　大連　宇都宮嵐翠
枯野中人の道ある夢方かな　小平島　園　黎露
初獵撤のつめたき顏の尼僧かな　大連　吉田　孤岳
長城は見慣れたれども初鴉　大連　高木　春陸
初明り高音張る鶏つぎくに　大連　寛　鳴鹿
春聯に康德さかく大扉かな　撫順　濱口　而孝
若水やうしろに妻が灯を翳す　大連　花崎煮村子
流れ藻に浦の年立つ日射かな　大連　田部　北斗
濁頭や澤一筋の初あかり　蓋平　北野　弘志
元朝の腸筋に暴し眼を閉ぢて

川柳〝希望〟（高橋月南選）

青島　正木　琴舟
遠大の希望滿洲の陽を拜み　撫順　安武　仙涙
薄給を母の希望へ逆らはず　大連　宮本　素堂
青雲の希望ベンチに疲れ果て　遼陽　星野　花瓢
國境を越えて希望も變つて來　大連　渡邊　雨明
希望皆聞けばボーナス赤さなり　大連　市村　喜一
「今に見ろ」給仕の希望涙ぐみ　安東　江崎　靜郎
希望せぬ職が生活の糧となり　大連　田中　甚水
助つて見れば希望もまた縺り　大連　尾道九十八
あの顏で希望呆れる相談所　福岡　原井　木卯
大それた希望へちびたハイヒール
●選者吟
滿願の日近く母のやつれ髮

大連の生理形態（四）
浪速町　肺
川上草子・繪並文

奈落のやうに不氣味にしづまりかへつた都市の狹谷に、眞夜中の街燈は熱つぽいどろんとした光りを濡れた舖道に滯してゐる。

一日の生活の響くの間を野獸のやうに彷徨した都會人の末梢神經の斷片みたいに白い紙屑が飄飄と飛んで、雜然としてゐる。

取り亂されたこの混亂の中に、眞靑な高い蒼穹と、甘い空氣と、日光を忘れはてた都會人は、ホロ苦い珈琲と黏液の強い冬の女の體臭に魅せられて、憂鬱な顏で充滿して居る。

皆の顏はコンサンプシヨン患者みたいに野生的な血色を失つて膜病質な眼射しと、蒼い顏を持つてゐる。

眞夜中、蝕ばまれた肺臓のやうに頼りない淋しさが犇々と感ずるとき、浪速通りに青い空が覗かれヒユー、ヒユーと吹き行く風の中に野生を感じ、狹い並樹の圍りの土塊にサナトリウムの日光浴のまぶしさをわづかに感ずるのである。

全日本選手權で四位なら成功

本社主催 スケート座談會 (五)

期日 一月十二日
場所 奉天ヤマト・ホテル
出席者(順序不同)

奉天體協顧問	閥屋悌藏氏
滿洲氷聯會長	久保田晴光氏
前滿鐵體育係主任	岡部平太氏
滿洲體協主事	林田學氏
滿鐵體育係主任	齋藤兼吉氏
滿洲氷聯副會長	木谷辰巳氏
奉天體協理事	十川彌市氏
同	河村牧男氏
前滿洲大アイスホッケー選手	大賀潔氏
同 前京城大學アイスホッケー選手	庄司敏彦氏
安東運動協會理事	拓植幸雄氏
撫順體協理事	吉岡正隆氏
大連氷聯理事	米津午郎氏
同	渡邊明治氏
同	岡澤巨氏
前滿洲フイガアー選手權保持者	秋月寅義氏
滿洲氷上代表選手	武田二郎氏
前女子スピード選手權保持者	河村泰男氏
	井上浩子孃
本社側	笠神奉天支社長 兼本、立上兩記者

岡部氏 河村君の一ストロークは一體どの位の長さですか。

河村氏 七米以内です。先きほどピッチのことについて大分お話がはずんだやうですが、ピッチをのばしたせいか、あげなかつたせいかといふことをスケーティングの音で聞いて批評する人がありますがあれは間違ひぢやないでせうか、ピッチをあげるといふことはスケートを速くかけすことだと思ふのです。石原君がインターカレッヂであんな大記錄を生んだのも結局このかけす速さが以前より一層ものすごくなつたからぢやないでせうか。

齋藤氏 速くかけすといふことはピッチをあげる最大條件だ。然しこの時、體重をうまく移さなければならない。一體に日本人は左足にはうまく乗るが、右足にはのらないやうだ。バラングードなどは兩足同じやうに乗つて居る。

立上記者 滿洲代表選手が全日本選手權大會に出場したら、どんな戰績を收められる豫想ですか。

岡部氏 總得點では期待されないか河村君の五百と千五百、南滿、安達兩君の五千米には大いに期待をかけて居る。總得點順位で四位に入れば先づ成功だと思ふ。

林田氏 短距離には石原、李の兩君、長距離には金君が居るから先づ苦戰だと思ふ。

齋藤氏 河村君に千五百米を力一ぱいやつてもらひたい。五百は先づ石原君に凱歌が揚ると思ひます。千五百は石原君と河村君とで新らしい記錄が作られるのではないでせうか。

吉岡氏 五千米では南滿、安達の兩君が金君と接戰をすると思ふ。今フト考へたのですが、滿洲の選手が最近やゝ不振だといふことは、選手にハフイチングが缺けて居るからぢやないでせうか、そのハフイチングを養成する方法として現在使用して居る長距離のセパレートコース、また昔のやうにオープンコースにしてはどうですか。インターカレッヂの長距離の記錄が最近グッと上つたのはオープンコースを使用して居るからだと思ふ。

齋藤氏 日本氷聯で冬季オリンピック大會に日本代表選手を派遣する計畫を樹てゝ居るやうですが、現在の選手が行くとして一體どの位の成績を上げるでせうか。

岡部氏 陸上の吉岡君が猛烈なスタートダッシュで外國の選手を押へ、そのまゝゴールに逃げ込んでしまふといふ作戰と同じく五百米で石原、河村君もまたスタートダッシュをきかして、そのまゝ逃げ込むといふ方法でなければ到底勝味がない。先年木谷、河原君等を連れて渡歐、世界選手權大會に出場したとき、木谷君はツンベルグと組んだのだがスタートしてコーナにかゝつたとき、すでに木谷君はツンベルグに押へられて居た。これでは勝味がない。

立上記者 結局體力の相違といふことになるのですなあ。

齋藤氏 フォームとしては決して外國の選手に劣らない。寧ろ優つて居るかも知れない。結局體力の相違だ。だから長距離になればなるほどその差が甚だしい。日本の選手はもう少し體力をつけることに心がけなければならない。

立上記者 日本の選手は一體にシーズン外のトレーニングが足りないから體力が充分につかないのぢやないでせうか。

齋藤氏 パラングードの足を一寸いぢつて見たのですが、まるで木のやうに固かつたですあれなどはトレーニングを充分やつて居る證據でせう。同時に外國の選手は自分の身體を大切にしますよ試合前後にマッサーヂをするなどはその一例です。

河村氏 歐洲のスケート場の各部屋々々には、その部屋専屬のマッサーヂ師が居つて試合前後にマッサーヂをしてくれます。日本にもあのやうな專門家が是非必要でせう。

十川氏 試合の前にマッサーヂを充分やるからアップなんか少しもやらない。試合前ウォーミング・アップをやるのは日本人だけだ。(つゞく)

トーナメント式 新進棋戰【其六】

優勝戰

平手 先 四段 加藤治郎
四段 加藤富久

【圖は同銀成迄の局面】

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	△香	△桂		△金			飛		△香
二		△玉	△銀						
三	△歩	△歩	△歩					△歩	△歩
四				△歩			△歩		
五				△桂		△歩		歩	
六			歩	成銀	△歩		歩		
七	歩	歩				歩			歩
八			玉	銀	飛				
九	香	桂		金		金		桂	香

△加藤治郎氏持駒 角桂
▲加藤富久氏持駒 歩

△四四角 ▲七六金
△七九玉 ▲五二銀
△一一飛成 ▲四六歩
△六二香 ▲七一角
△四六歩 ▲四一歩
累計六十八手

講評 土居八段

▲後手七六金は、敵によい防ぎがある丈けに早計である。此の手は後の含みに殘し置き、一日八四歩と指して、自玉の頭を手廣くして敵の模樣によつては、此の筋の歩を突き出して攻勢を採らば、案外面白い局形となるに相違ない。

△先手敵の鋭鋒を避ける意味に、輕く七九玉と早逃げしたは、好い防手である。

▲後手敵の六二香打を待つて、七一角打の防手は鮮かである。

觀戰記 七段 萩原淳

◇虚々實々、妙手、好手の連發治郎四段は四四角とがつちり攻防に備へ、銀の交換を狙つて、七一銀を含みにしてゐる樣である。次に富久四段の五七歩成につゞく同銀、六七銀の攻めであるが、折角の攻めも、敵に銀を持たしては、七一銀と打たれて手敗けの形となる。そこで、七六金と出て次に五七歩成を狙つたのであらう。すると、治郎四段專由々しきとばかり盤をみつめて熟慮久しく、やがて七九玉と應酬した。想ふに同氏は、敵の攻撃から遠ざかつて飽く迄も七一銀を恃みに、敵の仕掛けを待つの企圖であらう。苦心の着想である。

かくなつては、富久四段もさすがに後續がなくなつたゝで同氏も熟慮苦心の結果、五二銀と自陣を守りながら、四六歩と突いて、四七角打さ、四一歩の淺ぎを狙つたさて、この苦心の結晶は、遂に治郎四段の六二香を待つて、七一角の應酬となつて表はれた。兩者ともく益々その實力は輝き、棋勢は刻々複雜化して行く。痛烈な戰ひである。

日本棋院 大手合戰譜【廿七局】

先番 初段 小泉重郎
互先 初段 松浦勝治

(持時間各六時間(但し一分以内は切捨))

—【7】—

○	●	○	●
一八〇か十八	一八一わ十八	一八二れ 九	一八三そ 九
一八四か 六(1分)	一八五わ 六	一八六か 五	一八七へ十六
一八八ち十五	一八九つ 七	一九〇つ 六	一九一そ 七
一九二る 一	一九三を 一	一九四ぬ 一	一九五い十五(1分)
一九六た十一	一九七れ十一	一九八ろ十五	一九九い十六
二〇〇い十七	二〇一い十四	二〇二に十二	二〇三は十二
二〇四に 八(1分)	二〇五は 八	二〇六る 七	二〇七ぬ 七
二〇八ぬ 八	二〇九ツグ	二一〇へ十九	二一一ち十九
二一二ほ十七	二一三よ十二	二一四か十一	

二百十四手完(黑一目勝)
所要時間累計(白五時五十九分 黑三時二十八分)

戰跡を顧みて

◇黑九は白八が厳しいだけに九十九にトビ、右邊へのヒラキと上邊五十六への打込みを見合ふ方が含蓄的である、又此黑九は後に十七と打つ趣向ならば、十九の星を占めるがよい筈である

◇黑十一以下十五まで、白十六を急がせ十七の新手法に出る趣向であるのはいふまでもない、但し前述黑九が低いだけに此手で二十三にツメるのとの可否はいへまい

◇白二十四は百八十二に押へ込む方が厳しい

◇黑三十一は餘りにも地域に捉はれすぎた感がある、三十四に備へるか二百十四にハネ上げるかして居るのが正しい

◇黑三十五は三十六のノビを沈着の態度とする、譜は中地削減に焦點の跡が見え、白三十六、三十八を手厚く打たれては右下隅の白までしつかりして來た

◇黑三十九が續いて緩着、二百十四にハネ白百七十四黑百三十四と烈しく二段にハネ上げたい所である

◇黑四十一も方向を誤る、百三十九の二間ビラキを正着とする、白四十二のツメによつて前着三十六、三十八を徐々有力ならしめたのが著しく目立つ

◇黑四十九で(た七)守るのとその甲乙は斷定し難い

◇黑五十九でワタリに汲々とした爲めに、白六十以下の利かしを喫したのは贊成出來ない、單に七十一にコスンで居る方が白が左上隅へ手を着けにくい急所がある

◇白七十一は々張りすぎた嫌ひがある(そ十三)から此の黑を虐める方が面白くはなかつたか

◇白七十八で七十九に突當るか百六十五に引いて居る意味はある

◇黑八十五、八十七は優勢を信じての打方であるが(ろ十八)にカケツイで劫を頑張るのも厳しい

◇黑八十九は白(つ三)の先手ハネを忌避したのであるが、百三十六にケイマして中央の白地を荒すのも一策である

◇黑九十三が勝敗に關する輕擧である、白百二の押へを速斷したのであるが、白九十四、九十六と隔さず中央の進出を抑止されては、黑必ずしも有利の形勢とは云へないのである、此黑九十三で百四十八にケイマし白(ぬ十)黑(る十)と押して居れば白の苦戰は免れない

◇黑百一は(に十四)の並び、白百二は百三の封鎖を、それぞれ本手とする

◇黑百十五または百十九で右下隅(ろ十七)に下り劫を爭ふものかも知れない

◇白百十八は(へ三)の方が一目以上の徳である

◇白百二十の押へは非勢を悟つての緩まぬ應接、黑續いて百四十六ならば(ぬ四)の劫で成算十分なのである

◇黑百四十三に至つては、斷然百四十六にハネ込んで劫爭を續けるべきである、何故なれば今度は黑百二十九までとなつて居る關係上、白百九十六の劫立てなきかの憂があるからである

◇白百四十六となつては全く不明の形勢と見られる

◇白百五十四のハネツギが敗着であつたらしい、百五十七と押へ黑から百五十六にハネツがれても一目はたしかに得である、此の後に於いては和局に結ぶ機會は見出し難い

滿日敗退聯珠 (の九七)

先番 六段 深井一征
後手 六段 川口直樹
(川口氏一勝一人二目)

講評 高木水人

黑三十七珠は何といふ惡手であらうか……深井君さもあらう者のこれは實がさしたとでも云はうか兎に角此の手は、三十八に角此の手は、三十八、黑三十九と四に四伸して白三十八、黑三十九と交換して一時を忍耐すべきであつた。要するに深井君は、此處で勝を一氣に制しやうと、下邊にある活路に頼つて、斯うして三十七の先手を取る積りであつたのであらうが、此の欲張りが、自らを破滅に導く手であらうとは、簡單な白の四追であるだけに、深井君にとつては、あきらめきれぬ失着であつたでせう。川口君にして見れば此の一局こそは全くの拾ひ物で、おそらく黑の三十七が自重されて堅く來て居たら或は、自然に、先手を失つて、深井君に勝たれたかも知れない。本局は黑三十八以下の四追で四十二で(甲)の點黑三々禁にて川口君の後手勝。

ラヂオ 二十日

大連 (JQAK 六五〇KC)

午前の部

八・三〇 (大阪)子供の時間お話「宇治川の先陣」大阪高校教授 堤峰次郎

九・〇〇 日曜勤行=大阪平野大念佛寺より中繼=(一)勤行(二)法話「物を拔ふ心持」融通念佛宗管長大僧正 山上戒全

九・四〇 (大阪)講演「商學の使命」神戸商業大學々長 田崎愼治

一〇・一〇 (奉天)子供の時間、ハーモニカ獨奏(一)建國運動會歌(二)葡萄仙子(三)桃花源(四)漁翁樂(五)九連環(六)蝴蝶(七)古城歡(八)感嘆(九)別友(一〇)世界(一一)滿洲暗門(一二)小放牛(一三)赴五娘(一四)跳舞曲(一五)蘇武(一六)綠蠶曲 劉振東

一一・五〇 (大連より全日滿)滿洲國人の好な戲曲(一)四郎探母(二)玉堂春(三)貴妃醉酒(四)放賣(解說)中溝新一(歌)矢壽月琴、寶珍、拉弦(胡弓)丁館付 弦子(大鼓)鮑樹棚

午後の部

◆新人の午後◆

〇・二〇 (大阪)謠曲「弱法師」八田左武郎

〇・四〇 (東京)清元「千羽鶴空麗」(千羽鶴)淨瑠璃前田愛子、三味線竹内敏子、上調子細川妙子

〇・五五 (東京)歌謡曲(一)赤い花(二)ジプシイの月(三)南國の夕映、清水理一、洋樂伴奏

一・〇五 (東京)常磐津「新荷雪間の市川」(山姥)淨瑠璃濱田晴康、三味線岸澤古都佐、上調子岸澤古都詞

一・二五 (東京)浪花節「荒木又右衞門と今井白鷺軒」加藤右吉

一・四五 (東京)清元「道行旅路の花聟」(落人)淨瑠璃小松一郎、三味線清元延榮志壽朶

二・五〇 (東京)春場所大相撲實況(十日目)東京兩國國技館より

五・〇〇 (東京)子供の時間「喇叭鼓樂と軍歌」(一)行進曲「氣を附け」(二)物語(三)行進曲「光明」(四)水車(五)帝國青年の歌(六)行進曲「青年」陸軍戸山學校軍樂隊指揮樂長 岡田國一

五・二五 講演「東北凶作地を見る」新東洋拳鬪會監督 秋田昔年

六・三〇 (仙臺)校歌と寮歌(一)、第二高等學校校歌、第二高等學校明善寮々歌…第二高等學校舎志會應援歌三、第二高等學校生徒有志(熊本)一、校歌北辰斜に、寮歌(イ)夕日直射す(ロ)楠の葉末の…第七高等學校生徒

六・五〇―八・三〇 新京百キロ同

八・三一 三絃歌謠曲(芙蓉曲)(一)文ぐるい(二)雨乞(三)釣橋の唄(四)派遣軍に捧げる歌(イ)北進(ロ)鐵道巡邏兵(五)花嫁(六)峠の茶屋、唄丹尾道十、松本美佐枝、三味線杵屋佐一郎、小靏春枝

奉天 (MTBY 八九〇KC)

午前の部

八・三〇より一一・五〇まで大連と同じ

午後の部

〇・二〇より五・〇〇大連に同じ
六・三〇―九・〇〇まで新京百キロに同じ

新京 大連と同じ

新京百キロ (MTCY 五六〇KC)(午後六時より同十時迄)

六・三〇 國民の時間「滿華通郵問題解決後」(滿語)交通部郵務司長 藤原保明(滿語通譯)交通部郵務司 金鏡深

六・五〇 (東京)二重浪鐵 柳田眞一、外

七・二〇 (東京)歌謡曲一、股旅小唄 唄政子、小豆、一駒、貴美香、三味線政栄、お染、小徳 二、外洋樂伴奏二、(イ)人の情(ロ)まゆたま(ハ)都鳥 唄いれ、三味線志津三、隅田の橋 唄政子 三、街の風タク 唄政子、小豆、四、三味線志津、政栄

八・〇〇 (東京)長篇新作ラヂオ小說「犬張」(五)市川八百藏、外伴奏音樂部

九・〇〇 戯劇與大鼓 一、戯劇「坐皇宮」(老生)唄銀子、胡弓何景武、譚金擊「宇宙鋒」(青衣)唄筱桃、胡弓王鏖麟 二、大鼓「指日高升」「黛玉悲秋」唄傳國、弦子錢寶樓、胡弓張文明

九・四〇 講演(舞踊)李大動

一〇・〇〇 (哈爾濱)北滿の時間(露語)一、講演「ロシヤ農民は如何に暮してゐるか」ローゾフ 二、レコード 三、ラヂオスケッチ「ロシヤ農民の夢」ペトリナイワノフ 四、ニュース

劃期的藥物の完成

日本微生物研究所 [illegible]研究室 松原仁之述

中世紀の錬金術者は、鉛から金を得べき想像の物質を「賢者の石」と稱したが、病弱體を健體に導く賢者の石の創製、これが三十年來吾人の渝らざる念願であつた。

この念願を具體化すべく日本微生物研究所に於ては、醫、藥、農學の權威者が苦心研究を重ねつゝあつたが、遂に過般植物ホルモンの研究より端緒を得、ネオネオギーなる新藥物を完成するに至つた。

植物ホルモンは植物中に極めて微量存在し、植物の生成發育を掌る物であるが、同時に人體が生命機轉を保つに不可缺なるホルモンの根原なりと看做される物質である。植物ホルモンの研究は一九一〇年ボイル、イエンセンが植物生命素に關する發表以來、世界の學界の好研究題目とせられてゐたものであるが、之を人體に應用したのは本研究所が嚆矢である。

吾人が觀察と實驗に依れば、植物ホルモンは生命の原基たる人體細胞を衝擊し、消化液の分泌を促し、小腸絨毛の吸收力を昂めて榮養物を完全に同化し、抗病力を增大せしむ。

ネオネオギーは藥效の充實を期すべく、ヴイタミンABCDE並に各種酵素をも含有せしめた。故にその效力は、一時的の消化扶助たる消化藥或は腸吸收力を顧慮せざる胃腸藥強壯劑等に比して遙かに秀れるは多言を要すまい。ネオネオギーこそは單なる對症藥に非ずして病根に溯りて諸疾患の治癒を促進する新藥物であると信ずる。幸にして吾人の研究の成果たる本品が、眞劍に病弱より離脫せんと希ふ世の人々に用ひられて、その效果を知らるれば本懷である。

植物ホルモン活用藥 ネオネオギー

無料奉仕

國民健康運動の一つ、檢尿で健康狀態を測定する。

檢尿の目的は、單に疾病の原因を瞭かにする已みではなく、之に據りて自己の現在に於ける健康狀態を知り、爾後の療養指針とするにあります。公營の試驗所にては一回の檢定料金七圓餘を徵するが、我研究所にては全くの無料にて奉仕する。

—一瓶に一枚、申込書添付す—

購入の注意 植物ホルモン劑はネオネオギーのみ、代藥は絕無なり。三六〇箇約一月量金一圓五十錢の奉仕價で全國藥店にあり。但し他品と違ひて卸價高き品故、品切れとする藥店、又は他品を勸める藥店もあるべし、御購求めの際は御注意を乞ふ。

直接の申込を希望の向へは、創製元へハガキ一枚を出せば、送料不要代金引換便にて急送の便を計ります

創製元 東京小石川關口大瀧側一一八 日本微生物研究所 電話 牛込 四八三三・四一七四 同 四四八二・〇七一五

植物ホルモンは衰體を挽回し抗病力を發揚せしむ、抗病力を强むるは療病の要訣

驚くべしコレラ菌を飲みて平然たる人あり。

◇病氣を癒すものは藥以外にないと信じてゐる人がある。尤も藥を賴む代りに、種々な神樣なぞを拜んで癒さうとしてゐる人もあるが、何れにしても何かに賴らねば病氣は癒せぬものと考へてゐることに變りはない。藥は元より珍重すべきものではあるが、藥を萬能の如く考へて、人間が生れ乍らにして自體に備はつてゐる抗病力を無視するのは愚なことである。抗病力、或は自然治癒能力とも云ふが、これこそ幾百幾千の藥劑に優る天與の良藥である。人間が不自然な生活狀態に依り失ひつゝある抗病力を發揮せしめて、病患に對する根柢的の力を養ふ方法を以下に語らうと思ふ。

◇俗に病は口から入ると云ふ。感冒が流行りだすとマスクを掛ける、あれも感冒を口で禦ぎ止めるつもりであらう。ところが驚くべき話がある。ペッテンコーフエルといふ人は、純粹培養した濃厚なコレラ菌を、ゴクリゴクリと飲んでしまつた。これ程危險な話はなささうであるが、何故そんな事をしたかといふと、ペッテンコーフエルは、消化器管が丈夫である人には、たとひ有害菌を飲んでも、決して病氣に罹らぬ事實を身を以て實證したのである。

◇即ち胃腸が丈夫であれば、人體が必要とする榮養分はドシドシ血肉に同化され、精力が充實し自然に備はる抗病力が發揮されて、病氣の原因になるものが體內に侵入しても、逆に之に打勝つてしまふのである。肺病なぞに罹つた事はないと力んでゐる人の肺も、精細に檢べてみると、當人が知らぬ間に、多少は結核菌の御見舞を受けた形跡がある。然し抗病力の旺盛なお蔭で、微かな形跡だけを殘して治癒してゐるのである。

◇抗病力の弱い者だけが結核菌に打負される最もよい實證は、結核患者が皮膚に創傷を受けると、健康者に比して癒りが非常に遲いのをみても解る。老人になつてからの負傷や、疾病が容易に恢復し難いのも、抗病力の衰へを示してゐると云へやう。

◇以上の簡單な說明でも解るやうに、疾病を癒すには、對症的な藥も勿論よからうが、何よりも大切な事は、折角自然が與へて呉れた抗病力を、最大限に發揮させるのが要訣と言はねばならぬ。

消化を扶助する程度の胃腸藥では慢性の胃腸病は癒らない。結核藥と稱する物で一時的の解熱作用を喜んでゐても、結核の擊退は困難である。

では、衰退せる抗病力を恢復せしめ、病患を驅逐する良法は——

世間には何々健康法と稱するものが澤山ある。それらに據つて、健康を獲得し、抗病力を養ふのも一法であらう。信ずる方は大いに行られるがよろしい。

然し、日本微生物研究所は獨自の立場から、一時的の對症藥でなく、疾病の原因たる抗病力の衰退を、及ぶ限り早く恢復し、病患に打勝つ藥物の研究に永年沒頭したのである。

◇研究所員全部を擧げて並々ならぬ苦心を要した。重曹に、健末ぐらいを容れて、慢性胃腸病藥なりと稱したり。炭酸グワヤコールに鹽酸キニーネを以て結核全治藥と稱するやうなうまい具合にはいかぬのである。

然し、苦心は遂に植物ホルモン抽出の成功に依り、ネオネオギーの完成となつて酬はれたのである。研究所は、現在各種の方面に研究を續けつゝあるが、恐らく今後も、ネオネオギー程の苦心を要するものはあるまいと思ふ。それだけに、ネオネオギーだけは決して服用者に失望を與へるやうなことはないと信じてゐる。

ネオネオギーの、抗病力の速かな現れは、感冒に侵され難くなる。食慾が旺盛になり、食物に味が出てくる。體重が增し、顏面に紅潮を呈してくる等の事實で服用者は充分理解がつくのである。

◇植物ホルモンの作用に就て、說いてゐる餘裕もなく、又餘り學理に亘りては理解の困難もあるので、割愛せねばならぬが、要するに植物が、種子から、樹木と云はれるまでに成長して行く力の精とでも云へやう、學者はこれをアウキシンとも稱してゐる。

◇日本で初めて、植物ホルモンを應用したネオネオギーを賞されて、全國の醫藥學關係者から約三千通の協賛狀を頂いてゐる。研究所の光榮である。

研究所は、ネオネオギーだけは、遍く天下の病弱者一人でも多くに、知つてもらひたく思ふ。本藥を用ひられて、效果を認められた方は、同病の方にも本藥を知らして戴きたい。

慢性胃腸病、結核性病患、其他榮養身につかず肥れぬ人に。

凡百の藥劑に失望せる人も、本藥のみは試す價値あり

世間に藥は有り餘る程ある。それ故、それらと大差ない程度の藥ならば、何も事新らしき宣傳をし、勸める必要はないのである。また、鉦や太鼓の鳴物入りで宣傳してみたところで、尠くとも、在來のものより秀れたる品でなければ世人は相手にせぬであらう。

ネオネオギーの奏效の程度に就ては、實際に試されるのが一番早判りであるが、創製者としては、特に、慢性症狀を呈してゐる患者に試されたく思ふ。何よりも實效を尊重する品としての價値は、服用後幾何もなくして理解されるであらう。勿論、輕症者や、虛弱者の場合は重症者よりも短時日に奏效するのは記すまでもない。

ネオネオギーの服用者が申合せたやうに體重の增加を報告して來る。肥るといふ現象だけが、ネオネオギーの目的ではないのであるが、本藥に依り體力が强化した爲に、當然の結果として肥つてくるのである。

肥り過ぎが健康と云へぬやうに、瘦せてゐるのは、より以上健康でない證據である。

結核の治療に、肥滿療法が賞揚されてゐるのも、全身の榮養を損はれることが甚しい結核には、先づ抵抗力を作るために肥滿させるのを目的としてゐる。

瘦せてゐる者は、大概胃腸の弱い者と云つて間違ひはない。植物ホルモンは消化器管に刺戟を與へて、消化液の分泌を促すと同時に、腸の吸收力を非常に强めるから、消化された榮養物が無駄なく、血肉に同化されるのである。

腸の吸收力が弱いと、折角榮養食をしても、甚だ汚ない話だが、大部分糞便となつて排泄されてしまふ。勿體ないと云ふかも知れぬが、勿體ないでは濟まされぬ。一刻も早く、腸の吸收力を强くせねば、抗病力も衰へ一步一步體力が減退して行くばかりである。

胃癌の怖しさは誰でも知つてゐるが、胃癌は胃潰瘍から轉じてくるのだらうとの說も、醫家の間に叫ばれてゐる。胃弱者は、姑息な手段を捨てて根本的療法を採るべきであらう。

本欄では、主に胃腸の强化に就て說いたが、植物ホルモンの作用は、それのみに止まらず、人體に最重要なホルモンの原基が、植物ホルモンであることを一番に考慮すべきである。

本劑は『慢性胃腸病、加答兒症狀、消化不良、食慾不振、胃擴張、下痢、胃下垂、便秘、腸內異常醱酵等』『結核性疾患、榮養減退』に最適であるが、次の疾患にも用ひられてよい『神經衰弱、不眠症、貧血、糖尿病、姙婦の體力補充』等

全國の藥店にあるが、植物ホルモン藥は本品のみ故、代品を勸められぬやう注意ありたし三六〇箇一月量金一圓五十錢、品切れの場合と、直接送藥希望者には

創製元へハガキ一枚を出せば送料不要代金引換で急送す。創製元東京小石川關口大瀧側百十八、日本微生物研究所、海外殖民地は振替東京五六八一二番へ拂込

（NIP—59）

昨夜の皆既食

世界無比の 實物の飛行機を 風洞で飛ばす

風や氣壓の抵抗など試驗 帝大航空研究所が

【東京特電十九日發】帝大航空研究所では二着陸で地球を一周する長距離用試作機のプランを完成し、航空界驚異の的となつてゐるが、今度は航空評議會が中心となり世界に類のない吹出口二十メートルの巨大な風洞を作り、實物の飛行機をその中で飛ばし、風や氣壓に對する抵抗、プロペラーの動律試驗その他重要實驗を行ふこととなつた、十八日午後文相官邸で文部、遞信、陸軍、海軍並に航空研究所の各權威及び關係者五十名參集航空評議會を開き、同席上陸軍側評議員より提案あり、これを十名の主查委員會にかけ、更に同總會にかけ、正式決定をみるに至つたもので近く航空研究所を中心に關係各省より委員を舉げ、裝置の方法、經費その他につき協議することゝなつた

故郭尚書府大臣の告別式

日滿要人多數の燒香

【新京電話】故郭尚書府大臣の告別式は十九日午前十時より同午後五時まで市內室町金城別墅に於て行はれたが南軍司令官、鄭國務總理以下各大臣日滿要路多數の燒香あり參拜者引きもきらず何れも故人を偲んだ

慰問袋送附

【チチハル十九日發國通】滿洲來チチハル協和會において吉林方面匪賊討伐中の第三軍管區管下各部隊の勞を犒ふべく慰問袋を募集したところチチハル婦人會の三百袋をはじめ各團體より贈られた數は千四百に達したので十八日慰問使として陳協和會事務員は滿洲國將校一名と共にチチハルを出發した

天然痘患者の 血清治療に成功す

傳研矢追博士の大發見

【東京特電十九日發】傳染病研究所々員醫學博士矢追秀武氏は精製痘苗の皮下注射を發見、更にこの精製痘苗を進めた結果遂に世界最初の天然痘患者用血清を得ることに成功、

發生 昨年十一月熊本縣下に發生した天然痘患者治療に世界最初の臨床實驗として急送したところ、これを扱つた熊本醫大より使用患者百七名に對する結果につき血清注射を試みたるもの全部助かる見込みつくの回答ありこゝに全治百パーセントの天然痘畜血清として四月學會に發表されることゝなつた

この血清は種痘の近代化として完成した注射用痘苗を約七ケ月間連續して山羊に注射し一回の注射量十グラムより次第に量を增して二百グラムに達したとき、その山羊の血液中には免疫性が出來得たものとしてこれを屠殺しその血液から血清をとり天然痘に感染した猿に注射したところ高熱を發し皮膚に水泡を生じてゐた猿が膿泡期を過ぎても水泡が化膿せずかさぶたとなつてされたため痘痕を殘さず全治するにいたつた、しかし人間の患者に對しては未知數であつた所偶然十一月末から熊本縣下に眞性天然痘發生し天然痘血清臨床實驗となりその結果は動物試驗と全く同一の過程で

生命 も助かり痘痕も殘さぬ大成功をおさめた、これで自信を得た矢追博士はこの血清の短期間大量精製を研究するとゝもに天然痘患者の多い滿洲、支那兩國の醫學研究機關に送附し多數の臨床例を得ることになつた、矢追博士は語る

精製痘苗が母體になり血清が得られた、今度の臨床實驗に成功しやつと自信が出來、こんな嬉しいことはない

旅大道路の恩人 山縣元長官の記念碑

旅順景勝地に建設運動起る

【旅順】大正十年時の關東長官山縣伊三郎氏の英斷に依り松室土木課長、倉塚技師、鬼頭技手(現大連郊外土地勤務)等に依り起工以來滿三ケ年の歲月と總經費百四十萬圓を投じて出來上つたのが現在の

旅大 道路海岸(南道)線である、當時は沿道の部落民は勿論、旅大官民の間にも相當な反對者があり、極端な者は〃狂氣の沙汰〃とさへ唱へた、然し明敏な山縣長官は諸官署の所在地たる旅順市と經濟の中樞地大連市との交通連絡は大連市の發展に伴ひその必要は益々緊要なのに鑑み決行され今日では此旅大道路の價値、實際上の

利便 を思へば山縣長官の透徹した明敏さが今日となつてハツキリと意識されるので舊關東廳內の一部有志並に在旅山口縣人の某氏等は是非山縣長官の此功績を永久に殘したいと云ふ意味から記念碑又は銅像を八景中の一ケ所へ

建設 したいと云ふ議があり、右に就き主唱者で同縣人である市會議員宮竹濟介氏は語る

出來る事なら是非建設したいと思つてゐる、それに就ては昨年末關東廳へも話したが丁度機構問題でそのまゝとなつて居り又旅順の同縣人が一齊に發起した譯でもないので未だ具體化したのではないが近く是非なんとか話しを進めて見たいと思つてゐる

光榮の乘務員

【新京十九日發國通】皇帝陛下御召列車乘務員は左の如く決定した

機關手　眞鍋菊藏

事務車掌　金井晃

尙ほ右兩氏は嚮に皇帝陛下奉天御巡狩の砌奉仕の光榮を擔つた滿鐵

板倉機遭難者 忠魂碑建設計畫

【新京十九日發國通】北滿內蒙匪滿のため蘇炳文討伐に協力中犧牲となつた板倉機八氏の英魂を永遠に記念するため此の程關東軍、滿鐵、航空會社、滿洲國が發起人となり北鐵西部線礦子山驛北方小丘に忠魂碑を建立する事に決定工費七千圓を募集して居るが右尊き犧牲者は左の八氏である

步兵中佐　渡邊秀人
步兵少佐　井上㐂雄
航空兵少佐　勝目眞良
航空會社　佐山敏生
同　操縱士　板倉功郎
同　機關士　岩村佐治
蒙政部調查科員　服部茂樹
滿鐵評議員　外山四郎

模範社員で今回の重なる光榮に感激してゐる(寫眞は眞鍋機關手)

村上氏の手術 見事に終了

二、三ケ月後更に切開

【東京特電十九日發】帝大整形外科に入院療養中の村上久米太郎氏は其の後症狀順調の經過を辿り十八日午前九時都築博士によつて下顎骨挿入の大手術を行はれた、これは右骨盤の突起部約五センチを切りとり之を碎かれた下顎部へ補充したものであつて約卅分間で見事に終了した、其の結果は二、三ケ月後でなければ判明せぬが患部がよく癒着すれば其の時再び切開して白金を以て巧に接續させるのであるといふ(寫眞は治療を受ける村上氏)

中西地方部長を推薦に一決

滿鐵社員會新幹事長

滿鐵社員會新幹事長推薦打合せ會議は十九日午後四時半より社員俱樂部において開かれ在連新評議員を首め午前中の幹事會に出席した奧地幹事中の新評議員その他役員出席、八木庶務部長の開會の辭につぎ中島幹事長座長席につき、中島座長は先づ幹事長候補者の資格として何よりも大局を見透し、大衆を引率し得る人たるを要すとの幹事長候補者推薦に關する意見を陳べて今日まで役員會においては山口、猪子(鐵道部)石原、粟屋、內海、太田(總務部)奧村(計畫部)三溝(商事部)中西千種、神守(地方部)山崎(建設局)諸氏が候補者として擧げられてゐる旨の報告があり、愈々幹事長推薦の審議に入つたが、議事進行上小委員會を設けて審議すべしとの動議あり、各聯合會より評議員一名宛これに中島幹事長並びに伊藤前幹事長參加して小委員會を作り右小委員會において種々論議の結果遂に地方部長中西敏憲氏を推薦することに一決した、而して中西氏が就任するや否やにかゝはらず飽までも中西氏一本槍を以て交涉を進むることを申合せて午後六時散會、直に中島幹事長以下數名の代表者は中西氏を訪れて右の決議を報告したが中西氏の承諾さへあれば來る二月四日の全評議員の選擧によつて最後的に確定する筈

〃考慮を約束〃 中西部長語る

十九日の幹事長推薦打合會議で滿場一致地方部長中西敏憲氏を新幹事長に推薦することに決議し直に中島現幹事長、伊藤前幹事長その他社員會役員數名は打揃つて折柄「湖月」に於ける宴會に出席中の中西氏を訪れ右の旨を報告して幹事長就任を懇請したが、中西氏は幹事長の任に非ずとの理由の下に辭退した、しかし役員側は熱心に就任方を懇望したので同氏も今一應熟考することを約すると共に社員會役員にも再考を求むるところがあつた、自宅に歸つた中西氏は往訪の記者に

幹事長就任に就いては今夜社員會代表から相談があつた、四萬社員が是が非でもやれと云ふことなら身を捨てゝでもやる覺悟は出來てゐる、だが自分は缺陷の多い人間で自分でも充分それを知つてをり到底幹事長の任ではない、自分のやうなものが幹事長の大任を引受けることは社員會自體のためでもなくまた社のためにも決して利益ではないそう信ずるから一應の考慮を約束し、同時に社員會側の再考をも求めて別れたわけだ

と語つたが二十四日の評議員會に於いて中西氏が當選すれば結局同氏も快よく受諾、就任するものと見られてゐる

來夏の陸上大會に 日比兩選手を招待

滿洲國體聯から不日交涉開始

【新京電話】滿洲國體育聯盟では來夏八月新京に於て開催する滿洲國大博覽會を祝賀すると同時に今春完成する南嶺大運動場の開場式を兼れた記念陸上競技大會を開催する計畫を立て過般來種々協議中であつたが、同競技會には日本、フイリツピン兩代表選手を招待の上、日比滿の國際招待競技會を行ふことに內定、不日日比兩關係者と協議することに決定した

尙明夏は世界オリンピック大會の開催期にあたつて居るので兩國代表選手の一部分は同大會に出場することゝなつて居るが、殘存の選手を招待の上大會を開催する筈で豫算は約二、三十萬圓を計上することに內定した

よ　うこそ交代兵さん

滿日婦人團の歡迎會盛會

十九日あめりか丸で到着した滿洲警備の第一線に立つ交代兵〇〇〇名を迎へて滿日婦人團では午後五時よりの豫定より遲れ六時より歡迎會開催餘興に童謠と舞踊の會を催し數十回に亘る歡迎餘興に練達した諸孃は誠心誠意を打込んで演じ白熱的讚辭を受けて午後八時半終り、交代兵は訓練の程も鮮かに鶴見中尉指揮の下に整列凛然の鋪道を踏んで大連驛に向ひ午後十時發列車で一路駐屯地に出發した(寫眞は餘興の一場面)

東京春場所 九日目勝負

【東京十九日發國通】

勝		負
綾錦(つきだし)	神	威山
笠置山(つきはなし)	射	水川
金湊(したてなげ)	錦	ノ花
常陽山(つきだし)	照	錦
中入後		
陸奧錦(ひきおとし)	出	羽嶽
玉ノ海(すくひなげ)	大	八洲
吉野岩(すくひなげ)	越	ノ海
土州山(うつちやり)	駒	ノ里
磐石(おしだし)	九	州山
防長山(からみなげ)	太	刀岩
富ノ山(ひきたふし)	大	湊
出羽湊(そとかけ)	筑	波嶺
綾昇(よりたふし)	浦	甲
大潮(よりだし)	海	光山
桂川(おしきり)	出羽	ノ花
綾若(はたきこみ)	錦	華山
鏡岩(よりだし)	旭	川
幡瀬川(きりかへし)	瓊	ノ浦
大邱山(つきだし)	番	神山
松前山(すくひなげ)	和	歌島
新海(うつちやり)	能	代潟
巴潟(おしだし)	綾	川
武藏山(したてなげ)	清	水川
玉錦(よりたふし)	男	女川

打出し午後六時十二分

十日目取組

伊達花(肥州嶽)常陽山(防長山)
三熊山(金湊)天城山(照錦)
駒ノ里(綾若)富ノ山(土州山)
加古川(越ノ海)磐石(笠置山)
出羽湊(筑波嶺)桶甲(綾昇)
玉ノ海(吉野岩)出羽花(鏡岩)
出羽嶽(大汐)瓊ノ浦(大浪)
桂川(九州山)大八洲(旭川)
錦華山(和歌島)巴潟(能代潟)
大刀若(幡瀬川)海光山(双葉山)
高登(番神山)新海(武藏山)
大邱山(綾川)松前山(男女川)
清水川(玉錦)

留守宅を襲ふ 三人組の泥棒

市內柳町七十番地宮田熊藏方へ十一日午後二時半頃表入口の錠前をも取り屋內に侵入、玄關に掛つてゐたオーバー二着、三揃冬服一着を窃取した曲者あり大連署は屆出によつて嚴重搜査の結果犯人は市內惠比須町智光院に寄泊する佐々木甫(三)篠原謙次郎(三)山口佐之吉(三)の三名であると目星をつけ須貝三牧兩刑事は十七日午後八時頃智光院を襲つて右三名を逮捕本署に連行取調べたが恐れ入って犯行の一切を自白した

佐々木は宮田方と面識ある〔者〕で留守をねらひ自分と同〔宿〕中の二名を誘ひこの犯行に出でたものである

二人强盗捕る

昨年十一月金州老虎山屯を襲ひ更に今年一月十三日同管內大委魏會を荒した二人連拳銃强盗が西沙河口方面に潛伏してゐるとの情報に沙河口署は十八日活動を開始探査の結果午後八時東北山附近で漸く逮捕した

犯人は本籍山東省保定府周水子淑樹房苦力宿舍王玉卿方王鳳延(三二)及び山東省登州府單縣金州管內大委魏會孫家屯七九儒孫祭(四〇)である

水獺帽を奪はれる

十八日午後七時半頃市內宮久町八五質屋福昇當管理人劉永言(五三)が西崗子公學堂正門前東角道路を通行中背後より無燈火の自轉車で來た一滿人のため水獺帽(二十八圓)を強奪はれ小崗子署へ屆出た

大連より長崎鹿兒島行

(每十日目出帆)

＝九州への最短連絡航路＝

千歲丸

大連發　一月廿一日午前十一時(九番バース6出帆)
長崎着　一月廿三日正午
鹿兒島着　一月廿四日午前

	長崎	鹿兒島
一等	三三圓	三八圓
三等寢臺甲室	一七圓	二〇圓
三等寢臺附ソーファ室	一五圓	一八圓
三等寢臺間室	一四圓	一七圓
三等乙	一二圓	一五圓

近海郵船代理店　日本郵船大連出張所

もぐり運轉手 今後斷乎取締る

昨年十二月十四日市外西山會春柳屯を通行中の一滿人を轢き重傷を負はした金州管內新金州某タクシー方運轉手田樹智(二〇)を其後取調べの結果無免許なる事判明したが最近タクシー業者が無免許を知りつゝ運轉手を雇ひ入れ事故を起した時の責任回避をなしつゝあるので同署保安係では斷乎として責任を執らしめる意向を持ち目下某タクシー主に營業停止を命ずるため申請中である、同署管內で昨年中免許狀取上げられた者四名、並びに營業停止を命ぜられた者八名あるが營業停止を命ぜられながら營業を續けてる者が相當あるので同署保安係では今後嚴罰方針を以て臨む事となつた

けふのメモ

▼萬業會素謠　正午より信濃町東鄉ホテルにて
▼刀劍會　滿洲刀劍會では午後一時より遼東ホテルに於いて同午後五時より互禮懇親
▼戶外週間寶探し　午後一時より鏡ケ池に於いて
▼新年圍碁競技會　正午より浪速町大連棋院に於いて
▼觀世會謠曲月次會　正午より薩摩町八三渡邊師範宅に於いて
▼觀正會新年謠曲　正午より南華園茶寮に於いて
▼濱氏追善素謠會　正午より櫻町八三濱氏邸で
▼滿奏と舞踊の會　午後一時より三越三階ホールに於いて
▼小賣合理化委員會　午後一時より商工會議所に於いて
▼コドモのお話會　午後一時から電氣遊園內兒童圖書館で
▼寒稽古納會　沙河口、小崗子兩署では午後一時より滿鐵道場に於いて
▼日曜教壇　禮拜午前十時より、傳道說教午後七時より大連西廣場日本基督教會において
▼日曜教壇　禮拜午前十時半より傳道說教午後七時より大連嶺前日本基督教會において
▼新年圍碁競技會　大連棋院主催で二十日正午より同棋院で開催一等より十等迄呈賞

スポーツ

◇氷上…▼州外中等學校氷上競技大會(午前八時半)奉天國際運動場リンクで▼第一回滿洲國氷上競技選手權大會(午前十時)吉林松花江リンクで

安樂椅子

藝正を控へて歲末警戒のナンセンス劇。時＝十八日午後三時頃、所＝磐德街三丁目の住宅附近。

……◇……

沙河口署高等係の藤本、淸田兩君が管內を巡視中一人の滿人が街を息せき切つて驅けて行くのでピンと來た兩君、何事だらうと樣子を見るにどうも尋常ごとでない、スワとばかり後を追ひ掛けたが間に合はない、折柄都合よく目についたのが磐德街派出所の傍にあつた自轉車二臺、〃一寸拜借〃と兩君それに打ち乘り颯爽としてペタル踏み〲追跡。

……◇……

やつとの事で追ひついて捕へてみれば何の事、兄弟喧嘩で立廻りの揚句飛び出したものと判明、聞いて柔道三段の藤本、劍道初段の淸田兩君、張り合ひ拔けがしてガツカリ、すご〱派出所まで歸つて來て又びつくり。

……◇……

さつき斷る暇もなく借り乘りした自轉車の持主が顏色變へて、〃たつた今こゝに置いただけなかりの自轉車を盜まれました〃と屆出てたところ、で兩君晴れるやら言譯やらでこの寒空に汗タクタク……事情つてそこに居合せた一同期せずして爆笑、哄笑

御挨拶

先般新聞紙上にて報道せられました樣にタクシー界料金の不統一に乘じ不正なる料金を請求する不良運轉手の多き事を度々耳に致しまして吾々友愛會員は誠に遺憾に思つて居ります

大型タクシーの他の營業者中には多少意見を異にし實行して居ない所も有る樣ですが吾々大タクに於きましては歸り車特別料金を嚴格に實行して居りますから先日新聞紙上に現はれました樣な御不安は吾大タクに限り絕體に御座いませんから今後は特に大タクのマークに御注意の上御利用下さいませ

吾々友愛會員に於きましても今後ともサービス其の他の點につき皆樣の御希望に副ふ可く努力致しますから何卒倍舊の御引立の程御願ひ致します

奉公報恩の一端として事變以來引繼ぎ遺骨及び傷病兵の送迎に對し無料奉仕を致して居ります吾々友愛會員は會の名譽に對しましても前記の如き不正不德の行爲は絕對に無い事と信じますが何分共多人數の事故萬一御不滿の點が御座いましたら車輛番號と乘車日時とを御通知下されば早速取調べの上處置致し度いと思ひますから御面倒乍ら電話にても御知らせ下されば誠に有難く存じます

市民各位

大タク運轉手友愛會
電話二九一四三番・二八五一四番

加越能鄉友會總會

本會の總會並に新年宴會を左記の如く開催し尙先般御榮轉の相談役陸軍少將池辰雄氏の送別會を兼候間萬障御繰合御出席被下度此段會員各位に御案內申上候

日時　一月二十一日午後四時半
場所　遼東ホテル七階
會費　金二圓(當日御持參の事)
尙準備の都合有之候に付鄉友會事務所電二三四七一番へ御申込被下度候

大連加越能鄉友會

由比正雪 (150)

悟道軒圓玉演 武田一路畫

正雪の最期

今度こそ由比正雪もいよ〳〵我等の手中の物と一同固唾を呑んで待つてゐたが、少しも出る樣子もなく又もや靜肅になつた。

さア血氣に逸る捕吏達は、我れ〳〵共は愚弄されたかナ、不埒な奴だと憤つてゐるを、まア〳〵いま少し待てと和める先輩もある。此方は正雪泰然として人々に對ひ。

「いよ〳〵大事發覺いたした。方々は是より何となされるか」

「仰せまでもございません。大事露顯いたした以上は斬つて出て、一方の血路を開いて久能山に引揚げる事に仕る。先生は何と思し召す」

正雪は之を聞くと、

「さても淺果敢なることを言はれるか、この小勢にて斬つて出れば迚て遁れることはならぬ。生捕れて拷問にかゝり、見苦しき最期を致さんよりこのところにて自殺いたすこそ然るべく存ずる」

「成程、御道理なれど、この儘自殺いたすも殘念、一度これより斬つて出で寄手に一泡吹かせて後自殺仕る」

若い人々とて此の儘腹を切るよりも、一つ腕を見せてやりたいと云ふ。

その時正雪の側に居た秦式部は、ズイと席を進み出て、一同をキッと見て、

「各々これは正雪殿の申される通り、斬つて出でたとて、到底此所を遁れる事は成らぬ、依つて一同心靜かに最期を遂げられるやうお勸め申す」

「さやうにござるか。さりとては殘念千萬、如何なる事より此の企て露顯いたしたか、何者が訴人いたしたか」

「此の期に及び、其やうな事を問うて何の益がある。サ、潔く自殺なさい」

流石は正雪の參謀を勤むる秦式部、騒ぐは見苦しいと言ふ。

此の折正雪は硯を取寄せ、筆を染めて懷紙にさら〳〵と認めた一書、それを式部に示し、

「先生、これを遺し置けば役人共も心附くでござらう」

といつて、

「三左衞門介錯いたせ」

弟の三左衞門が太刀を引拔いて背後に廻る、正雪は脇差を抜き、衣服の前を寛げ、左の膝を立て、腹を撫て、ブツリと左に突き立て、右にキリ〳〵と引廻した。

エイ、と云ふ氣合と共に閃いた一刀、正雪の頭はバッタリ前に落ちた。時に年四十四。

一世の怪傑も終に駿府に於て自刄して相果た。

これを見て秦式部も割腹する。同じく三左衞門が介錯する。

此の兩巨頭が割腹せしを見て、其他の者はまばらに座敷に居並び皆腹を切つたは瞬にも思はれる。

さりとは知らず寄手の者は、今に出て來るか斬つて出るかと待つて居た時に、梅屋の奥の方に當つて、エイバサリと云ふ音がした。

それを聞いて松田惣左衞門が、

「しまつた」

言ふより早く緣に上つた。續いて與力同心が土戸を開きバタ〳〵と廊下に馳せ行き、開き戸を踏み破つて座敷に來て見ると……。

十有六人美事に割腹して居る。其所へ裏手の垣を蹴破つて與力同心が飛込んで來た。

「殘念、自害したか、生捕にすべきものを、闇々殺したか、斯う云ふ事もあらうかと存じて早く踏込めと申したに、惜いことをいたした」

「待て〳〵、先刻正雪の太刀を持つて居た坊主が見えぬが、彼は何うした」

「捕へた〳〵、坊主は押へた」

同心が繩を掛けて連れて來た。これは芝の増上寺の所化で善念と申す者。これだけは生捕になつたが併し腹は切つてゐて未だ死に切れぬのである。

町奉行落合小平次、城代大久保玄蕃頭、お使番駒井右京は凄慘極まる其場の光景を見て流石に目を外したが、駒井右京は正雪の死骸に對し、

「これは目出度い」

と獨語のやうに言葉を遺して城中に引取つた。

弱い身體は冷える
冷え込みから病が起る
血行を良くすれば
活氣ポカ〳〵温まり
身體が肉附き丈夫になる

身體が弱い と、血液の循環がわるくなる、血液の循環が悪くなると、身體に活氣が乏しく寒がりになり、皮膚の榮養まで衰へて、アレ肌トリ肌になつて感冒を引き易く、冷えからいろいろの病氣が起て寡りコヂレて大病となる、又體内の老廢物や毒素が完全に體外へ排泄されず、體内に滯ぼり、それが爲に頭痛がしたり、眩暈がしたり、肩が凝つたり、關節か痛みを覺えたり、手足がシビレたりして

知らず識ら ずの間に血管硬化や高血壓となつて生命線を脅かされ、早老短命になる、殊に婦人病の多くは血の道から起つて居る、それで病衰虚弱の人でも、先づ新鮮なる血液がよく循環する樣にすると、身體の中心から手足の先まで活氣ポカポカ暖かくなり、胃腸の働きもよくなり、心臓も強くなつて、動悸息切れを忘れ、總て全身の具合が順調活潑になつて、肉體の榮養もよくなり、痩せた身體も丈夫に肥り皮膚まで色艶がよくなる、又

病床で捗々 しくない病體でも、血行が盛んになれば、それが回復力の基調となり、活氣が出て力付き、自然體能によつて病を征服し、虚弱體質も血行盛んになれば、新陳代謝によつて血液が新しくなり、健康な肉がつき丈夫となり、腦力體力を増進し、得も云はれぬ健康氣分に恵まれて、早老若朽を防ぎ、人生の幸福と成功を全ふし、老人は若返つて生延びる喜びを得られる。然らば

何うすれば 新鮮な血液の循環がよくなるかと云ふ眞劍な問題になるが、むづかしい學理的説明や理窟の效能などをそれからそれへと幾らも聞いて、やつて見ると中々云ふ通りに行くものでなく、落膽することが多い、一時の宣傳などで流行しても、間もなく廢るものが世間に多いが、茲に注目すべき事實は

身體の弱い 人が、朝晩小盃に一パイづゝ滋養強壯劑の養命酒を愛飲して居ると「實に世の中にはこんな良いものもあるものだ」と感心して喜びの餘りに、親戚知人にも奬め、奬められて飲んで見る人は、聞きしに勝さる體驗に驚き、その眞價を體讀して口々に眞實な好評が擴まつて、年月と共に益々有名であります。是程確なことはない、向寒の今日寒さが身に應える時、早速試して御覽なさい、成程と直ぐ御判りになります。

冷え性で寒がりの身體が温まつて丈夫になる

福岡縣 藤村武雄

私は若い頃から弱い身體でありましたが、年を取るに從ひ貧血して冷え性となり、冬は何程衣類を着ても身體が温まらず、頭痛がしたり、眩暈がしたり、肩が凝つてくると、吐氣を催し食慾さへ減じて困ります。何春になつても手足が冷えて夜分など寢就かれず、從つて安眠できず難儀致しました、ところが紙上にて滋養劑の養命酒の良い事を知り、半信半疑ながら購求めて、愛飲して居りますと、身體の眞底からポカ〳〵暖まり手足の先までポカ〳〵して非常に氣持良く活氣が出ますので、續いて愛飲して居りましたら、何時とはなしに、頭痛や眩暈、肩の凝りまで忘れ、薄着をしてもそんなに寒さを感じない樣になり、此頃では風邪も引かない丈夫の身體となりまして實に効果の確實なるに驚き且つ喜び、厚く御禮申上げます。

(九年四月六日受付、寫眞は御本人六十三歳姓名は假名)

小瓶進呈

意外 な程好感を與ふる深山仙酒にして芳香美味上等の葡萄酒よりもうまい事を實物で紹介するため養命酒試飲用小壜一本無料で送呈中ですから、東京市澁谷區上通四丁目六三番地養命酒本舖出張所へ宛直ぐハガキを御出しあれ。

滿洲日報 夕刊
(明治四十一年十一月三日第三種郵便物認可)

宋哲元軍驅逐のため 關東軍遂に行動開始
日滿共同防衛の精神に則り 滿洲國の行政回復

【新京電話】熱河省境内に侵入せる宋哲元部隊に對し我が承德部隊はこれが撤退につき强硬抗議をなし次いで宋に對し最後の通牒を手交したが右に關し十八日午後八時關東軍は左の如き發表をなした

軍は熱河省兵團の主力及び軍飛行隊の一部を以て滿洲國豐寧縣下にある宋哲元軍を掃蕩するの已むを得ざるに至つた、抑々大灘(沽源東方約二十キロ)附近は關東軍の熱河肅淸以來滿洲國の王道的行政を受けて人民は安居樂業の幸福に浸つてゐたが昭和九年後半期より宋哲元はその部下歩騎兵の大部隊を以て該地點の要所を占領せしめ更にその前方に多數の保衛團を出しこれに行政機關を隨行せしめ以つて全然豐寧縣の行政不可能ならしむるに至つた、仍つて軍は出先○團及び熱河兵團をして支那側に對し極めて穩便なる手段に依り數次に亘りその撤退を要求せしめたところ支那側も遂にその非を悟り支那駐屯軍を介し十二月三十一日限りこれ等侵入軍その他の機關を一律に撤退する旨を聲明し、我寬恕を乞ふに至つたので軍は支那側の誠意に依頼しその實行を監視して來たが支那側はその約束を守らざるのみならず却つて一月十三日頃には長梁(大灘の西南方約十粁)附近に騎兵隊及び迫擊砲隊を增加しその他各地の保衛團を增員し同十五日には約一連の支那騎兵隊は更に烏泥河附近に進出して我が自衛團約四十を襲擊、これを小嶺に拉致するの暴擧を敢行するに至つた、以上の情況に鑑み軍は日滿共同防衛の精神に則り滿洲國領内より宋哲元軍を驅逐し滿洲國の行政を常態に復せしむるを急務とし軍事行動の已むなきに至つた、尙軍としては**發表を境として行動を起す**もので目的は熱河國境線内より無法なる宋哲元軍を撤退せしむるにある

政府は樂觀的態度
鈴木氏も首相の誠意に對應と
けふの三黨首招待

【東京特電十八日發】岡田首相と鈴木、町田、安達三黨首の會見は十九日行はれるが岡田首相は國家非常時に當り内外の難局を收拾するには擧國一致、協力して進む他ない、就ては各派とも夫々の立場と行懸りはあるであらうがこれ等を一掃して此の際精神的諒解を遂げ難局に善處したいと誠意を披瀝して懇談する筈で、これに對する鈴木政友會總裁の態度は今期議會の雲行を示唆するものとして注目されてゐるが、政府は鈴木氏が黨内一部の反對をおして雅量をもつて出席した以上、岡田首相の誠意に對應するであらうと樂觀的態度で臨まんとして居る

政友衝突回避傾向

【東京十八日發國通】政友會では招待を受けた際應諾するは政友會に戰意なきを思はせるし、會合席上言質をとられるのを懸念の結果拒絕したが、黨内にもかゝる些細事に拘泥するのは兒戲に類するとて應諾を決定したもので、右によつても政友會内部に硬軟兩論あるを示し、政府側が爆彈動議の後始末に何らかの措置を執る場合には衝突を避けたい傾向にあるのを看取される

定例閣議

【東京十八日發國通】十八日の定例閣議は吉田翰長より休會明議會の劈頭に於て試みらるべき岡田首相、高橋藏相の施政方針並に財政演說の草案を朗讀し之を決定した後岡田首相より去る十七日正午安達國同總裁…

政友總務會と民政長老會議

政友會では十六日午後二時より本部において總務會を開き岡田首相が三黨首招待の申出について意見の交換を行つた(寫眞は前列左より若宮、東、堀切、久原、島田、前田の各總務)民政黨では同日午後二時から麴町商相官邸に於て長老會議を開き二十日の大會に附議すべき宣言並に會長演說の内容に就き打合せ更に町田商相に總裁受諾の最後の懇請を行つた(寫眞は中央町田商相以下各長老)

滿洲をめざして— 英米兩國が市場競爭
米國實業界頗る焦躁

【東京特電十八日發】ワシントンよりの情報によれば曩に英國實業團が渡滿しこれを契機として日英實業團の通商委員會が成立したのを見て米國實業界は英國に先手を打たれたものとして頗る焦躁し、最近極東市場に對する委員會を組織し更に視察團を計畫するなどその氣分の現れと見られてゐるが、殊に商工業關係筋では米綿債務問題が解決すればソ聯に對して鐵道材料を賣込む積りであつたが、その見込み外れた折柄北滿鐵道讓渡が成立すれば、全滿の鐵道は總て米國同樣のスタンダード・ゲージとなるのでレール、機關車其他の材料を賣込むことが出來ると期待し此の際英國に先走らるゝことを非常に懸念してゐる、兎に角滿洲を目ざす英、米兩國の市場競爭の今後は注目さるゝものがある

五ケ年平均に比し 一割六分餘の減收
昭和九年度米實收高
農林省第一次發表

【東京十八日發國通】農林省第一次發表、昭和九年度米實收高 北海道他青森、宮城、秋田、茨城、千葉、神奈川、富山、石川、京都、和歌山、愛媛、佐賀の分は計一五、二二七、五六四石にして前年實收に比し五、七四〇、三九〇石五ケ年平均實收に比し二、八九九、五四七石(一割六分一厘)の減收である

總裁就任應諾
町田氏正式に回答

【東京十八日發國通】民政黨の若槻前總裁は黨幹部の招請に依り十八日伊豆伊東より歸京したので川崎卓吉氏大麻幹事長は直に若槻男を訪問し兩氏より町田會長の總裁就任方を懇請した顚末を詳細報告し今後の對策に就き種々打合せの結果同男は同日午後一時半商相官邸に町田氏を訪問し黨内の事情並に黨員の熱烈なる希望を容れ一身を犧牲にし是非とも總裁に就任されたい自分も及ばず乍ら援助する決心であると勸說したがこれに對し町田氏は自分が總裁の器に非ざる事には依然として變りはない、併し黨員の熱誠に動かされて目下熟慮中だから何れ後刻御返事する旨を答へ總裁受諾の意ある事を言外に表明し會見を了つた、それより町田氏は黨の長老山本男を訪ひ自己の心境を述べ相談したが之に依つて町田氏は改めて午後四時卅分若槻男を訪問し正式受諾の回答をした、斯くて昨年十一月以來約三ケ月間懸案となつて居た後任總裁問題は圓滿解決、町田商相は愈々廿一日の黨大會には新總裁として臨み第六十七議會に對する民政黨の根本方針を指示する演說をなす筈

御陪食を賜る
菱刈岡村兩將軍

【東京特電十八日發】畏きあたりでは菱刈前關東軍司令官同勞の思召を以て二十二日宮中に於いて岡村前參謀副長とともに御陪食を賜はる旨十八日仰出された

參與會議と事務官會議

【東京十八日發國通】對滿事務局の參與並びに事務官は十八日の閣議で正式決定既報の如く發令されたなほ第一回參與會議並に事務官會議は來る二十一日首相官邸において開催される筈である

ザール流域移管の 報告書、理事會採擇
結局、非武裝化問題に關しては フランス政府讓歩

【壽府十八日發國通】ザール流域移管に關する報告書は十七日夜に至り理事會の採擇を了し此處に懸想された歐洲政局の懸案も茲に最後的解決に到達したが最後まで行き惱んだ非武裝化問題については結局フランス政府が讓歩したものと解される

非武裝地帶に關するヴエルサイユ條約の條項に關聯しフランス政府は戰略的交通網撤去を要求したが此の點につき明確な保證がなければ獨逸政府は遷延策に出て何時までも非武裝化問題を放棄あり而もザール流域が獨國へ編入した後では聯盟の介入も殆ど無力になる立場から相當强硬な態度を以て臨んだが獨逸政府がこの解釋を了承したゝめ結局報告書案にはフランス政府の右要求に全然觸れぬ事となつた、但しヴエルサイユ條約の第…條以下がザール流域に適用される事にはドイツ政府としても…いのだから何れにせよザール…が非武裝地帶に編入されるはいふまでもない

部長級異動決定
けふ全部發令さる

【東京十八日發國通】内務省では十八日中に部長級の異動を決定して十九日全部發令する事になつたが決定されたもの左の如し

任	現職	氏名
任東京府總務部長	内務省警務課長	宮野省三
任東京府經濟部長	山口縣警察部長	佐々木芳遠
(中島東京府學務部長留任)		
任京都府經濟部長	香川縣内務部長	鈴木登
任京都府總務部長	京都府内務部長	中井光次
任京都府警察部長	廣島縣警察部長	薄田美朝
(白戸京都府學務部長留任)		
任大阪府總務部長	大阪府内務部長	土岐銀次郎
任大阪府經濟部長	愛知縣内務部長	羽生雅則
任大阪府學務部長	廣島縣學務部長	鈴木省吾
任大阪府警察部長	石川縣警察部長	宮田傳治
任兵庫縣總務部長	兵庫縣内務部長	藏重久
任兵庫縣經濟部長	埼玉縣警察部長	副見喬雄
任兵庫縣學務部長	福岡縣學務部長	川島傳三
任兵庫縣警察部長	愛知縣警察部長	吉川時次
任神奈川縣總務部長	神奈川縣内務部長	中村當三郎
任神奈川縣經濟部長	長崎縣内務部長	大津敏男
(留岡警察部長及石井學務部長留任)		
任愛知縣總務部長	大阪府警察部長	粟屋仙吉
任愛知縣經濟部長	三重縣内務部長	松崎謙二郎
任愛知縣警察部長	岡山縣警察部長	岩上夫美雄
(山本學務部長留任)		
任内務省警務課長	宮城縣警察部長	中野與吉郎
任内務事務官		永安百治
任地方局財務課長	長崎縣警察部長	守部喬
任内務省社會局勞政課長	社會局勞政課長	中野善敦
任社會局勞務課長	社會局福利課長	持永義夫
任社會局保護課長	社會局事務官	灘尾弘吉
任社會局福利課長	社會局事務官	川村秀文
任社會局保險部監査課長	青森縣學務部長	宇都宮幸平
任賞勳局書記官	千葉縣警察部長	矢野謙三
任官房主事	内務省圖書課長	中里喜一
任保安部長	茨城縣警察部長	高野源進
任刑事部長	香川縣警察部長	中村四郎
任衞生部長		

南支財界動搖
倒産者續出す

【廣東特電十八日發】廣東、厦門汕頭の南支各地金融界は停止を控へ俄に動搖し倒産者續出の狀態である

さ町田民政黨總務會長とを招待し午餐を共にし懇談したが更に十九日正午鈴木政友會總裁を招待し改めて安達、町田兩氏をも招待し議會休會明けも切迫したので擧國一致の協力を求める事になつてゐる旨を述べ各閣議の諒解を求めた

昭和石炭聯合會の 新條約案一蹴か
撫順炭輸入數量問題折衝の 佐々木滿鐵理事歸任

【東京特電十八日發】滯京中の佐々木滿鐵理事は折衝中の撫順炭輸入數量問題に就てもほゞ見通しがついたので十八日午後三時東京驛發歸任の途に就いた、十九日門司より扶桑丸にて歸連の豫定である

撫順炭の輸入に就ては曩に昭和石炭聯合會より提案せる新規條約は一蹴する方針に決したもの如く今後撫順炭販賣會社中田事務が折衝を續ける事となつた

各所で歡迎會
臧民政部大臣

【東京十八日發國通】臧民政部大臣は午前十時矢野恆太、藤原銀次郎氏を訪問後正午丸の内工業俱樂部における日滿實業協會他乃至團體主催の午餐會に出席、先づ主催者を代表して歡迎の辭あり臧大臣之に答へ二時盛會に散會した、なほ午後は霞山會館における東亞同文會の茶會に…、夜は藤原銀次郎氏の招宴に出席

蒲○團長圖們へ

【圖們特電十八日發】延吉に於ける當下級年兵教育檢閱のため管下圖中の蒲○○○團長は幕僚を從へ十八日午後三時四十二分圖們着軍官民の出迎へを受け驛長室で休憩後、自動車にて國境鐵橋を視察し國境の狀況を視察ののち某旅館に一泊、十九日午前六時二十分發…の筈

人事

▲井上官一氏(歩兵少佐關東軍通監理部員)十八日就任歸京
▲前川洋氏(簡易保險局事務官)…
▲高崎弓彥男(貴族院議員)卅一日うすりい丸で赴任
▲内井喜一氏(奉天鐵道事務所)日午後六時卅分着列車にて同上
▲内田五郎氏(齊々哈爾領事)同上
▲土肥原賢二少將(奉天特務機關長)十八日午後八時發列車にて歸任
▲大場鑑次郎氏(前關東州…)同上新京へ
▲山内靜夫氏(電々總裁)…
▲三井誓雄氏(電々副參事)…
▲井上乙彥氏(電々總務部長)…
▲中田末廣氏(電々技術部長)…
▲前田直造氏(電々營業部長)…
▲西田猪之輔氏(電々經理部長)…
▲大内成美氏(大連市會議員)八日午後九時發列車にて由内地へ
▲五百旗頭佐一氏(本社記者)八日午後十時發列車にて由内地へ
▲中西敏憲氏(滿鐵地方部長)八日午後十時三十分着に…

大觀小觀

外相が乘出して…關係が忽ち好轉…實業團が出かける…太平洋の平和…するといふ…左樣に簡單にいくものなら前…のであつて國費が大分節約になつて…▲さうなると大公使など…

哭くな青春 (98)
三上於菟吉 作 / 吉邨二郎 畫

夏人と妻(その六)

吹雪の怒濤と闘ふ壯烈・決死の救難

わが大和男子の活動

遭難船早隆丸事務長の感激しつゝ語る

威海衛沖にて吹雪のため遭難の阿波共同汽船會社早隆丸救助に偉功をたてた同汽船會社第三十六共同丸は救助の遭難支那人客三十名を乗せ、十八日午後七時三十分無事大連港に到着した、殘部の九十名は威海衛に上陸、同地においてそれぞれ保護をうけ、早隆丸は目下繋引作業に努めてゐるが、同船の事務長佐尾山邦資氏(三四)は第三十六共同丸に同乗し當時の詳細なる遭難狀況をもたらした、それによつて驚歎すべきわが海兵並に乗組員の決死的活動が判明、この遭難船救助の裏には左の如きわが大和男子の壯烈なる決死の救難佳話があつた

百廿の命全し

決死の救命艇沈沒

怒濤の底から敢然立ち上り

遂に使命を全うす

遭難の早隆丸は十一日午前十時大連を出發青島に向つたが、十四日朝五時三十分ごろ山東角近くにて折から強烈な吹雪が襲ひ、北風に押されて南下し、突如、雪に埋もれた鷄鳴島の岩礁に乗りあげ、船體を大破したゝめ全く

危險に

陷つてしまつた

その頃同船と約四、五浬を離れ附近を航行中の第三十六共同丸は同船よりSOSの救助信號に接し、急遽救援に向ひ午前八時現場に到着したが、風浪高く接近困難であつた、しかるに早隆丸の危險は刻々に迫り、既に船體の後部は水中に沒せられ、最早一刻を爭ふに至つたので、こゝにおいて第三十六共同丸船長黒田伸尾氏は決意し、決死隊として二等運轉士白畑富之助氏(四二)同石塚久二郎氏(四二)舵夫高瑞亭君(三〇)同于世澤君(三二)の四名を選び、風浪高き吹雪の海上に傳馬船を操つて遭難乗客の救助に向かはしめた

死を覺悟の四名は木の葉の如く奔弄される

ボート

に母船よりのロープをシッカと握りしめ、遭難船に近づいた、この時遭難船からもロープが投下されたので、この兩船よりのロープを結んでそれを頼りにやつと早隆丸に到着し老人、女子供二十七名を便乘せしめ母船に無事收容せしめた、かゝる困難な救助作業も時と共に風浪いよいよ高まり、遂には全く救手段の已むなきに陷り、遭難船の全乘客も今はたゞ死を待つより外術はなかつた、しかるに天祐か、十五日の午前六時に至り船は遂に岩礁を離れ西方朝陽江の砂濱に移動したゝめ、やうやくにして沈沒の危機から脱するを得た、かくするうち午後四時旅順より救援に向つた軍艦萩が到着、第三十六共同丸と協力し冒險な救助作業を開始した

然し吹雪は依然として強く、軍艦萩も四十五度に傾斜し容易に近づけない、これがため神浦大尉の指揮により九名の決死隊が組織され、この勇士を乘せたボートは荒れ狂ふ海波と闘ひつゝ遭難船に近づき、やうやく五名の乘客を便乘せしめ再び引きかへさんとした刹那、ドッと爆發した怒濤にアッといふ瞬間、ボートもろ共海中深く呑みこまれてしまつた

だが、嗚呼なんたる壯烈ぞ！海中に沒せられるわが海兵はこの怒濤と凜烈たる嚴寒とよく闘ひ拔き

勇敢に

も自らの危險を忘れ、まづ溺れた乘客を救助し、渾身の勇を揮ひあやふく第三十六共同丸に泳ぎ着き、無事助かることが出來たのであつた、流石にこの勇敢なる行動には乘船の滿支人舉つて感激し、蘇生の海兵に厚い感謝を捧げたさいふ

第卅六共同丸決死の勇士　（上）石塚氏（下）白畑氏と救助された乘客

正に超人間的

第卅六共同丸船長談

遭難船早隆丸の救助に努力した第三十六共同丸船長黒田伸尾氏は語る

遭難のS・O・Sを聞いて本船が驅けつけ決死的にロープをつなぎ合せて早隆丸より二十七名の船客を收容した後は全く我々の力ではいかんともすることが出來なかつた、夕方になつて驅逐艦萩が來ましたが、人力ではどうも出來ないと匙を投げた我々の目の前に、其乘組員が見せた決死の活動は全く感謝に堪へないものがあります、萩のデッキを越え艦體が四十五度に傾く位の激浪の中に敢然とボートを降して漕いだのは正に人間業を超越した行爲でせう、其時の艇長の名前は忘れましたが少尉の人は部下を叱咤し自分の合羽を擴げて波の入るのを防いでゐたのが未だに瞼に殘つてゐます、

この有樣を見た滿支人は非常な感激を覺えたらしく中には安心のあまり氣絶したものが多數ありました

只感謝の涙のみ

佐尾山事務長語る

遭難の早隆丸事務長佐尾山邦資氏は語る（寫眞は佐尾山氏）

ほんさうに皆さんに御心配をお掛け致しました、一時は全く死を覺悟してゐましたがお蔭で幸ひ救助され、感謝の言葉がありません、船は陸に打ち揚げられてありますがもう安全です、近く大連へ廻送される筈です、貴紙を通じて皆様にどうぞよろしくお傳へ下さい（寫眞

津田司令官

旅大視察日程

駐滿海軍部司令官津田靜枝中將は左の日程で旅大各方面を視察する

十九日午前十時新京發十六時三十七分營口着△二十日午前九時十分營口發十三時三十分大連着直に自動車にて赴旅、旅順部隊訪問同地一泊△廿一日午前旅順發（自動車）大連各方面廻訪、同地一泊△二十二日正午大連發

旅順の入營兵

旅順重砲兵大隊新入營兵は十九日大連入港のあめりか丸にて來滿、午後零時二十分發列車にて赴旅、同夜は市中旅館に分宿の上二十日午前八時入隊式を行ふ

皇太后宮の御仁慈

癩療養所長らに御下問

【東京特電十八日發】皇太后陛下には先年來我國内の癩患者根絶事業のために多額の御下賜金あり、御仁慈は普く感激し奉るところであるが、今回官公立癩療養所長會議が内務省に開かるゝを聞召され十八日午前十一時大宮御所に於いて右所長等に謁を賜ひ、患者の狀況に關する御下問あらせられ、御仁慈あふるゝ御言葉を賜はつたので所長一同感激措くところを知らなかつた

ウインク御法度

風紀を紊すエロ・ステップから

"許可主義"を勵行

ジヤズとステップと媚笑の渦巻くダンスホールにエロチックなウキンクを送るダンサーの風紀問題は

取締の

手が緩む間隙に乘じて兎角紊れ勝ちとなり大連署保安係では過般各ホール營業者に對し"ダンサーの數より質を選ぶやう"警告を發するところあつたが、その後四ホールのダンサーが增えるに從ひ、彼女等のチケットの收入に影響し自然生活のために風紀を紊すといふ悲しむべき傾向も增長させてゐる、大連署ではこの事實に鑑み

從來の

ダンサー許可方針を幾分改めることゝなつたが、それは舞踊手としての鑑札下附に際しては許可主義の建前となつてゐるも事實は屆出で自由主義と同樣、所謂札附き人物にあらざる限りは營業を許可する方針を採つてなり、これが爲め近年内地都市で彈壓の嵐に遭つたダンサーが大連へ續々逃避行を試み各ホールでデビューするので、目下大連のダンサー數は飽和狀態に達し

華かな

ホールの裡でチケットの爭奪戰が演ぜられてをりホールにおける正當收入の減少は風紀問題で補ふといふ因果關係を生じてゐる、この弊風を矯正するため現在の開放的許可方針に考慮を加へる筈でダンサー間に非常なショックを與へてゐる

大連署保安係談

ダンサーの風紀問題は世間で隨分喧しく云はれてゐるやうだが、彼等の住宅をいちいち臨檢して摘發する譯にもゆかずなかなか取締上むづかしい問題である、自から好んで風紀を紊すものは論外だが多くは收入を一文でも多く得んが爲め、判り易くいへば生きんが爲めに風紀問題を惹起するのであるから、從つて當局としては許可に際して手心を加へる必要がある、無制限に許可することは風紀紊亂を助長させる樣なものであるから今後は許可に際し充分身許調査を行ひ、怪しげな者は一切許可せず、これによつてます／＼增加の傾向にあるダンサーの制限を行つてゆく方針である

御乘用車には特別貴賓車

十一號車を使用

【東京十八日發國通】陽春四月滿洲國皇帝御來朝遊ばされるにつき鐵道省では御行の萬全を期し奉るため目下宮内省と慎重協議を進めてゐるが皇帝晴れの御乘用車として大正十一年英國皇儲殿下御訪日の際建造、國賓殿下御來朝には常に御乘用車として使用した特別貴賓車第十一號車を當る事に決定、また東京驛では奉迎の準備に着手し貴賓室には皇帝陛下用の肱掛椅子を御新設申上げる外、梅問、竹間、供奉室及び中央御通路の絨緞の取替へ、天井の塗り替へ、御化粧室の新設等に萬遺漏なきを期し晴れの御來朝をお待ち申上げてゐる

鮮人中等學校

寄附金募集開始

【奉天電話】奉天朝鮮人居留民會においては在奉鮮人子弟のため中等學校を設立すべく嘗て認可申請中であつたが最近朝鮮總督府並に領事館より認可されたのでこれが設立に關する寄附金募集方法につき十八日午前居留民會に評議員其の他關係者が集合協議の結果一千五百圓一口千圓二口その他合計七千五百圓の寄附申出でがあり在奉鮮人より一萬圓の寄附金應募は確實となり、一方他地方にも通牒を發して募集に着手することゝなつた總豫算十五萬圓（滿洲國幣折半）に達することは困難でないと觀られてゐる

公金横領事件第一回公判

廿二日新京領警裁判廷で

【新京電話】舊臘當地憲兵隊の活躍により摘發檢舉された中央銀行印刷所長新葉光三(三二)並に同業務科長佐伯萬一(三一)にかゝる公金一萬五千圓の背任橫領事件に關してはその後當地領事館警察の手に移り下田司法主任のもとで銳意取調べ中の所この程右兩人の罪狀確實となりいよ／＼二十二日午前九時より領事館警察裁判廷において花輪司法領事、下田檢事々務取扱立會の下に第一回公判を行ふことになつた、當時世論を昂めた事件であり犯罪の裏面には女性も交り彩り華やかなだけに公判は興味を以てみられてゐる

故郭尚書府大臣に御下賜

【新京電話】滿洲國皇帝陛下には舊臘末逝去した郭尚書府大臣に對し今回陛下御手許金一万並びに祭祀料二千圓を御下賜相成ると共に沖宮内府秘書官を御差遣遺族を御慰問遊ばされた、なほ郭大臣の告別式は十九日午前十時より午後五時まで室町金城別所に於て執行される

ペスト殲滅の恒久的對策を考究

【新京十八日發國通】民政部衞生司では滿洲國内のペスト對策につき熱心に研究を續けてゐるが、康德二年度に於ては滿鐵と協力して徹底的ペスト殲滅策が行はれる筈で目下具體方策を練つてゐる

滿洲のペストは國内衞生行政の痛たるに止まらずペスト發生地の特產其他出入物品の一時停止等の爲め疲弊甚だしく、殊に米國を始め諸外國ではペスト猖獗期においては特產の輸入を禁止に特產取引にも多大の支障を來し、これがため外交部と協力してペスト防疫の徹底と輸出特產に對する諸外國の懸念解消に努めてゐる有樣で、ペストの殲滅には各機關協力して萬全の策を執ることゝなつた

第二回防疫委員會

【奉天十八日發國通】十七日午後一時より鐵嶺縣公署に於て謝警務廳衞生科長厚利股長以下法庫、康平、瀋陽、昌圖、新民、鐵嶺、開原、遼源、の八縣參事官指導官その他關係有力者會合、第二回防疫委員會を開催、協議の結果ペストも下火となつたので康平縣第五區の全部及び第六第三領區の一部のみを疫區として交通を遮斷する外は全部解除した

四年振りの皆既食

折からの好天氣・觀測には上乘

今宵は月食

十九日は滿月であるが、同夜午後十時頃より二十日の夜半にかけて月の皆既食が見られる、これは四年に一度の珍しい現象でお月樣が眞赤に變じ地球が圓いものと云ふ事實が刻々に判つて行く…右に就き若草山では專門外のことで良くは知らぬが、と前提し左の如く語つた

滿洲一帶は十九日午後九時五十三分に下部より虧け始め、十一時四分に至り眞暗となり、四十七分まで約四十分間と云ふもの皆既食が續けられ、二十日の午前零時三十一分左上部より明るくなり、一時四十一分に至り復圓する、昨今恰度天氣が良いので觀測するに都合がよいと思ふ月食は地球が太陽と月との間に入り地球の影が月に映りこれが爲地球の圓い事實が判るのです

國防婦人會員五千突破か

發會式次第きまる

大日本國防婦人會大連支部の發會式準備會は十八日午後一時から大連市役所議員控室にて開會、準備委員十八名出席、種々協議して午後三時半散會した

この結果右發會式は二月一日午後二時半前後に南軍司令官の臨席を得て準備待合所にて開會、大連支部長推戴式（支部長は林滿鐵總裁夫人）を行つた後、開會の辭、東方遙拜、國歌合唱、經過報告、式辭朗讀、宣誓の後南軍司令官の祝辭朗讀あり、續いて陸海軍、内務、文部の各大臣、那滿洲國總理以下の祝電披露などなし散會の豫定である

なほ國防婦人會大連支部の十八日までの申込數は二千八百六十名だから發會式當日までには五千名を突破すべく豫定で、これだけは三千名を超す豫定で、發會式當日の參列者の婦人大衆が制服たる白エプロン赤襷で準備待合所に參集した光景は近來の大偉觀であらう

市内を十二分會に整理

國防婦人會大連支部の會員が五千名を越せば現在までの奧地十餘箇所の全團體を紹過する大勢なので全會員を地域別に千代田、準頭、日本橋、浜連

北滿の白熊毛皮を獻上

全滿省長から

【奉天電話】奉天省長を始め全滿各省長より二月十六日の滿洲國皇帝の萬壽節の御祝としての獻上品に就いては豫て嚴選中であつたが、此の程北滿產の白熊の毛皮（價格一萬三千圓）一枚を獻上する事に決定した

大廣場、常盤、伏見臺、聖德、譚家屯、嶺前、沙河口、霞町各分會長は二十一日に銓衡する十二分會に分つて整理する筈で

第八回スキー大會

【小樽十八日發國通】第八回インター・カレッヂ・スキー大會は全國の視聽を集めて愈々十九日午前九時から小樽において入場式を舉行、引續いて四十キロ競走により華々しく大會の白熱化する競技が展開されることになつた

安東水災義金

【安東十八日發國通】安東水災救濟委員會では滿洲國皇帝陛下御下賜の御内帑金一千五百圓の外滿洲國政府滿鐵及び一般より義捐金總額二萬八千圓を蒐止前に罹災民四千八百戸に對し配布することになり來る二十一日より配布を開始月末

滿洲氷上選手

日光で初練習

【日光特電十八日發】來る二十三四の兩日細尾リンクにおいて開催される全日本スピード選手權大會に滿洲代表選手として出場する河村選手以下男女十名の滿洲軍は木谷監督引率の下に十八日早朝安着直に神山旅館に投じた、一行は意氣軒昂、午後より細尾リンクにおいて初練習を行つたが非常に好調である

太田胃散　實質本位　盛んに賣れてる胃病藥　本舖　東京　太田信義藥房

東大對東電問題解決す

【東京特電十八日發】既報、東大土木學教室が東京電燈に對し卒業生推薦を拒否したことは意外の反響を起し、滿鐵技術部を始め各先輩側は大學に激勵電報を寄せて來る有樣に東電側は弱りきり、安藤工務部長が草間博士を訪れて漸次土木技師の待遇改善をはかる旨を明瞭したので、同教室では今年度の卒業生は送る譯には行かぬが待遇改善が具體的に現れれば快く卒業生を送るといふことで圓滿解決した

藝妓の駈落ち

市内信濃町六番地滿川亭に舊臘五日頃二千圓で抱へられた須田千代(二〇)は十七日午前八時頃ナニワホテル止宿の藤田某(三〇)と手を携へて駈落した

多分奧地に向け十七日朝のあじあで離連してゐるものと見られ大連署に搜査願ひを提出したが藤田某は十四日女を慕つて來連したもので兩人は内地時代からも相當深い仲になつてゐたものらしく、男は十六日夜深川亭で女と過ごし、十七日女は男を一寸送つてくるといつて出たものであると

古着の中から五百元の紙幣

【奉天電話】鐵西工業區居住王道周(四〇)は一兩日前皇姑屯露店で古着を買求めて歸宅し、十七日洗濯しようと衣類の縫を取り出した所、中から手の切れるやうな中央銀行發行の百元紙幣五枚が飛び出した

始めは贋造ではないかと近所の者に鑑定して貰つた所本物に疑ひなしとの事に、自宅に其のまゝ隱してゐたが、その後うす氣味惡くなり皇姑屯分署に屆出た

年頭刀靈祭

滿洲刀劍會では二十日午後一時より遼東ホテルに於て年頭の刀靈祭並に試斬を行ひ終つて午後五時より天金にて新年五禮會を開催す

東京春場所

八日目勝負

伊達ノ花（寄り切り）天城
星甲（切り返し）越ノ海
常陽山（寄り切り）陸奥錦
防長山（下手投げ）國光

中入後

玉ノ海（下手投げ）射水川
出羽ケ嶽（引き落し）神威山
笠置山（送り出し）楯甲
大八洲（掬ひ投げ）吉野山
富ノ山（突き落し）駒ノ里
金湊（押し出し）綾若
磐石（吊り出し）大浜
海光山（吊り出し）九州山
出羽湊（突き出し）土州山
加古川（休場）出羽花（不戰勝）
瓊ノ浦（踏み越し）太刀若
和歌島（叩き込み）錦華山
鏡岩（押し倒し）巴潟
幡瀬川（引き落し）綾昇
香取山（送り出し）桂川
大潮（送り出し）松前
双葉山（下手投げ）高登
新海（外掛け）旭川
男女ノ川（突き出し）綾川
武藏山（上手投げ）清水川
玉錦（寄り出し）能代潟
◇打出し…六時十分

九日目の取組

神威山（射水川）金湊
綾錦（笠置山）瀬ノ花
照國
常陸岩

中入後

陸奥錦（玉ノ海）大八洲
出羽ケ嶽（吉野山）土州山
磐石（防長山）大浜
九州山（太刀岩）富ノ山
楯甲（大潮）出羽湊
綾昇（海光山）桂川
鏡岩（瓊ノ浦）巴潟
旭川（幡瀬川）香取山
新海（大邱山）松前
能代潟（双葉山）高登
男女ノ川（錦山）武藏山
玉錦（清水川）綾川

親鸞聖人 (103)

登岳篇　吉川英治作　山村耕花畫

無明(八)

ぐつたりと四肢を伸ばしてゐる朱王房の姿をながめて、孤雲は、落涙しながら、

「若様、おゆるし下さい。あなたを、範宴御房にも劣らぬ立派な者に爲たいばかりに、かやうな、手荒な眞似もするのですから」

取り縋つて、詫びてゐたが、氣がついて、

「さうだ、人が來ては」と、遽に、鋭くなつて、四邊を見まはした。

幸ひに、性善坊の落して行つた笠がある。それを、朱王房の顔にかぶせて、背に負はうとすると、朱王房は、うーむと呻いて、呼吸をふきかへした。

だがもう暴れ狂ふ氣力はなかつた。永い、土牢生活のつかれも一度に出たのであらう、孤雲の肩にすがつたまゝ、ぐつたり首を項せてゐた。

孤雲は、谷間に下り、水に添つて、比叡の山から里へと、いつさんに逃げて行つた。

× × ×

東塔の無動寺には、近頃、稚い住持が來て、日ごとに勤行の場へ見えるやうになつた。

いふ迄もなく範宴である。

境内の一乘院が、彼のゐる室と定められた。そこで、彼は、四教義の研究に指をそめた。

その四教義を講義してくれる人は、東塔第一といふ稱のある篤學家の靜嚴法印だつた。

靜嚴は、彼の才をひどく愛した。少納言々々といつて、自分の子のやうに、寺務の世話までよく面倒を見てくれた。

すると或る日、その靜嚴が、何か、報らせに來た若い法師たちを罵つてゐた。

「なに、まだ見つからん。そんなはずはないぞ、山狩りを始めてから、もはや今日で廿日にもなるではないか」

「然し、木の根をわけても、分らないのです。所詮、この様子では一麓へ走つたにちがひないから、一度、山狩りを解いて、世間の方を搜しては何うかと、西塔の衆も、申しておりますが」

「西塔の者は、西塔の者の考へでやるがよい。こちらは、飽まで、本人が、食物に困つて、姿をあらはしてくる迄、固めを解いてはいかん」

靜嚴に一喝されて、すごくと谷の方へ下りてゆく法師たちの疲れた姿を、範宴は、一乘院の窓から見てゐた。

何の爲の山狩りか、範宴には、よくわかつてゐた。そして、心のうちで、

(どうか、見つからないやうに……。無事に、里へ逃げてくれるやうに)

と、祈つてゐた。

大雨が降ると、

(どこかの樹木の下で、あの主從は、この雨に打たれてゐるのではないか)

と人知れず案じたり、又、朝夕の食事に、箸をとる時もふと、

(あの主從は、何を食べてゐるだらう?)

と思ひやつた。

然し、それから、七日すぎても十日過ぎても、土牢を破つた者が捕まつたといふ噂は聞えて來なかつた。

叡山には、夏が過ぎ、秋が更け、やがて雪の白い冬が訪れた。

雪に埋まつた一乘院の窓からは、どんな寒い晩も、四教義を音讀する範宴の聲が聞えてこない晩はなかつた。

◇◇劍聖千葉周作◇◇

阪妻プロ作品、山口哲平監督の「人斬り猪久松」につゞくメガホン、幕末三劍聖の一人といはれた千葉周作、お玉ヶ池道場における勤王秘史で妻三郎とその一黨が熱演してゐる、二十一日より映樂館に上映(寫眞は妻三郎の千葉周作)

えいくわとえんげい

二月新譜紹介(二)
和樂は大衆物全盛の コロムビアの新譜

コロムビアの二月新譜全體を見渡すと洋樂に壓倒的な大物がならんでゐることが目立つ、先づ管絃樂ものではブルノーワルターがBBC管絃樂團を指揮して入れたかねてからの好評物であるモーツァルトの「交響曲第三十九番」が愈々出た、十二吋青盤三枚組であるが陽氣な第一、終結兩樂章の間にアンダンテとメヌエットの二樂章が對照の妙を劃して挾まれてゐる、二月新譜中の特作品だらう、珍しいものではグレトリー作曲の「村の舞踏曲」これはデユールマンがパリ交響樂團を指揮して入れたもの

器樂ではギヤルドリパブリケースのベスト・メムバーがイーベルの「管樂器の爲の五重奏曲」セリストのマレシヤルがボッケリーニの「ソナタの六番」を入れ、ドルメッチ二世がハープシユードで「バッハのソナタ」を演奏してゐる

邦樂物では松永和風の長唄「鷺娘」が二月の特輯物で青盤四枚、美聲と老巧を以て知られる松永和風獨特のもの、この外に青盤ものとしては原信子が日本コロムビア交響樂團の伴奏で「嘆きのセレナーデ」と「野ばら」を入れてゐる、相變らずコロムビアの和樂は流行歌全盛で、中で最も喜ばれさうなものは二八二〇七の松原操(ミス・コロムビア)の「ヒユッテの一夜」と松平晃の「銀嶺に躍る」の一枚これは先づ各社二月新譜中のヒット盤であらう、その他二八二〇八の淡谷のり子の「三ケ月船」と松平晃の「白銀の道」、二八二〇九の音丸の「大黒龍江節」と二三吉の「銃後の涙」等が受けやう

その他邦樂の器樂物ではギター尺八の四重奏「利根の船唄」マンドリン獨奏高久肇の「夕空晴れて」がある、ダンスものは日本版よりも外國版に多いがルードグルスキン管絃樂團のルムバ「ラ・クラカチヤ」フォックストロット「コンチタンネル」カステイリアンス樂團のタンゴ「アマポーラ」と「パンパスの愁」ヘンリー・ホール樂團のフォックストロット「あなたの夢ばかり」とワルツ「素晴らしき戀」等相當なものである

片岡延松一座
大連劇場に於て開演

お馴染の東西合同女優歌舞伎芝三郎改め片岡延松一座二十數名は十八日より歌舞伎座において開演するが、毎日午後正五時開演で初日御目見得狂言は次の如くである

▲前狂言　馬だらい太功記(十段目まで)

▲中幕　壽式三番叟引ぬきだんまり

▲切狂言　新版歌祭文お染久松野崎村(二場)

映畫ニュース

山中温泉映畫　新興京都の新進久松靜兒監督の次回作品は温泉ものと決定したが、主として山中温泉が舞臺となる筈で、近く題名、キャストが決る

大都に國策部　大都映畫に國策映畫部を新設、陸軍省が指導に當る筈であるが、部長に日活タイトル部にゐた華胄界出の木下俊熙氏が就任した

山田、夏川挨拶　新興京阪神の十五日から「折鶴お千」と「右門捕物帖」がでるが大阪朝日座に第一のスター山田五十鈴と夏川大二郎が舞臺挨拶をする

大連觀世會
謠曲月次會

大連觀世會では二十日(日曜日)正午より薩摩町八三渡邊師範宅に於て左の番組により謠曲會を催す

鶴龜、竹生島、田村、二人靜、小鍛治、高砂、其他獨吟

萬葉會發會謠會

觀世流萬葉會では來る二十日正午より東緬ホテルに於て發會素謠會を催すが當日の番組み左の如し

翁神歌、高砂、鶴龜、二人靜、東北、金札

觀正會新年謠曲

觀正會では二十日正午より南華園茶寮に於て新年謠會を開催するが番組左の如し

神歌、難波、熊、東北、田村、羽衣、巴、二人靜、小鍛治

濱氏追善素謠會

大連梅若緣樂會では同會顧問であつた濱竹松氏の追善素謠會を廿日正午櫻町八三濱氏邸で開催番組左の通り

「素謠」海人、朝長、三井寺、隅田川、藤戸、百萬、山姥

松語線

月日の流れるのは早いもので映樂館が例の吉田對長の紛爭事件で閉館さわぎを演じて、はや丸一年▲昨年の一月十七日に何うやら閉館命令が解かれて漸く館を開くことが出來たのであるが▲映樂館では一月十七日を「第二の開館記念日」として同夜事務所には本家から酒肴がとゞけられ一年前の思ひ出話しに花咲かせた▲本家の話では今後もこの「第二の開館記念日」を忘れず、毎年一月十七日には當時の苦しみを偲ぶのだそのことさ▲まことに結構なこと……但し一月十七日は「金色夜叉」の貫一さんにとつても記念日だが、何となく活動屋さんに縁のある日ではないか

主婦之友二月號は二大重寶附録つきですぐ今お申込みおきくださいませ
廿二日發賣
和服でも洋服でも
縫物と繕ひ物の秘訣集
一目でわかる新考案の豪華版（既刊の二倍大）
圖解本位の大附録
△皆様がきっとビックリなさる新案の特別重寶附録です。
△和洋裁縫と繕ひ物の秘訣を、どんな素人にもわかるやうに挿繪をうんと澤山入れて發表したものです。
△コレ一冊あれば誰方も和洋裁縫の名人になれます。
△實物を書店で御覧くださいませ。
（成田先生）（大妻先生）（杉野先生）
諸先生の御賞讃
東京女子高等師範學校教授 成田順子先生
何から何まで、よくもこんなにと思ふほど、いろいろのことが集めてあります。第一頁から、なかなか參考になることが多く、誰にもよくわかるやうに圖解されてありますので、一般の婦人にも、また女學生の方にも、大變御重寶なものと思ひます。
大妻高等女學校長 大妻コタカ先生
繪が大きくて解りやすいから、説明を讀まなくても、繪を見たゞけで充分納得できます。よくもこんなに徹底的にやれたものと驚嘆しました。生きた參考書として、女學校などでも廣く使はれませう。私共の學校でも早速使はせたく思ひます。
ドレスメーカー女學院長 杉野芳子先生
結構な附録を作って頂いて、私の長い間の念願が叶ったやうな氣がします。新工夫の限りを盡して、繪を見たゞけで誰にもできるやうになってゐるのですから、こんな便利なものはありますまい。私の生徒にも、ぜひ勸めませう。
第二附録 國寶彫刻の色紙集
日本の美術史上に燦然として輝く稀代の名彫刻三種を、特に「主婦之友」のために許されて、美しい三枚組の色紙とした貴重な特別附録です。
(1) 神功皇后御尊像（藥師寺藏）
(2) 如意輪觀音御尊像（觀心寺藏）
(3) 吉祥天御尊像（淨瑠璃寺藏）
丸帯（三百本）贈呈の大懸賞發表
ハガキ一本で誰にもできる素晴しい福運の大懸賞發表
長篇小説 一つの貞操 吉屋信子先生の大傑作でいよいよ解決篇發表
長篇小説 虹の故郷 牧逸馬先生の快心の傑作で到る所で大變な評判
長篇小説 眞實一路 山本有三先生作。子を持つ親は、誰でも讀んで反省しないではゐられない、問題の小説。藝術的な香氣の高い、大傑作として大變な評判です。
特價六十錢（送料十錢） 東京神田 振替一八〇 主婦之友社
內科專門 安富醫院 大連浪速町四丁目扇芳ビル樓 電話二八五〇〇番
思ひ切りよく貸す ヒチヤ 若サ早の 博多屋 大連劇場下 電二・七六七七
內科專門 志摩醫院 電話二・七八六九番
性病 皮膚病 泌尿器病 生殖器障碍 井上醫院 大連浪速町一丁目 電二・五二六〇番
眼科專門 王仁医院 大連市西通（常盤橋西広場中間） 電二・六七五二番
木村産科婦人科医院 大連西市場横 電話六七七五番 分娩取扱・夜間診療
新型眼鏡 リムレス フチナシ 眼科處方 眼鏡調製 責任 水晶堂眼鏡店 大連イワキ町（日活館前角）電二・六〇〇三
FUKU MONAL
福モナール
福嗎那兒
モルヒネ 阿片 其他塩類中毒
速かに疾患を解消して朗らかな健康體に立戻られよ
モルヒニスムス患者は福モナールに依り愉快自然裡に離藥せらる……
一度モルヒネ中毒に犯されたる者にモルヒネの供給を中斷せんか患者の受くる苦痛は到底常人の見るに忍び得ざる所なり。所謂禁斷時現象として最初は惡寒戰慄頭痛眩暈食慾不進あらゆる全身的苦悶を訴へ呼吸困難を呈し或は全く意識を失す等遂に死の轉歸を往々見る事あり以てモルヒニスムスの治療の如何に至難なるかを知るに足る。
禁斷時の苦痛に介意せず一定の期間放任又は監禁等に依り解毒せんとするは如何にも殘酷にして又到底不可能なり假りに强行に依り離藥せるも患者は再びモルヒネ類を使用するに至るべし要は禁斷症狀の苦痛も緩解し安靜を與へつゝモルヒネ類の使用量を排し或は漸減する方法が最も理想とす。
此の目的に於而は福モナールは合理的治療劑にしてモルヒネ同塩類の使用を激減し患者は治療中頗る爽快に夜間の安眠、食慾増進體力の増加、榮養健康を著しく恢復し愉快自然裡に離藥の目的を達し得るは實驗者の告白する所なるを以て推奬する所以なり。
（文献進呈）
包裝 靜脈用 皮下用
5管入 ¥2.20 ¥1.80
10管入 ¥4.00 ¥3.30
20管入 ¥7.00 ¥5.80
50管入 ¥16.00 ¥13.00
滿洲國及關東洲特約販賣店【順序不同】
大連市浪速町 日本賣藥株式會社
奉天加茂町 日本賣藥株式會社
製造元 大阪市東區道修町 順天堂醫化學研究所
發賣元 株式會社 田邊五兵衛商店
MANUFACTURED BY JUNTENDO CHEMICAL LABORATORY
皮下用 2ccm. 5Amp. FOR INJECTION
Fuku monal
SOLE AGENT GOHEI TANABE & CO. LTD. OSAKA, JAPAN.
MONAL

滿洲日報
朝夕刊共十二頁

不脅威不侵略を標榜 對支外交正常化强調

日支兩國間に協定締結の用意

廣田外相、議會で宣明

【東京特電十九日發】第六十五議會にて萬邦協和なる外交標語を提唱した廣田外相は來る議會においては不脅威不侵略の原則確保を標榜して特に對支外交の正常化を强調すべく注目されてゐる、卽ち廣田外相は就任以來、滿洲事變により歪曲された日支關係を正常化すべく決意し、時期到來を待つてゐたが、最近英、米方面では軍縮會議を繞つて日本の實質的均勢要求を昨年四月東亞における日本の地位を明かにした天羽聲明と關聯せしめて、日本が支那における英、米の勢力を驅逐して獨占ヘゲモニーを獲得せんとするが如く曲解すると共に、支那側の對日感情を惡化せしむる虞あり、更に滿洲における石油統制問題に關聯して九ケ國條約違反を云々してゐるのに鑑み政府は九ケ國條約を尊重することは云ふまでもないが、元來列國が獨立國たる支那の主權獨立の保全を約する事それ自體が支那の獨立性を傷けるものであり、門戶開放、機會均等などを確保する事も却つて支那を植民地化するものであるとの見解より、既存觀念に捉はれず、支那を眞に獨立國として對等において日支提攜を計り支那の自覺次第によりては日支間に不脅威 不侵略協定を締結せんとする用意さへ示さんとするものである

在北平の宋哲元に 自發的撤退警告

昨日高橋駐在武官から

【北平十九日發國通】熱河省境長城附近に駐屯の宋哲元部隊が滿洲國外に撤退警告を履行せざるため關東軍は重大決意をなし張家口駐在松井中佐を通じ宋に最後通牒を發するとともに日滿兩軍は必要手段に訴へんとしてゐるが、右に關し高橋駐平武官は十九日目下來平中の宋哲元に對し滿支國境は長城線を以てすとは既に中外に宣明してゐる、然るに貴軍は不法にも滿洲國內に駐兵し、日滿當局再三の撤退方通告にも依然肯ぜず、却つて敵對行動に出でんとしてゐる、かゝる猫額の如き地に戀々として國境を騷がすことは日滿支關係を益々紛糾に導くのみで愚の骨頂である、故に自發的速かに撤退せんことを望む旨警告した

宋哲元軍侵入地區略圖

我軍の行動開始に 宋軍撤退せん

わが陸軍當局の觀測

【東京十九日發國通】關東軍の宋哲元軍驅逐に關する聲明に對し陸軍當局は次の如く語つた

三、四日前から宋哲元軍が察哈爾より熱河省方面に侵入して來たので、關東軍は宋哲元に對し速かに撤退せざる場合は關東軍は斷乎たる行動を執る旨嚴重交涉してゐたが宋哲元軍は停戰協定を犯して我軍を怒らすことは不利であるので、自發的に撤退するものと見てゐたが、其後速かに撤退せざるため關東軍が遂に斷乎掃蕩する旨を聲明するに至つたものと思はれる、しかし宋軍と我軍と事を構へる不利は充分諒解してゐると思はれるから、關東軍が愈々斷乎たる行動を執る前に撤退し、事態が之以上惡化するものとは思はれぬが、萬一關東軍の聲明に拘らず宋軍が依然撤退を見ざる場合は事態は重大化するかも知れない

上海支那紙 逆宣傳

【新京電話】既報の如く關東軍では熱河西境の滿洲領土內に侵入して國境へ退去を肯じない宋哲元軍に對し國境確保の見地から軍事行動に出づる旨十八日聲明を發するとゝもに、飽くまで國境確保の精神から出たもので越境して進出するものにあらずと關東軍で意思を表明するところがあつた、然るに十八日の上海各支那新聞は熱河の日本軍を追ひ拂ふため宋哲元軍が軍事行動を起し熱河西境に軍隊の集中を行つたと十七日東京發のルーター通信を一齊に掲載してゐる

地方的の出來事

我外務當局談

【東京十九日發國通】關東軍が熱河における兵匪討伐を決行するに至つたに對し、外務當局は十八日夜次の如く語つた

今回の熱河における兵匪討伐は萬已むを得ざる行動である、卽ち北支に境を接する方面において不逞の徒が叛亂を企て滿洲國の治安を亂すが如き行爲があつたので、關東軍は日滿共同防衛の責任を擔任してゐる建前から當然これが肅清を企てたものである、然し之は飽まで地方的の出來事であつて、之がため滿洲國と北支との間に何等かの政治的紛議が起るやうなことは絕對にあり得ないのであり、關東軍としては兵匪の掃滅が完了次第直に軍事行動を終ることは勿論である

大使館通電

【新京十九日發國通】駐滿大使館では十八日の宋哲元軍掃討に關する關東軍聲明發表と同時に本省並に在外公使館に對し今回の軍事行動に關する事情に就き通電を發し萬遺漏なきを期した

首相昨日三黨首招待

誠意を披瀝、政府支援懇請

【東京十九日發國通】政局將來の動向を暗示する岡田首相の三黨首招待懇談會は政界各方面の注視を受けつゝ、十九日午前十一時半より首相官邸で開催された、主賓は鈴木政友、町田民政、安達國同の三總裁で主人側は岡田首相のほか高橋藏相、床次遞相が前回の三黨首招待の時と同樣列席した、岡田首相は席上三黨首に對し

非常時局に際し徒らに政爭の熾烈深刻化は國家のため憂慮すべきである、現內閣は議會政治の健全なる運用を理想とし、從つて政黨を充分尊重せんとしてゐるものである、この國家多事の際眞に擧國一致の實を擧げ得るやう支援を促したい

とて誠意を披瀝し懇請するところあり、午餐を共にして懇談に入つた（寫眞上から岡田、鈴木、町田、安達四氏）

日英同盟は無用

日本獨自の平和工作遂行

【東京特電十九日發】最近所謂第二次日英同盟工作が英國側において頻に行はれ、既に駐日クライヴ英國大使もこの問題について廣田外相に諒解を求めつゝある事實もあるが、わが外務當局も英國側の動向に對しては愼重な考慮を拂ひこの問題に對する準備工作を極秘裡に檢討してゐる、しかし極東の現勢は帝國の自主的動向により何等他國の容喙を用ひずして對支外交を遂行し得るので、日本は獨自の見解によつて堂々東亞の平和建設のため努力すべく、帝國の自主的國策と合致せざる如何なる協定も顧みざるものと信ぜられてゐる 從つて英國側の工作如何に拘らず第二次日英同盟の實現可能性は殆どないものと見らる

太平・大西兩洋に 定期航空路を開設

ル大統領同意を表明

【ワシントン十七日發國通】ル大統領は十七日特別航空委員會代表と會見した結果同委員會報告の重要項目たる大西、太平兩洋定期航空路開設案につき同意を表明した、右定期航空路解決案は米國聯邦政府の助成金により航空船並に飛行機による旅客航路を開拓する事を目的としたもので同案が大統領の承認を經た事は兩洋上の空路實現化に重大な一步を進めたものと解される、右空路開設案の要旨左の如し

一、聯邦政府の助成金により太平大西兩洋上に定期旅客航空路を開設する
一、米國政府はツエッペリン伯號の一倍半に達する大航空船を建造し民間會社に讓渡するものとする
一、大西洋の空路にはドイツ航空路會社と協力し一週間一往復の旅客便を實現する
一、空路は大體歐洲からバーミユダ・アゾーレズ群島を經て米國の東海岸に至るものとす
一、更に太平洋上には飛行機による定期旅客空路の開設を計る
一、太平洋空路はハワイ太平洋岸の間とする

國務院會議

【新京電話】來る二十二日開催豫定のところ十九日に繰り上げ開催された國務院會議の決定事項左の如し

一、臨時地畝管理局官制の件
二、專賣公署特別會計平常豫算を康德元年度第二準備金より支出の件

東邊道の行政狀況

三浦憲兵隊長談

【安東電話】安奉兩省十六縣窮民救濟のため十九、二十兩日奉天で開かれる縣長會議のため前以つて現地を視察すべく奉天三浦憲兵隊長は十四日より四日間に亙つて南雜木、興京、桓仁、寬甸一帶の視察を終へ十八日午後二時半着安、十九日午前十一時發歸任したが語る

新行政制度の治績、殊に桓仁縣の安東省編入の意義などを調べたが何分從來の行政系統は奉天を中心としたものであるだけ安東を中心とした命令系統は今なほ全く出來てゐない、交通々信系統はすべて奉天中心になつてゐる、急務は安東中心にこれらを改めることだ、一般住民は日本人に非常になついてをり交通網の完備なども非常に喜んでゐるやうだ、東邊道縱貫鐵道も交通網の安東中心といふ意味から必要と感ずるが、痛感したことはこれらの實現を期するものがもつと現地を詳細視察する要があるのではないかと思つた、治安工作も着々進み少しの警備でいたるところ交通出來るやうになつたことは非常な進歩と考へられる

部長級大異動

百八十三名に上る

【東京十九日發國通】地方長官異動に伴ふ部長級異動は十八日全部決定、十九日發令された、今回の異動は本省始め一道三府四十三縣に亙り總計百八十三名に及ぶ未曾有の大異動である（既報の通り大阪、京都、兵庫、神奈川、愛知の諸府縣及び警視廳並に本省の大部分を除く）

內務省人事課長 山崎巖
兼任內務大臣秘書官
警保局事務官 中村敬之進
任警保局圖書課長
領事 上田誠一
警保局兼務を命ず
警視廳特高部長兼官房主事 安倍源基
免兼官
新潟縣內務部長 石川芳太郎
德島縣內務部長 加賀谷朝藏
栃木縣學務部長 菊地角馬
愛媛縣學務部長 瀨谷薰
依願免本官（各通）
福島縣內務部長 赤土正強
任長崎縣總務部長
栃木縣內務部長 山縣三郎
任栃木縣總務部長
岐阜縣內務部長 熊野英
任三重縣總務部長
鳥取縣警察部長 島川直英
任山梨縣總務部長
富山縣內務部長 田島義士
任岐阜縣總務部長
賞勳局書記官 井手衛
任長野縣總務部長
山梨縣內務部長 立田清辰
任宮城縣總務部長
內務事務官 [illegible]
任福島縣總務部長
青森縣警察部長 淵上房太郎
任岩手縣總務部長
福島縣警察部長 渡正監
任青森縣總務部長
社會局監查課長 荒山隆
任山形縣總務部長
社會局勞務課長 木村清司
任秋田縣總務部長
秋田縣內務部長 麻生亮藏
任石川縣總務部長
長野縣內務部長 小早川貞登
任富山縣總務部長
大阪府學務部長 崎山省吾
任島根縣總務部長
警視廳保安部長 林信夫
任岡山縣總務部長
京都府警察部長 安岡正光
任廣島縣總務部長
鹿兒島縣內務部長 足立達夫
任德島縣總務部長
兵庫縣警察部長 稻垣潤太郎
任香川縣總務部長
皇宮警察部長 白井演
任愛媛縣總務部長
大分縣警察部長 眞崎長年
任宮崎縣總務部長
愛媛縣內務部長 田中修
任鹿兒島縣總務部長
埼玉縣學務部長 上原參良
任長崎縣學務部長
島根縣學務部長 熊野周二
任新潟縣學務部長
新潟縣事務官 和田寬
任埼玉縣學務部長
兵庫縣事務官 岩重隆治
任千葉縣學務部長
長崎縣學務部長 小山三郎
任栃木縣學務部長
德島縣學務部長 三浦直彥
任靜岡縣學務部長
廣島縣事務官 木村政司
任滋賀縣學務部長
警視廳外事課長 久安博忠
任宮城縣學務部長
千葉縣事務官 諸橋襄
任福島縣學務部長
靜岡縣事務官 高辻武邦
任青森縣學務部長
兵庫縣事務官 關口勳
任山形縣學務部長
京都府事務官 山口乾治
任石川縣學務部長
福岡縣事務官 遠藤直人
任富山縣學務部長
石川縣事務官 酒井榮吉
任島根縣學務部長
佐賀縣學務部長 光田信
任廣島縣學務部長
岩手縣學務部長 湯本二郎
任德島縣學務部長
宮城縣事務官 猪股博
任愛媛縣學務部長
石川縣學務部長 辻利吉
任福岡縣學務部長
北海道廳產業部長 奧田茂造
任佐賀縣學務部長
鹿兒島縣事務官 加藤初夫
任宮崎縣學務部長
大阪府事務官 奧野定八
任北海道廳經濟部長
滋賀縣警察部長 梁井淳二
任長崎縣經濟部長
德島縣警察部長 松崎陽一
任新潟縣經濟部長
富山縣學務部長 遠山信一郎
任埼玉縣經濟部長
福井縣警察部長 松澤龍雄
任群馬縣經濟部長
宮崎縣學務部長 坂井貞一
任千葉縣經濟部長
新潟縣學務部長 柴山博
任茨城縣經濟部長
東京府事務官 辻山治平
任栃木縣經濟部長
山形縣警察部長 石建國次郎
任三重縣經濟部長
社會局事務官 田子實雄
任靜岡縣經濟部長
岡山縣事務官 中川剛毅
任山梨縣經濟部長
警視廳工場課長 鈴木脩藏
任滋賀縣經濟部長
長野縣事務官 田中進
任岐阜縣經濟部長
京都府事務官 三好重夫
任長野縣經濟部長
千葉縣學務部長 堀口功
任宮城縣經濟部長
兵庫縣學務部長 桑原幹根
任福島縣經濟部長
青森縣事務官 田村浩
任山形縣經濟部長
警視廳勞働課長 宮脇彥三
任秋田縣經濟部長
元愛媛縣警察部長 柳井義男
任福井縣經濟部長
福島縣學務部長 末原貫一郎
任石川縣經濟部長
社會局事務官 松岡四郎
任富山縣經濟部長
東京府事務官 篠山千之
任[illegible]縣經濟部長
[illegible]縣事務官 崎田義雄
任島根縣經濟部長
鹿兒島縣警察部長 郡山義雄
任岡山縣經濟部長
社會局事務官 櫻井安右衛門
任廣島縣經濟部長
東京府事務官 川井章知
任山口縣經濟部長
靜岡縣學務部長 廣田增太郎
任和歌山縣經濟部長
愛知縣事務官 工藤鐵太郎
任德島縣經濟部長
京都府事務官 曾我梶松
任香川縣經濟部長
群馬縣警察部長 久保田畯
任愛媛縣經濟部長
奈良縣事務官 渡邊廣
任高知縣經濟部長
宮崎縣內務部長 土井章平
任福岡縣經濟部長
警視廳調停課長 石原專一
任大分縣經濟部長
三重縣事務官 桃井直美
任佐賀縣經濟部長
島根縣內務部長 松島源造
任熊本縣經濟部長
愛知縣事務官 中村長三
任宮崎縣經濟部長
新潟縣事務官 大野季夫
任鹿兒島縣經濟部長
栃木縣事務官 武政隆一
任沖繩縣經濟部長
岩手縣內務部長 小山知一
任岩手縣經濟部長
青森縣內務部長 安井正一
任青森縣經濟部長
警視廳消防部長 早川元
任長崎縣警察部長
熊本縣警察部長 山內逸造
任埼玉縣警察部長
宮城縣學務部長 今松治郎
任群馬縣警察部長
長野縣警察部長 山本義章
任千葉縣警察部長
拓務省警務課長 八田三郎
任茨城縣警察部長
奈良縣警察部長 泉守紀
任栃木縣警察部長
社會局事務官 齋藤亮
任奈良縣警察部長
富山縣警察部長 松原久人
任三重縣警察部長
兵庫縣事務官 有松昇
任山梨縣警察部長
大阪府警視 宮田笑內
任滋賀縣警察部長
警保局事務官 西廣忠雄
任岐阜縣警察部長
山梨縣警察部長 荒木義夫
任長野縣警察部長
領事兼內務書記官關東局事務官 纐纈彌三
任宮城縣警察部長
秋田縣警察部長 畠田昌福
任福島縣警察部長
大阪府事務官 藤澤喜久郎
任青森縣警察部長
社會局事務官 小泉梧郎
任山形縣警察部長
京都府警視 高橋靜男
任秋田縣警察部長
神奈川縣事務官 福本柳一
任福井縣警察部長
滋賀縣學務部長 永井浩
任石川縣警察部長
山形縣學務部長 山田武雄
任富山縣警察部長
神奈川縣警視 桂貞一郎
任鳥取縣警察部長
警保局事務官 石井政一
任岡山縣警察部長
靜岡縣警察部長 歌田千勝
任廣島縣警察部長
岐阜縣警察部長 山內[illegible]
任山口縣警察部長
福岡縣事務官 森本勝己
任德島縣警察部長
鹿兒島縣事務官 星野福男
任香川縣警察部長
宮崎縣警察部長 廣瀨永造
任高知縣警察部長
東京府事務官 村田五郎
任大分縣警察部長
三重縣警察部長 江邊清夫
任熊本縣警察部長
大阪府警視 菊池盛登
任宮崎縣警察部長
京都府事務官 服部直彰
任鹿兒島縣警察部長

山內電々總裁

【新京電話】電々會社山內總裁、井上總務、前田營業、西田經理、中田技術の各部長は十九日午前八時着で來京直に南軍司令官を訪れ新年の挨拶をなし更に長岡總長を訪問の後引續き日滿各關係方面を訪問挨拶をなす所あつた

佐藤文書課長

【奉天電話】滿鐵、軍部と事務打合せのため歸滿中であつた總局文書課長佐藤春雄氏は十九日午前十一時四十分發ひかりにて東上したが宇佐美總局長と共に歸奉の豫定

人事

▲高木陸郎氏（中日實業副總裁）十九日出帆うすりい丸で離連
▲小川亮一氏（國際重役）同上內地へ
▲佐藤良三氏（國際雄基支店長）同上
▲藤井崇治氏（遞信省電氣局監理課長）同上
▲秋田豐作氏（鐵路總局運轉課長）十九日午前九時發あじあで歸任
▲王德恩氏（滿洲中央銀行經理）同上北行
▲井上官一少佐（關東軍司令部交通監督部附）同上
▲河合宗雄氏（子爾釀造所支配人）同上新京へ
▲前川郁三氏（三共製藥大連支店長）同上
▲佐々木實造氏（撫順セメント常務）十九日正午發はとにて歸任
▲山田靜吉航空中佐（關東軍〇〇〇〇長）同上
▲內海二朗氏（新京郵政管理局業務處長）同上
▲伊澤道雄氏（鐵路總局次長）十九日午前八時着列車にて來連ヤマトホテルへ投宿
▲中村富士太郎氏（電業公司奉天電業局次長）同上同ホテルへ
▲山口十助氏（滿鐵々道部次長）十九日正午發はとにて北行
▲旅順部隊入營兵〇〇名十九日午後零時二十分發列車にて赴旅

◇

降りかゝる火の子は拂はなければならぬ。果然、關東軍赫怒。

◇

ホースの先のへいへい宋哲元軍、忽ち鎮火すればよし、若し燃え盛らんか、類燒他にも及ばん。

◇

滿洲市場を目差す先陣爭ひ、英が佐々木なら米は梶原か。

◇

但し、兩者は共に鞍の紐が弛んで居る。ダークホース獨逸にしてやられるかも知れず。

◇

新設經濟部長には警務課長や警察部長からの轉出が多い。

◇

御自慢の國民經濟生活改善もサーベルでやる氣らしい。

社説

始めて滿帝を迎ふ關東州

滿洲國皇帝陛下には、二十一日旅順に御避寒あらせられる。滿洲國創立後、陛下の執政時代には政務多端のため國内御旅行の御遑もなかつたが、御卽位後國内の秩序漸く整へるを以て曩に奉天、吉林兩省御巡狩があつた。此四月には御渡日あらせられるとのことで、その前に最も接近した領外の地に御旅行あらせられるのも意味なしとせぬ。思ふに陛下天資固より英邁、生れながらにして人君の質あり。而して天津御在住時代には、民國の亂狀並に御身邊の窮境は濟世の意を固め、修養の實を求め給ふに十分ならしめたのみならず、鄭氏、陳氏を始め忠賢老臣の侍するものありて備に帝王の資を輔成した。

◇

當時は實に尺蠖の屈するが如く、潛龍の時を待つ趣があつた。その時運に際會して天位を保ち給ふに至つたのも偶然でない。今や天時地利人和を兼ねて國家の榮、皇室の尊、前途誠に洋々たり。此際陛下の御健康は、唯り滿洲國固成の爲めに極めて重要なるのみならず、王道政治の世界的發展に關することも至大であつて、滿人はいふまでもなく吾々日本人の常々御關心申上ぐる所である。國家創造の今日、固より御寸暇もないことゝ思はるゝが、時機を見計らひて、時に閑地靜境に御旅行あるを望む所以である。

◇

殊に吾々關東州住民は、曾ては陛下を隣邦の遜帝として御迎へして御同情に堪へなかつたのであるが、間もなく執政に就任されたのを見て、將來の御多幸を祈つてゐた。しかも國家創造の際御辛勞の多大なるを思ひ、政務の餘暇を見計らはれて、時に旅大の地に御旅行あらせられんことを、御健康の爲めに祈る者少なくはなかつた。帝政になつてからは益々御辛勞は多かるべく、愈々以て旅大御旅行の議あらんことを熱望してゐた。中には吉地を卜して離宮御建築の御計畫を御勸めしたいと考へるものすらある。

◇

今や此の切望達せられ、陛下の御來遊を見るに至つた。殊に以前に引換へて獨立國家の皇帝として御迎へするのだ。衷心よりの喜びと親しみとを以つて御歡迎申上げるのも偶然ではない。抑も旅順の地は、曩に陛下の御避難あらせられた所、云はゞ陛下の爲めには帝室發祥の聖地である。今や萬乘の尊として再び此の山海に對し給ふに就ては無量の御感懷なきを得ないであらうと拜察する。此地山海の松籟濤聲が如何に陛下の萬歲を祈念するに熱烈であるかは、陛下のやがて具に御親臨あらせらるゝことゝ信ずる。

宋哲元軍の反省を望む

滿洲國熱河省豐寧縣下に侵入し居る宋哲元軍を掃蕩する爲め、我關東軍が行動を開始した。右は關東軍より發表さるゝ如く早くから宋哲元軍の同地方各要地を占領せるのみならず、行政機關までも附屬せしめてゐたのを、穩便に撤退せしめんとしたが、之れに從はざるのみならず、最近却つて積極的行動に出でたからである。いふまでもなく、斯くては滿洲國の主權は行はれないから、關東軍は日滿共同防衛の建前からして之れを掃蕩せねばならない。

◇

通車、設關、通郵の解決により日滿問題一段落を示し、更に一段進んだ平和工作に入らんとしてゐる今日、宋軍の此舉動は斷る其の意を得ないことだ。斯樣な部分的軍事工作が、南京政府乃至北支政權の意思に出づるとは思はれず、宋氏にしても如何なる意圖にて斯る行動に出づるか解し難い。何かの思ひ違ひならんと思ふも、我關東軍から再三その撤退を要求されて一旦承諾しながら、更に積極的行動に出づるなどは如何にも不思議だ。尤も命令部下に通達せずして不可解な行動あるは統制なき支那軍の常であるから、今度もその類であるかも知れない。何れにしても、滿洲國の主權を侵す以上は打ち捨て置けないは當然だから、此處に軍事行動あるは已むを得ない。吾人は支那側乃至宋哲元氏が早く反省して無益の騷亂なからしめんことを望まざるを得ない。

新名稱の郵便物も受附けて書換へん
支那の通郵抗議處置

【新京十九日發國通】滿支間通郵に暗影を投じた支那側郵局の舊名稱表記の布告に對し、關東軍が十五日附け抗議を發したるは既報の如くであるが、之に對する支那當局の態度は各方面の情報を綜合するに、通郵事業は兩國人民の福祉を增進することを認むるも布告の取消に關しては該布告が國内行政の規律に關するものであり、その取消は不可能であるが、近く郵政當局の内規として

滿洲國向け郵便物の表記は新名稱に依るも之を受付け郵便當局に於て舊名稱に書換へるの一項を設定する模樣で、事實上關東軍の抗議を容れ通郵實施の精神に副ふものゝ如くである

“軍・警固い握手”
岩佐警務部長の訓示

◇…【新京電話】關東局岩佐警務部長の初訓示は十九日午前十時より警務部長室において行はれた御影山警務課長、鈴木警備課長、青木高等課長を始め警務局關係者全部出席、しつかり握手した軍、警は新機構の示す目的貫徹のために新部長の前に誠意を披瀝した

◇…この日岩佐憲兵司令官は從來の警務局長の官服に、更に一本の金筋が多く正に金色燦然たるものだ、警務部長は訓示に先だち「どうだ、よく似合ふか」と頗る御機嫌振り

◇…而して訓示に曰く

自分はこの服が出來るのを待つて居たのだ、軍服を脱いで警務部長の服を着て皆に挨拶するのを待ち構へて居つたのだ、新機構の職制によつて責任を負はされたので軍、警相提携してその天職に向つて努力せられたい

贊否論對立
大阪貿易業者

【大阪特電十八日發】滿洲國の消費組合設立問題は現地消費者と密接な利害關係を有する大阪輸出業者間にセンセイションを捲き起しつゝあるが、昨年秋日滿經濟協會において滿鐵消費組合の問題が論議された程で既設組合に對する品種制限或は撤廢意見さへ商民層に有力に稱へられてゐる狀態で、官吏組合問題の成行きに對し非常な關心が拂はれてゐるのは蓋し當然のことである、右につき某輸出業者は語る

この問題に關して貿易業者間に二つの意見が對立してゐる、資金の潤澤な大商店は信用の確實な而も大量注文の組合を歡迎し、現に昨年經濟協會でもこの種の意見が相當有力であつた、忽ち困るのは我々中小業者で、滿鐵組合に比し官吏組合は滿人をも含んで、利用範圍が一段擴大される結果、群小商人はアガッたりになつてしまふことを惧れる、或は又斯の如く強力な實

滿鐵社員會幹事會
當面の重要問題審議

滿鐵社員會第五回幹事會は十九日午前九時半より社員俱樂部に開催、中島幹事長以下各幹事役員約五十名出席、先づ撫順、鞍山、遼陽、開原、蘇家屯各聯合會より提出の給與問題に關する質問あり、これに對し役員より

機構改革のため認可申請が拓務省より關東局に移管されたが、新機構が未だ整備を見ないため認可が遲延してゐるものの、こ

凱旋の菱刈將軍
歡迎で殆ど寧日無し
御厨文書課長歸來談

前關東軍司令官菱刈大將の凱旋に關東局より文官代表として内地まで見送つた關東局文書課長御厨信市氏は十九日入港のあめりか丸で歸連したが語る

三位一體最後の菱刈將軍を軍人のみで送つてはいけないといふので僕が關東局を代表して見送つた、内地における菱刈將軍の凱旋は素晴しい歡迎振りであつた、將軍は日によつて凱旋將軍になり、或は長官に、大使になり、寧日ない多忙な日を送つてをられた、菱刈將軍が入京した翌日長岡總長が滿洲に向つて出發したので會へるかどうかと心配してゐたが、幸に都合がついて出發の前日將軍の自宅で私も面會した、數時間の會見だつたが、これで安心だと非常にどちらも喜んでをられたから相當重要な話が出たに違ひない、その時長岡總長の話では、總ては滿洲に行つてからのことだが、要は人の和が大切であるから人事の異動を行つて人心を刷新し對滿國策のため邁進する旨を述べられてゐた

なほ同氏は十九日市内各方面に前關東廳外事課長離任の挨拶をなした上、二十日正午發はとで單身新京へ赴任する筈

一般會計歲入決算二千萬圓增收
滿洲國財政愈よ堅實

【新京十九日發國通】大同二年度（大同二年七月より康德元年六月に至る）一般會計歲入豫算に對する決算は過般來財政部において集計中であつたが此程完成した、それによると經常部、臨時部合して一億三千五百六十八萬三千五百廿四圓の豫算額に對して一億五千五百九十八萬六千六百廿二圓七十二錢の歲入あり、結局二千三十萬三千九十八圓七十二錢の增收を示してゐる、滿洲國財政の堅實さを如實に示してゐる、增收の主なるものは關稅收入の二千五百四十萬餘圓を始めとし、鹽稅、田賦、契稅等の增收は徵稅機關の整備を物語つてゐる一方專賣收入は豫算額千四百六十五萬五千百九十九圓に對し實收四百三十萬二千三百七十五圓三十二錢で一千萬圓餘の減收を見てゐる

（單位千圓）

	豫算額	決算額
關稅	[illegible]	[illegible]
噸稅	[illegible]	[illegible]
鹽稅	[illegible]	[illegible]
田賦	[illegible]	[illegible]
契稅	[illegible]	[illegible]
出産稅	[illegible]	[illegible]
鑛業稅	[illegible]	[illegible]
營業稅	[illegible]	[illegible]
牲畜稅	[illegible]	[illegible]

獨裁者サラザール（五）
共産主義運動を彈壓
駐葡國全權公使　笠間杲雄

一三

サラザールは長身で眉目秀麗、しかも威あつて猛からね、といふお誂へ向きの好男子だから、隨分いろいろな婦人から愛慕や戀慕を籠めた手紙を受取るさうである。四十四歲の今日まで未婚の獨身生活を續けながら浮いた噂一つ立てられたことはない。彼の日常生活は日本でいへば…

滿陽銀行開業

鳩を撃つな

我在支外交官の涙ぐましい活躍
支那要人も漸く熱意

社員會幹事長
栗屋氏が有力

八市にも京都物產陳列所

水產會評議員會

軍司令官訓示
在哈日系官吏に

辭表提出の時機を窺ふ

日下氏離京

遞信局長新任披露

後場市況（十九日）

大豆昂騰

現物

錢鈔

定期

奥地市況

腸詰一封度の値段 何んと四十二留
ブラゴエ食料品販賣店の暴利に 住民の怨嗟漸く激し

【チチハル】蘇聯邦當局にては昨春極東地方の食糧難に乘じて各地に食料品販賣店を開設し、ブラゴウエスチエンスク市に於ても市内十五ケ所の販賣店が營業販賣を極めてゐた處、物資缺乏に乘じた暴利に最近では購買者も激減し、反感と怨嗟が充滿しはじめたゝめ當局では意外の結果に狼狽して、何等かの措置を講ずるの止むなきに至つたが、一例を擧ぐれば紅茶一封度三四留、ハム四二留、腸詰四二留、ポートワイン四合入二四留、ウオツカ四合入四二留、トマト四百瓦四留五〇等であり、同地における俸給生活者の月收をみるに

(單位留)

普通勞働者七〇―一五〇、有技術勞働者一〇〇―二〇〇、高級技術勞働者二〇〇―三〇〇、一般事務員一五〇―二〇〇、船長二五〇、船員一〇〇、赤衛軍兵士一二、幹部二〇〇、下士官一五〇、少尉一五〇、中尉一八〇、大尉二八〇、少佐三〇〇、大佐四五〇

右の如くであるが、此のうちから國税一〇%乃至一五%、消費組合掛金二〇%乃至二五%、家屋組合二・五%、職業組合二・五%をはじめ飛行科學協會、無教育者絶滅協會等の費用が强制的に天引される關係上、彼等の懷に入るのは極めて僅少なものであり、前記の如く販賣店に對する怨嗟の叫びが發せられるのは當然であらう

奉タクの値下案 近距離だけ十錢安
保安係は愼重に考慮

【奉天】奉天タクシー界の料金改正問題は豆タクの出現により急速にこれが進展を見、過日タクシー業者參集懇談の結果大體の成案を得、十八日午後奉タク先川喜代治氏は谷口保安主任を訪れ改正料金に就き懇談する所あつたが、タクシー側の改正料金は附屬地内を五區に分ち千代田通りを基準とし南五條迄を第一區、南九條迄を一區、北は北五條迄一區、それ以北を一區にし、料金は二區四十錢、それ以上は一區を増す毎に十錢増といふ程度である

これに依れば料金は僅か近距離においてのみ十錢の値下を見たのみにて、その他においては値下げといふ程でもなく保安係では愼重にこの案につき協議する筈である、なほ大型タクシーの料金改正を申出る模樣である

營口金融合作社 登記を完了
三月一日業務を開始

【營口】營口金融合作社は昨年十月理事決定し奥村秀次氏の着任を見其後着々準備を急いで居つたが何分認可が手間取り漸く十一月三日全滿四十一ケ社纏めて認可申請中の處十二月二十五日附を以て組織認可せられた、同三十日第一回創立總會を開催して役員の選擧を行ひ本年一月六日營口地方法院に登記を完了した、業務開始は本年三月帝政實施の周年一日をトして華々しく行ふと

而して營口合作社は營口都市を主とし村落をも含み方法は一人一口主義、社員制とし入社金を國幣十元、但し第一回拂込みを二元、殘額は追て拂込ましめ貸出は擔保、信用の二種に分ち又都市と村落とを區別し都市擔保貸三千元以内、信用貸一千元以内、期限は長期十ケ年以内、短期六ケ月以内又村落は擔保貸五百元以内、信用貸二百元以内、期限長期は都市と同じく短期は一ケ年以内で利率は未定貸出は社員のみに限定するも預金は局外者の預けに應じ利率は商業中央兩銀行と協調するものである尚法律上規定なきも日系滿洲國官吏と雖も外國人には金融を爲さず其他資本金を政府より借入れ尚補助金の下附を以て貸出資金とし現在市内に亘りては社又は總商會等に於て村落に在つては各區長をして應募者の身元及資産程度等に付き調査中である其應募者都市約四百名村落約五百名に達して居るが本年六月年度末迄の豫想千三百名に達する見込で當初に至りては調査困難なれば必然信用貸は危險性あれば可及的之れを避け擔保貸の方針を取ると言ふ

吉林土建協會
創立總會開催

【吉林】吉林土建業者の組合設立問題は其の後各關係者間に於て種々設立準備中であつたが愈々十五日午後一時より民會樓上に約三十餘名參集し第一回創立總會を開催種々協議の結果役員の選擧と組合規約細則を作成し近く當局に正式設立許可願を提出する事にして散會した尚は本年は事變以來吉林最初の本格的建設工事が多數橫はつて居るので一般土建業者は今より緊褌一番我こそは土建界の第一人者たらんと目下準備に忙殺されて居る

海城縣下に鮮農移植

【鞍山】當地朝鮮人金融組合長林信治外九名はかねて遼陽、海城兩縣下の水田可耕地を踏査中であつたが、最近海城縣第四區牛莊西方三邦里に約三百天地の未開墾地を發見したので目下民會を通じ總領事館の斡旋にて東拓より三萬圓の土地商租資金を借入るべく進めつゝあり、今春解氷期までには農場の新設を實現する模樣であるが、その上は鮮内より貧農五十戸を選拔移住させ一戸當り五天地を耕作せしむる筈であると

日滿聯合反消運動
撫順商人の氣勢揚る

【撫順】在滿商工業者の一大脅威として全滿的に烽火を揚げた滿洲國官吏消費組合設立の反對運動に撫順商店聯合會でも「我等の非常時來る」との檄文を各方面に飛ばして既報の如く十七日午後六時より實業協會樓上において日滿商工業者聯合大會を開催した、定刻前既に滿堂立錐の餘地なく緊張裡に司會者代表松井商店聯合會長座長席につき一場の挨拶の後過般新京商議聯合大會に撫順代表として派遣された中原祥光氏より全滿商工會議所聯合會が滿鐵社員消費組合撤廢運動開始以來第十九回全滿商工會議所聯合會の滿洲國官吏消費組合設立反對の大會經過報告があり次いで中馬敏隆、石渡春秀、森口直次郎の三氏交々立つて滿消設立絶對反對の意見發表に大いに氣勢をあげ決議を滿場一致可決して實行委員に

大井幸吉、上田作次郎、黒木惠八、中馬敏隆、松井佐兵衛、石渡春秀、石井巖、瀬田修逸、和泉槇次、田中鶴松

の十氏を推薦更に十九日新京において開催される全滿聯合大會に撫順代表として瀬田修逸、中馬敏隆、中原祥光の三氏を送ることに決定日滿兩國の萬歳を三唱して同十時過ぎ散會した

營口派遣代表

【營口】滿洲國官吏消費組合組織に反對の氣勢を擧ぐる新京特別市商會、頭道溝商會、商店協會等聯合會は二十日新京公會堂に大會を開催するに就て營口商工組合に對しても贊成及び代表者の參加方勸誘して來たので商工組合では會員集合協議の結果同大會に委員の出席も決定、日本側より乃美熊太郎、森口信造兩氏並に營口輸入組合理事佐々木正章の三氏出席するとし滿洲側よりは營口總商會理事許階飈外一名何れも十九日午前十一時十五分發列車にて赴京する

瓦房店も參加

【瓦房店】滿洲國官吏消費組合設立に反對の聲を全滿に呼びかけ猛火を揚げた新京商店協會の反對運動に瓦房店實業會でも參加する事となつた

鐵嶺理髪業組合新組織

【鐵嶺】久しく紛糾してゐた鐵嶺理髪業組合は今回内田保安主任が仲介の勞を執り從來の組合を解散して新組合を組織する事によつて解決し脫退會員も復歸して十七日第一回總會を開催し土屋署長の訓示に次で選擧の結果左の如く役員決定した

組合長光陽軒垣本芳太郎、幹事百武三井、吉野ツチ

尚料金も左の如く改訂し即日實施する事になつたが大體に於て幾分料金値下のやうである

種別	一等	二等
大人理髪	五〇錢	二五錢
一分以下	四〇	二〇
子供理髪	四〇	二〇
子供丸刈	二五	一五
顔剃	三〇	一五
鏝かけ	四〇以下	二〇
白毛染	男七〇	女二圓

瓦房店の火事

【瓦房店】滿人にとつて慌たゞしい舊正月を控へ十七日午後六時廿分西區福德街二九兩替業兼雜貨商聚豐號劉傳山倉庫より煙が出てゐる事を通行中の一滿人が發見、消火につめたが折柄の烈風に煽られて瞬く間に猛火の巷と化した、急報により末光署長署員消防手全員驅つけ零下十度の寒風を征伏して機敏な活動により隣家の大工張鑿英二戸全燒したのみで七時三十分漸く鎭火した、失火の原因は倉庫内の溫突に何時も豆殼を焚くのであるが當日寒さ烈しきため石炭をくべて焚き過ぎた爲焚口のアンペンに燃え移り類燒した事が判明した損害千五百圓、人畜には被害がなかつた

けふは娯樂デー
安東戸外週間の催し

【安東】戸外週間は意義深く進行中であるが二十日の娯樂デーには大和、朝日兩小學校で催さるゝ運動會のために地方事務所社會係では赤塚吉次郎氏作詩の「戸外へ、戸外へ」の歌がこの程巡迴して來た、二十日には擴聲器で運動會場に放送する事となつた、外に當日は同樣「吾等の冬」をも放送するが午前九時から社員會青年部では鎭江山裏手で兎狩を行ふ事となつてゐる

鞍山では兎狩

【鞍山】十四日から開始された當地の戸外週間行事としては神社參拜を始め學校生徒社員會員一般市民夫々大氣太陽に親しめと戸外の運動獎勵を實行して有意義な週間を送つてゐるが、最終日たる二十日には午前九時より神社裏山にて勇壯なる兎狩を決行し、又午後は一時半より奉天高女逸見百百子孃を中心に在鞍有志のフイガアースケート大會を開催して優秀の成果を擧ぐる筈であるので兩催しとも多數市民の參加觀覽を希望すると

寄る邊ない老婆に 親切な看護の纎手
病重って止むなく警察署へ 感心な總局タイピスト

浦田エツ子孃

【奉天】總局のタイピストは生意氣だとか、ダンスホールに出入してゐるとか、兎角問題になつてゐる總局女事務員の中から、身寄もないお婆さんの世話を見てやつたといふ美しい心の女事務員がある

◇………◇

兵庫縣神戸生れ木村靜枝(六〇)は昨年の十二月二十八日臺北の新富町より奉天城内間島某から呼ばれて來奉したが、永い船と汽車の旅は靜枝婆さんの持病を再發させ最近では起居も不自由となつた所、間島はわざ／＼婆さんを呼んだにも拘らず靜枝婆さんに對して好意を示さず、丁度臺北時代知人であつた奉天稻葉町十條ビル總局人事課給與係浦田エツ(二三)さんを呼び、靜養にとの理由で預けたきり本人の間島某は行方を晦ましてしまつた、殘された靜枝婆さんはエツ子さんの心からの看護に感謝しつゝも

いつ迄も他人の世話になつてゐるのも濟まないから――

と述べエツ子さんも六十三になるお母さんを抱へては入院さす事も出來ず困り果て警察に相談したものである、エツ子さんを總局に訪ふと束ね髮、黒い仕事着のまゝしかもハツキリと語る

何でもない事ですのに――お病氣でなければ一緒にゐても好いんですが、近頃大變惡く私の手ではどうしても入院させる事が出來ず、このために萬一の事があつてはと思つて警察の方に御相談したに過ぎません、併し間島さんはおばさんを十日の日に私の所に預けてその翌日荷物を屆けたきりどこかへ行かれた樣です、そして十二日には「奉天より」として手紙が來ましたがそれに依れば「どこか滿鐵へ就職します、きまればお知らせします」とのみ書いてありましたでもおばさんが警察のお方の力で入院出來て結構と思ひます

これに對して大里人事課長は

ホ、ウそんな心掛のよい子がゐますか、成程あの娘はお化粧したい年頃だのにいつもその儘髮だつてどうするのではなしいつも眞面目に働いてゐる樣です、私の方としても事情をよく調べ出來れば何等かの方法で表彰したいと思つてゐる

なほ當の木村靜枝婆さんは警察保安係の手にて醫大に施療患者として入院せしめた

豪勢・大嫩江の漁獲
昨年は七十二キロトン

【チチハル】滿洲事變によつて一躍その名を中外に知られた大嫩江は漁場としても全滿屈指のものであり、夏季は勿論冬季においても氷上より採魚し、鯉、鯽、鮎、黒魚、鯰などチチハルを中心に沿線各都市、遠くは天津方面の食膳にまで供されてゐるが、龍江省實業廳の調査によれば昨年中の漁獲高は七萬四千斤に達し輸出量は七十二キロトンに及ぶ豪勢さを示してゐる

奉天省の匪賊狀況
濛江縣のみ相當危險

【奉天】十二月中における奉天省管下の匪賊狀況は十二月一日新省が設置され、舊奉天省五十八縣が三十一縣縮小されて新に濛江縣を加へた二十八縣となつたゝめ、匪賊數も非常な減少を示し實數二千二百四十七名となつた、之は東邊道及三角地帶の匪賊跳梁の最も多い地域を管外に移した結果であるが、然し新管内の濛江、金川、柳河の三縣下には依然として二百名以上の匪賊が潛伏して居り、警備の間隙に乘じて蠢動を續け樂觀を許さないものがあり、殊に濛江縣下には大匪團の出沒が多く十二月中のみにても匪賊實數は三百名を算へ管内各縣の筆頭にある、輝南、海龍、西安、淸原、興京等の各縣はこれに次ぎその匪賊實數は何れも百名を超えて居る、以上の八縣を除いては匪數百名を超えるものはなく單に小匪の出沒するのみで一般の狀勢は極めて平穩に推移して居る、警務廳の調査に依ると左の如し

▲十二月中の匪賊出沒及被害狀況 匪首二三八、出現匪賊二二四七、回數五九七、延人員二一、一四三、匪賊側の損害、死者一五〇、負傷者一九六、人質奪回五〇、逮捕八九、銃器一〇五、彈藥七〇八、馬四二五六

▲討伐隊側の損害 回數四六六、延人員一二、二七八、死者八、負傷者二三、捕虜一、銃器二、彈藥二二、九八一、馬四三

▲住民の損害 死者二七、彈藥八〇、馬四一、三〇二、金品一〇三、五七七、放火二二二、車輛四二

撫順防空促進會 陣容を確立
十九日第一回會合

【撫順】炭都撫順の空を護る防空施設は過般擧行された防空演習を基礎とする撫順防空促進委員會の設立と共に

一、防護團の編成及び訓練
二、市防空諸設備
三、防空兵器の充實
四、都市諸施設の防空上改善

その他特殊的地域にある炭都の防空計畫は着々と具體化されつゝあるが同委員會では十九日午後二時半より炭礦倶樂部において第一回委員會を開催、委員長並に副委員長を選擧し同會顧問島田關東軍航空課長の「軍當局より見たる撫順防空兵器の整備充實並に消極的防空施設について」の講演があり、終つて一般防空について研究討論を行つた、尚委員會顧問並に委員は左の諸氏である

▲顧問 島田關東軍航空課長
▲委員 相原撫順守備隊長、星警察署長、小池憲兵分隊長、大橋在鄕分會長、趙撫順縣々長、山下參事官、撫順電信電話局長、同工事事務所長、撫順炭礦長、同炭礦工作課長、同庶務課長、同發電所長
▲幹事 炭礦庶務課文書係主任、防空協會撫順支部事務員

營口の義士會

【營口】元祿十五年十二月十四日夜赤穗の義士大石良雄外四十六士が主君の仇を討ち目出度本懷を遂げたこの日を義士會と稱し忠勇義烈の行爲としてその行を偲んで來た營口義士會は十八日恰も陰暦十二月十四日に相當するので午後七時から淨土宗正念寺において開會した、會する人多數盛會を極めた

心點 固いながらも 多趣味
川村龍雄氏

◇…大連汽船常務取締役川村龍雄氏は、現在大連海運業聯合會の會長として大連海運界の興隆發展のため何くれとなく世話をしてゐるが、その經歴が示す如く氏は謹嚴苟くもせざる人であつて、一般海運業者の絶大なる信用を博してゐる。

◇…京大法科出身の氏は十一年の永きに亘つて陸軍の法務官となり(軍法會議理事)法務官としての生活を續けたが、故あつて辭し[illegible]大汽に入つてからは穩健恪勤が認められて天津、上海の兩支店長を經、以て今日の地位を築き上げたものである。

◇…去る昭和七年三月、時の安田社長が任期滿了に拘らず、斷じて辭めぬと頑張つて思ひもかけぬ紛擾を惹起したことがあつたが二旬を經た後「僕の信條は川村君が本社在勤となつたから(當時上海支店長)快く辭める」とあつさり辭任したに徴しても氏の人物の一端を窺知することが出來よう。

◇…氏は永い法務官生活をした過去を有つだけに、理非を明かにせねばやまぬ理論一點張りのところがあり、財界人としては多少融通性を缺く憾みがないでもないが、萬事がくだけて大ざつぱな增田專務の女房役としては細心周密の氏こそ正に適任であるといよう。

◇…それでゐて趣味は各方面に亘り、釣、碁、將棋、麻雀、長唄、尺八、ゴルフ等々何でも御座れで、大連にきてからはゴルフに熱中してゐる

康平縣ペスト 非常策を解く
疫區のみは交通遮斷

【奉天】康平縣のペストはその後日滿各機關の努力により現在の狀勢で行く時は全く終熄したとも見られるので、何時までも發生直後の非常策を續けることは徒らに多額の經費を費すのみならず、一方舊年末に際して住民の特産販賣、正月の仕入等一年中最も多忙な期間の動きを全く拘束することゝなつて農民に與へる打擊は少くないものがあり、非常策緩和の聲を漸く住民の間に高まつて來た狀勢に鑑みて、關係各機關では對策協議のため十七日鐵嶺縣公署に康平、法庫、門、新民、瀋陽、鐵嶺、開原、昌圖、遼源の八當局者及び警務廳衞生科長、大塚司法科長等出席協議した結果、ペスト發生地及び最も蔓延を見たる康平縣第三區、第五區、第六區の一部を疫區と指定して從前通りの交通遮斷を續けその他の縣は非常策を解除即日これを實施することになつたが、解除後と雖も依然防疫員による防疫工作は當分の間繼續する方針だと

鐵嶺法庫間 交通解禁

【鐵嶺】康平縣下のペストも全く一段落を見たので既報の如く十七日午後一時より鐵嶺縣公署に於て近縣聯合大防疫會議を開催せる結果一般縣民の鶴首してゐた鐵嶺法庫間の交通は即時解禁するに決し尚法庫康平間は縣警務局の證明ある者に限り交通を自由ならしむる事とし即日解禁實施されたがこれによつて一時停頓狀態にあつた鐵嶺法庫間の通融も舊に復すべく特産界一般商界も漸く愁眉を開いた

白系露人管絃樂團
新京で近く義捐興行

【新京】斯民府では新京南嶺における救濟院に收容されてゐる二千の滿洲國同胞並びに昨秋全滿を襲つた大水害による純良なる農民の窮乏に對しこれが救濟の一助に資する意味でハルビン居住の白系露人管絃樂團を招き來る二十二日二十三日の兩日新京公會堂において音樂と舞踊の夕を開き多數市民の同情に愬へてこれによる收益の利益金を南嶺救濟院及全滿貧農救濟資金に充當する事となつたが此企てに對しては新京特別市公署地方科、滿鐵地方事務所社會課、新京聯合婦人會、滿洲國官吏婦人團體白楊會の盛んな後援あり盛況を豫想される、白系露人管絃樂團は母國の革命に叛き國を失ひながらも傳統的眞の藝術に生きんとして血のにじむ忍從の努力をつゞけて來たものでいづれも天才的音樂家であり舞踊家である―會費一圓―

(寫眞は同團の舞姫オレーニク)

ザール復歸に 在奉獨人祝賀

【奉天】ザール人民投票の結果同地方は壓倒的大勝をなしナチス政權下に歸屬したとの報に在奉七百數十名のドイツ人は歡喜し十七日夜直に奉天六緯路のドイツ人クラブにてヒツトラー政府萬歳を唱へザール歸屬假祝賀會を催し夜を徹した、十九日は同クラブに各方面を招待盛大なる祝賀會を開催した

風說(?)

チチハルの滿洲側總務會では舊式會務より新式會務への改革を斷行して積極的に機能を發揮すべく十五日に全省商務會聯合大會を召集した

◇

奉天の八城門は十二日からいよ／＼夜中でも閉めない事になつた

◇

「大震災の四年後自分は東京を通過したが日本政府の諸機關はバラツクのうちで血の滲むやうな活動をしてゐたことを目擊したが、支那の此頃の諸官署や政府要人たちの邸宅の日に／＼莊麗になつてゆくのを見ると……」天津の大公報に寄せた「新年の夢想」と題する胡適氏の一文のうちにそんな一節がある

◇

南京政府の要人のうちに佛教信者が增して來たが、新智囊といはれる邵元冲氏も俄に夫人と一緒に佛樣に歸依し、夫婦かけ合ひで朝な夕なお念佛を唱へてゐる

◇

梅蘭芳のロシア出演に就き、モスクワの蘇聯文化融洽會長クリヤプロ氏から、三月十五日まで來て貰ひたいとの電報が這入つた

◇

支那の模範省といはれる山西省の太原に、七百萬元の大資本で泰安妓寮建築公司といふ會社が創立されて登記も濟んだ

◇

北平の名優馬連良が弟子のための披露宴を中央飯店で催したところ、たま／＼ボーイが誤つて大皿を墜してコナ／＼に割り、一座ためにちよつと白けたとき、滿石は馬連良「歲々平安」としやれたので大喝采、碎と歲とは發し同音

奉撫線で脫線

【撫順】十八日午前五時十五分發奉天行き旅客列車が奉撫線瓦家子深井子間進行中機關車手荷物車の前部二輛脫線一時運轉不能に陷つたが同七時卅分撫順發列車の聯絡運行で奉天への連絡を取り正午過ぎ復舊した、原因は線路の故障らしく幸ひ乘客には被害なかつた

チチハル日滿青年會

【チチハル】チチハル日滿青年會にては十五日午後五時半より同會事務所に於て幹事會を開催し、缺員中の副會長並に幹事長を人選の結果、副會長には國際運輸支店長西本此郎氏を推薦幹事長には北地區防衛司令部宣傳班長仙波淸氏が事務を暫行に決定した

會と催し

◇鞍山正諷會新年初謠會 二十日正午より天諾にて稻本師範以下參會次の通り開催
△素謠高砂、田村、羽衣、鞍法師、舟辨慶△獨吟△仕舞△獨調鉢木△祝言

◇南滿瓦斯鞍山支店招宴 十八日午後五時より濱乃家に在鞍新聞記者團を招待、太田支店長の挨拶、野尻鞍日社長の謝辭あつて開宴されたが隱藝續出盛宴であつた

◇遼西婦女會一周年記念會 十八日午前十一時より錦州城内キリスト青年會館にて

◇北安鎭居留民會評議員改選 二十日午前十時より午後一時まで同地居留民會事務所にて

◇旅順惟神教例會 十九日午後六時半から青葉町深川二郎氏宅にて

各地人事

▲下津春五郎氏(總局總務處長) 十八日あじあにて新京より歸奉同夜赴連
▲張燕卿氏(實業部大臣)夫人 十八日來奉ヤマトホテル
▲許安東民政廳長 同上
▲土井喜代士氏(住友社員) 同上
▲安部悌藏氏(阪神急行電鐵社員) 同上
▲平田驥一郎氏(總局員) 十八日歸奉
▲佐藤晴雄氏(總局文書課長) 十九日東上
▲小谷節夫氏(代議士) 十八日來奉即日安奉線にて内地へ
▲高崎弓彦氏(貴族院議員) 同日あじあにて大連へ
▲白井喜一氏(奉天鐵道事務所長) 同上
▲内田五郎氏(齊々哈爾領事) 過奉同上
▲蜂谷輝雄氏(奉天總領事) 同日歸奉
▲岡本一策氏(安東領事) 同日來奉即日歸任
▲太田知庸氏(營口領事) 同上過奉歸任
▲杉原中將(第〇團長) 同日錦縣へ
▲張燕卿氏(滿洲國實業部大臣) 錦州棉花工場視察のため十八日來錦
▲熊岳城幼稚園保姆交任 安藤タカコ先生が退職の後任に大連から直江先生が着任

家庭

お子さまたちの音樂のお稽古
いつ頃から始めたらいゝか　〃各方面の意見を聽く〃

はつ春な好き機會に、小さいお子さんがたに音樂のお稽古をさせようとする御家庭も多いでせうし、或ひは小學校入學の時を待つて、通學とゝもに始めようと考へて居られる向きもありませうが、いつたい音樂のお稽古を始めるのには、いつが適してゐるでせう？また親ごさんとしては、どんな注意が必要でせう？

入學前　その頃が適當

五、六歳で始められたかたは、どうしても先にいつて音いろがきれいなやうに考へます。私としましては、小學校入學と同時といふことは、一方に學課の負擔もあることですから、お子さんが非常に疲れるやうに思はれ、むしろ始めるなら二年生になつてから、或ひはいつそ入學前から、お稽古に通はれることをおすすめします。その方が、反つて進みが早いやうですから。なほお琴には流派がありますが、このごろは兩方から歩み寄る傾向があつて、昔ほどのけじめが無くなつて來てゐるやうですから、何れを選ばれても結構です。六つから始めるとすれば、七つまでには、たいてい「千鳥」あたりまで進むのを標準といたして居ります。休まず通ふこと、それにはお家であまりやかましく云はず、厭けのさゝないやうにすること、時におだてるくらゐにしていたゞきたいと考へます。（大連音樂學校・福永先生談）

豫習復習　これが第一の要點

五つか六つでピアノを習ふ人もないではありませんが、日本人は西洋人と違つて手の大きさも違ふし、子供が天才的であるか否かといふことは、一度やそこら聽いたつて分るものではないので、まづ無理のないところでは、小學校へ入る頃から始めるのが一番適してゐませう。やつてゐる中に、天才的な子供はぐんぐん伸びて行くものです。それに、小學校へ入つて、數字でも讀めるやうになつてからといふのが、私どものたつて前でもあります。中には唱歌の課程を一通り濟ませてから、ピアノに入るが好いといふ人もありますが、それほどの注意も要りますまい。さて、いよいよお稽古を始めたら、決して先生を變へないことです。儘な學校を卒業した先生なら誰でも好いわけですが、一度これときめたら、中途で別な先生へ移らないこと、同時に、根氣好く通ふことが必要です。然し、ピアノは殊に邦樂などに比べて自學自習が大切なもので、自宅で

豫習　復習の練習をみつちりされることが、腕を上げる第一の要點です。中には、家にピアノのない人もあるでせうから、さういふ人は、當分指先きだけの練習をすることか、オルガンを代用するとかして、とにかく指を動かすやうに努めて下さい。また、ピアノの音色によつて子供の性質、能力も判斷出來るもので、いくら練習しても力の出ないやうなお子さんは、體力が弱いといふこともありますから、無暗に叱つたりすることは止めていたゞきたい。性質の因循な子も、音がはつきり出ないものですから、御兩親もそれらの點を觀察することが、子供を知る上からも大切でせう。なほ、あまり天才兒あつかひして、子供を甘やかしすぎるのも考へものです。（大連音樂學校長・園山民平氏談）

師を選ぶのに…　小達者な人を避けよ

長唄を習はせようとなさるなら先づ教師を選ぶのに、小達者にひく人は避けることです。次に、耳を拵へてかゝる必要から唄を先にお稽古いたします。さうすれば、無理な姿勢をしながら三味線を手にする必要もなく、五、六才から充分に始められるわけです。それには、特にお子さん向きの「お月さん」とか「兎と龜」「蟲の聲」などいふ童謠風な

歌詞　が出來てゐて、これらを教師の三味線伴奏で一年もつゞけますと、長唄に對する立派な基礎が出來ることになります。三味線を持つのは、七つ八つぐらゐになつてからが適當してゐませう。その喉の訓練といふ意味からは、その後も常に心がけて、たとへ短時間でも聲を出すことを忘れないことです。たとへ師匠になるつもりはなくても、最初からそれくらゐの意氣ごみでなさるかたは、どうしても進み方が違ひます。聲が惡いことは悲觀するに當りません。反つて

妙味　ある聲になり得るものですから。序に、昔からいふ咽喉を吹き切るとか、寒稽古といふことは、科學的には根據ないことながら、やはりそれだけの心構へをすることいふ點で、意味あることだと云へませう。傍に付いてゐるかたへの御注意としては、あまりお子さんに向つて讚辭がましいことをしないこと。だいたい、五年もみつちりお稽古すれば、一人前になれませう。（大連音樂學校・内山好子先生談）

傳統を破る　モダン鏡の氾濫
ミツキーやベテーの天下　三五年の珍型調べ

この頃は鏡にもだいぶ珍型が現れて參りました。姿見なども近來は鏡臺の大型なもので兼用されるやうになり、分解する場合にも叩いて拔くものより螺旋式の萬年鏡臺などが迎へられて居ります。木材は桑が第一ですが、タモが一般的です。珍しいのには紅葉もあります。上が卵型になつたものが流行で三尺物で十五、六圓から三十五六圓までの所、從來は塗物のやうなものでも少なかつたのですが、近來セルロイド工業が發達してから傳統的な型をやぶつたモダン鏡がおびたゞしく氾濫してゐます。朱塗、利久塗、紫の色合の妙味やベテイブープ、ミツキーマウス、あるひは人形類や動物をとりつけたり、古典趣味的な帆船や、御殿女中の手鏡式の蒔繪模樣や、構成派風のデザイン物等、或はミニアチユール趣味ともいはるべきものでせう（値段五十錢前後から四、五圓）

盆栽の害虫　かうして防ぎます

冬期の盆栽類の一般的な注意として、室内はゴミが多いのですから、筆の穗先きなどで葉のゴミを拂つてやること、ゴムの木のやうに葉の廣いものは海綿類で拭いてやるやうにして下さい。肥料は殆ど必要ないといつていゝのですが、發育狀態を見て、必要と認めたら一週一回乃至二回の水肥を施せばいゝでせう。なほ出窓に鉢類を置く家庭ではあまり寒い夜は、窓硝子に掩蔽して覆をかけ、寒氣を防ぎます。五、六十度の溫度が保たれゝば結構です。室内の暖氣と濕氣のため、このごろの鉢物には油蟲、赤ダニ、貝殼蟲などが付き易いのですが、これにはそれぞれ硫酸ニコチンを使用するとか、リクイド・インセクトサイトを用ひるとかして害を防ぎます。貝殼蟲には石灰硫黃合劑が特效があります。蟲害のほか、葉の病氣も多いものですが、これにはボルドー液を、やはりその場合々々に應じて、種々選擇して用ゐます。例へば、特に汚れを嫌ふ植木でしたら、アンモニヤ・ボルドー液を用ゐるといつた工合です。また水をやる時の注意としては何の鉢物でも同じことですが冷たい水をそゝぐことは避けなければなりません。井戸水があれば結構ですが室内に暫く汲み置いた水をかければいゝわけです。

三五年の美容界展望　依然〃個性美〃の發揮

◆…季節外れの今年はお化粧に於ても特に平素のお手入れが必要です。ご歸宅時には、すくなくともコールドクリームで汚れをおとし、ご就寢時には榮養クリーム類をお用ひになるなどしますとお肌の荒れを防ぎ、また明日のお化粧の準備にもなります。

◆…素地をふだんヴアニシングでなさつてゐた方々も蜂蜜を一、二滴落した化粧水になさるとか、マッサージの回數も、三回より五回に增すとかなさるとよろしいと思ひます。冬期は晝間でしたらクリームと粉でお化粧なさる位でよろしいのですが、夜分は水白粉、ドーラン等を用ひてもよいと思ひます、白粉萬能の時代は既に過ぎ去つて、今年もやはり個性美の發揮といふことに、お化粧の重點がおかれませう。

◆…頬紅、口紅、アイシヤドウなどのお使ひ方が問題になつてまいります。たとへば衣裳が青色を主としたものにはアイシヤドウにも、青色ものを用ひるといふやうな纖細な注意やら技巧が必要になつてきます。白粉にしましても、その年の流行色といふものゝ影響を受ける事は疑ひありませんが銘々の肌色によつて、またお好みによつて白粉を種々カクテールなさつて、最も適當なものにされるといふ樣になつてゐます。

◆…色白でも血色惡いといふお方には薄肌色にピンクを混ぜ頬紅口紅もオレンヂになさるとか、またモダン好みで、チヨコレート色のをお用ひの方はオレンヂの口紅でも、やゝくすんだ色をおつけになるといふやうな具合にいたします（井尻やす枝氏談）

家庭顧問
身上、育兒、法律 衛生相談、宛先〃家庭顧問係〃

黄色な下り物　差支へないか

【問】二年前子宮内膜炎で病院に通ひ小手術をやりましたが依然として黄色い下り物が出ます、醫師にその事をいひましたら子宮の方は全快してゐるから差支へない、下り物は生理的なものだから心配には及ばぬと申されました、身體に異狀がありませんので今日まで放置して置きましたが果して差支へないものでせうか、それとも痛みがなくとも子宮が犯される事があるものでせうか、お尋ね致します。（大連・愛讀者）

恐らく炎症を起してゐるのでせう

【答】御文面だけでは充分解りませんが醫師の診察時と唯今の御容態とが同樣であつたか、どうか又あなたのみられる黄色帶下といふのが醫師のいふ黄色帶下であるか、否か、生理的帶下でしたら少量である筈ですし附着した布や綿などが黄色に染まらないのが普通です、帶下が增しただけでは健康に異狀を感じない事が多いのですが病氣であることには確です、恐らく炎症を起してゐるのでせう、今一應受診の要があります。（岩男其二郎）

ひぜんの療法

【問】二ケ月程前から「ひぜん」で困つてゐます、一度病院で診て貰つたのですが勤務の都合で毎日通院出來ません、自宅で療法といふものはないものでせうか、痒くて[illegible]ます。（大連一讀者）

【答】後藤アシンをお風呂に入れ五、六日續けて入つて御覽なさい、割合は〇・五%位です。（辻慶太郎）

豆手帳

・・・お醬油のカビを防ぐには粒芥子を碎いて拇指大程入れて包み、これをお醬油の中に入れて置きます、或は二、三滴の植物性油を入れて置いても防げます。

・・・照燒きのお醬油の分量は味淋とお醬油同量を混ぜ煮立たせると適當です。

學藝

クリスチエーニエ【下】
金丸精哉

トルストイが、復活祭を彼の名作「復活」の中に使つてゐるやうに、クリスチエーニエの事はロシア文學の中にも多く取扱はれてゐるであらうが、ロシアの文豪アントン・チエホフ（一八六〇―一九〇四）の初期の短篇「藝術」の中に、これを取材したものがある。（中村白葉譯チエホフ全集第一巻）

彼が、河上の祭場に氷の十字架を立て、ヨルダンを拵る事を藝術と見たのは面白い事である。それによると、ハルビンの松花江で行はれるものと、風習が幾分違つてゐる事を發見する。

ハルビンの、氷の十字架は、芯に何もなく、氷ばかりで出來てゐるが、彼の書いたものによると、丸太で十字架を作つて、それを寒水に浸して表面水を凍りつかせたものらしい。また、木造橋で氷の穴（ヨルダン）を塞ぐ事になつてゐる。

× × ×

――壇の中心には、赤く塗つた十字架がついてゐて、その端々には、杭の爲めの穴があけてある。セリヨージカは、その壇をとつて、それが氷の穴を塞ぐ（中略）これらの杭は奇蹟を行ふ力を有するものである――聖水式後に杭を手に入れた者は、その年間幸福でゐられることになつてゐる。

――十字架の上には氷で造られた鳩が一羽のる筈である。教會からヨルダンへの道は、若樅と杜松でまき散らされなければならぬ。

ハルビン事務所で聞いた白い云々といふ事は、この十字架の上に乘せられる氷製の鳩に相當するものではないかと思はれる。なほその日ハルビンの氷上に立てられてゐた若樅は、祭場に集まつた群衆が、小枝を摘んで歸つたので、後には幹ばかりになつてゐた。その樅の葉も亦、當日の水のやうに奇蹟を表すのかも知れない。

次に、チエホフが、彼の短篇の中に描寫したクリスチエーニエの情景を摘記して見る事にする。彼といふのは、ヨルダンを作つたセリヨージカといふ男の事で、その男は、ヨルダンの製作者であることを誇りにしてゐる怠け者である。

――洗禮祭の朝が來る。教會の垣や、ひろびろとした河の兩岸は、人で埋められる。（中略）役は數千の人々を見るそこにはよその教區からも、大勢の人が來てゐる。これらの人々はすべて嚴寒の中を雪を履んで、ただかりに、幾露里かの遠路を徒歩でやつて來たのである。（中略）

……天氣は美しい……空には一片の雲もない。太陽は眩しい程に輝いてゐる。

大空高く、禮拜を告げる鐘の音が響き渡る……幾千もの手が動く――幾千もの十字のしるしが動く！（中略）

新禱の終りを告げる鐘が鳴り始める。それから、牛時間ばかりして、鐘樓にも、群衆の中にも一種の動搖が際立つて來る。教會からは、旗が一本々々と出て來て、元氣な、氣忙しい三連鐘が鳴り響く。（中略）讚美歌、木造の環、杭、十字架などが、氷の上に數知らぬ色彩を降り注ぐ。十字架と鳩とは、その身體から見る眼に痛い程のちかちかした光輝を放つ……あゝ、神よ何ていゝのだらう！群衆中を驚愕と歡喜のどよもしが走り通る。三連鐘の響きは益々高く、日々益々明らかになる。幾旒もの旗は搖れながら、恰も浪の上を動くやうに、群衆の上を動いて來る。十字行列は、聖像と教區のきらびやかな裝飾に光り輝きながら、靜々と株を下つて、ヨルダンの方へ赴く。鐘樓に向つて手が振られて、鐘を打つことが止められると、やがて聖水式が始まる。明かに一般民衆の祈禱の勝利と歡喜とを長びかせようと努めながら、徐ろ〲と式を運ぶ。彼等は長いこと靜寂。併し、愈々十字架が水に沈められる、と大氣は常ならぬどよもしに滿される。小銃の發射、三連鐘、高らかな歡喜の表明、叫び聲、杭を追ふ人々の雜踏。セリヨージカは、このどよもしに聞き入り、彼に凝らされた數千の眼を見る。と、怠け者の魂も光榮と勝利の感情に滿たされる。

斯うしたクリスチエーニエの情景は、もう世界の何處を探してもハルビン以外には見る事は出來ないのである。（終り）

學藝消息

◆文藝座談會　藝術滿洲社の第一回文藝座談會は可成りの期待をかけられて十五日夜開かれた、集る人北尾陽三、高須忠彦、門脇元、櫻井堅治、山田哲、戸田政義、嵯峨貞武、小杉茂樹、城小碓、佐藤四郎、話題は三十四年度の作品を眺め、三十五年度への要望であつたが、結局是等の檢討意見は發言されないで反つて民謡等の話しに華を咲かせた、詩に關係の多い滿洲文壇なるものはそのアウトラインはやはり詩が占めてゐる事を是認し合つて幕を閉ぢた

新刊紹介

・・若草（創刊一周年記念號）發行所大連市播磨町本願寺滿洲佛教青年會、價五錢
・・ダイヤモンド（一月十日號）發行所東京麹町內幸町二ノ三其社、價四十錢
・・ばんだれ（一月號）發行所名古屋東區富士塚町三ノ七其社、價五錢
・・婦人新報（一月號）發行所東京淀橋百人町三ノ三六〇其社價廿錢
・・滿洲行政（一月號）發行所新京興安大路一一六其學會、價卅五錢
・・東亞（一月號）發行所東京麹町內山下町一ノ一東亞經濟調査局、價六十五錢

新年文藝（秀逸十客）

俳句〃新年雜詠〃（島田青峰選）

撫順　溝口　禪哉
妹が灯をかざすにありし初薺
大連　宇都宮嵐翠
枯野中人の道ある東方かな
小平島　園　黎露
初彌撒のつめたき顏の尼僧かな
大連　吉田　孤岳
長城は見慣れたれども初鴉
大連　高木　春陰
初明り高音張る鷄つぎつぎに
大連　筧　鳴鹿
春聯に康德とかく大扉かな
撫順　溝口　而孝
若水やうしろに妻が灯を翳す
大連　花崎焦村子
流れ藻に浦の年立つ日射かな
大連　田部　北斗
灣頭や滞一筋の初あかり
蓋平　北野　弘志
元朝の陽筋に暴し眼を閉ぢて

川柳〃希望〃（高橋月南選）

青島　正木　琴舟
遠大の希望滿洲の陽を拜み
撫順　安武　仙涙
薄給を母の希望へ逆らはず
大連　宮下　素堂
青雲の希望ベンチに疲れ果て
遼陽　上野　花瓢
國境を越えて希望も變つて來
大連　渡邊　雨明
「今に見ろ」給仕の希望涙ぐみ
大連　市村　喜一
希望皆開けばボーナス赤となり
安東　江﨑　新郎
希望せぬ職が生活の糧となり
大連　田中　香水
助つて見れば希望もまた一つ
大連　片岡九十八
あの顏で希望呆れる相談所
福岡　厚井　木卯
大それた希望へちびたハイヒール
●選者吟
滿願の日近く母のやつれ髪

大連の生理形態（四）　浪速町…肺

奈落のやうに不氣味にしづまりかへつた都市の狹谷に、眞夜中の街燈は熱つぽいどろんとした光りを濡れた舖道に落してゐる。

一日の生活の響くの間を野獸のやうに彷徨した都會人の末梢神經の斷片みたいに白い紙屑が飄飄と飛んで、雜然としてゐる。

取り亂されたこの混亂の中に、眞青な高い蒼穹と、甘い空氣と、日光を忘れはてた都會民は、ホロ苦い珈琲と粧液の強い冬の女の體臭に魅せられて、憂鬱な顏で充滿して居る。

皆の顏はコンサンプションの患者みたいに野生的な血色を失つて腺病質な眼射しと、蒼い顏を持つてゐる。

眞夜中、蝕ばまれた臓腑のやうに頼りない淋しさを沁々と感ずるとき、浪速通りに青い空が喘かれヒユー、ヒユーと吹き行く風の中に野生を感じ、狹い並樹の周りの土壤にサナトリウムの日光浴のまぶしさをわづかに感ずるのである。

川上草子・繪並文

全日本選手權で四位なら成功

本社主催 スケート座談會（三）

期日　一月十二日
場所　奉天ヤマト・ホテル
出席者（順序不同）

奉天體協顧問	關屋悌藏氏	同	庄司敏彦氏
滿洲氷聯會長	久保田晴光氏	前京城大學アイスホッケー選手	拓植幸雄氏
前滿鐵體育係主任	岡部平太氏	安東運動協會理事	吉岡正隆氏
滿洲體協主事	林田學氏	撫順體協理事	米津午郎氏
滿鐵體育係主任	齋藤兼吉氏	大連氷聯理事	渡邊明治氏
滿洲氷聯副會長	木谷辰巳氏	同	岡澤巨氏
奉天體協理事	十川彌市氏	同	秋月寅義氏
同	河村牧男氏	前滿洲フイガアー選手權保持者	武田二郎氏
前滿洲大アイスホッケー選手	大賀潔氏	滿洲氷上代表選手	河村泰男氏
		前女子スピード選手權保持者	井上浩子孃
		本社側	笠神奉天支社長、兼本、立上兩記者

左足にはうまく乘るが、右足にはのらないやうだ。バラングードなどは兩足同じやうに乘つて居る。

立上記者　滿洲代表選手が全日本選手權大會に出場したら、どんな戰績を收められる豫想ですか。

岡部氏　總得點では期待されないか河村君の五百と千五百、南滿、安達兩君の五千米には大いに期待をかけて居る。總得點順位で四位に入れば先づ成功だと思ふ。

林田氏　短距離には石原、李の兩君、長距離には金君が居るから先づ苦戰だと思ふ。

齋藤氏　河村君に千五百米を力一ぱいやつてもらひたい。五百は先づ石原君に凱歌が揚ると思ひます。千五百は石原君と河村君

岡部氏　河村君の一ストロークは一體どの位の長さですか。

河村氏　七米以内です。先きほどピッチのことについて大分お話がはずんだやうですが、ピッチをあげたとか、あげなかつたとかいふことをスケーティングの音できゝへて批評する人がありますがあれは間違ひぢやないでせうか、ピッチをあげるといふことはスケートを速やくかはすことだと思ふのです。石原君がインターカレッヂであんな大記録を生んだのも結局このかはす速さが以前より一層ものすごくなつたからぢやないでせうか。

齋藤氏　速くかはすといふことはピッチをあげる最大條件だ然しこの時、體重をうまく移さなければならない。一體に日本人は

吉岡氏　五千米では南滿、安達の兩君が金君と接戰をすると思ふ。今フト考へたのですが、滿洲の選手が最近やゝ不振だといふことは、選手にハフイチングが缺けて居るからぢやないでせうかそのハフイチングを養成する方法として現在使用して居る長距離のセパレートコース、また昔のやうにオープンコースにしてはどうですか。インターカレッヂの長距離の記録が最近グッと上つたのはオープンコースを使用して居るからこそで新らしい記録が作られるのではないでせうか。

齋藤氏　日本氷聯で冬季オリンピック大會に日本代表選手を派遣する計畫を樹てゝ居るやでうすが、現在の選手が行くとして一體どの位の成績を上げるでせうかだと思ふ。

岡部氏　陸上の吉岡君が猛烈なスタートダッシュで外國の選手を捕へ、そのまゝゴールに逃げ込んでしまふといふ作戰と同じく五百米で石原、河村君もまたスタートダッシュをきかして、そのまゝ逃げ込むといふ方法でなければ到底勝味がない。先年木谷、河原君等を連れて渡歐、世界選手權大會に出場したとき、木谷君はツンベルグと組んだのだがスタートしてコーナにかゝつたとき、すでに木谷君はツンベルグに押へられて居た。これでは勝味がない。

立上記者　日本の選手は一體にシーズン外のトレーニングが足りないから體力が充分につかないのぢやないでせうか。

齋藤氏　バラングードの足を一寸いぢつて見たのですが、まるで木のやうに固かつたですあれなどはトレーニングを充分やつてゐる證據でせう。同時に外國の選手は自分の身體を大切にしますよ試合前後にマッサーヂをするなどはその一例です。

河村氏　歐洲のスケート場の各部屋々々には、その部屋專屬のマッサーヂ師が居つて試合前後にマッサーヂをしてくれます。日本にもあのやうな專門家が是非必要でせう。

十川氏　試合の前にマッサーヂを充分やるからアップなんか少しもやらない。試合前ウオーミング・アップをやるのは日本人だけだ。（つゞく）

立上記者　結局體力の相違といふことになるのですなあ。

齋藤氏　フォームとしては決して外國の選手に劣らない。寧ろ優つて居るかも知れない。結局體力の相違だ。だから長距離になればなるほどその差が甚だしい。日本の選手はもう少し體力をつけることに心がけなければならない

トーナメント式 新進棋戰【其六】

優勝戰

平手　先　四段　加藤治郎
　　　　　四段　加藤富久

【圖は同銀成迄の局面】

△加藤治氏持駒　角桂

△四四角	▲七六金	
△七九玉	▲五二銀	
△一一飛成	▲四六歩	
△六二香	▲七一角	
△四六歩	▲四一歩	

累計六十八手

講評　土居八段

▲後手七六金は、敵によい防ぎがある丈けに早計である。此の手は後の含みに殘し置き、一旦八四歩と指して、自玉の頭を手廣くして敵の模樣によつては、此の筋の歩を突き出して攻勢を採らば、案外

觀戰記　七段　萩原淳

面白い局形となるに相違ない。
△先手敵の鋭鋒を避ける意味に、輕く七九玉と早逃げしたは、好い防手である。
▲後手敵の六二香打を待つて、七一角打の防手は鮮かである。

◇虛々實々、妙手、好手の連發治郎四段は四四角とがつちり攻防に備へ、銀の交換を狙つて、七一銀を含みにしてゐる樣である。次に富久四段の五七歩成につゞく同銀、六七銀の攻めであるが、折角の攻めも、敵に銀を持たしては、七一銀と打たれて手敗けの形となる。そこて、七六金と出て次に五七歩成を狙つたのであらう。するとも、治郎四段事由々しきとばかり盤をみつめて熟慮久しく、やがて七九玉と應酬した。想ふに同氏は、敵の攻擊から遠ざかつて飽く迄も七一銀を恃みに、敵の仕掛けを待つの企圖であらう。苦心の着想である。

かくなつては、富久四段もさすがに後續がなくなつたので同氏も熟慮苦心の結果、五二銀と自陣を守りながら、四六歩と突いて、四七角打と、四一歩の凌ぎを狙つたさて、この苦心の結晶は、遂に治郎四段の六二香を待つて、七一角の應酬となつて表はれた。兩者ともゞ益々その實力は輝き、棋勢は刻々複雜化して行く。痛烈な戰ひである。

日本棋院 大手合戰譜【廿七局】

先番　初段　小泉重郎
互先　初段　松浦勝治

—【7】—

◇黑四十九て（た七）守るのとの甲乙は斷定し難い
◇黑五十九でワタリに汲々とした爲めに、白六十以下の利かしを喫したのは贊成出來ない、單に七十一にコスンで居る方が白が左上隅へ手を着けにくい意味がある
◇白七十一は、張りすぎた嫌ひがある（そ十三）から此の黑を虐める方が面白くはなかつたか
◇白七十八で七十九に突當るか百六十五に引いて居る意味はある
◇黑八十九は白（つ三）の先手ハネを忌避したのであるが、百三十六にケイマして中央の白地を荒すのも一策である
◇黑八十五、八十七は優勢を信じての打方であるが（ろ十八）にカケツイで劫を頑張るのも嚴しい
◇黑九十三が勝敗に關する輕擧である、白百二の押へを速斷したのであるが、白九十四、九十六と隙さず中央の進出を抑止されては、黑必ずしも有利の形勢とは云へないのである。此黑九十三で百四十八にケイマして白（ぬ十）黑（る十）と押して居れば白の苦戰は免れない
◇黑百一は（に十四）の並び、白百二は百三の封鎖を、それ〴〵本手とする
◇黑百十五または百十九て右下隅（ろ十七）にドリ劫を爭ふものかも知れない
◇白百十八は（へ三）の方が一目以上の德である
◇白百二十の押へは非勢を悟つての纏まめ應接、黑續いて百四十六ならば（ぬ四）の劫で成算十分なのである
◇黑百四十三に至つては、斷然百四十六にハネ込んで劫爭を頑張るべきである、何故なれば今度は黑百二十九までとなつて居る關係上、白百九十六の劫立てをきかす意があるからである
◇白百四十六となつては全く不明の形勢と見られる
◇白百五十四のハネツギが敗着であつたらしい、百五十七と押へ黑から百五十六にハネツがれても一目はたしかに得である、此の後に於いては和局に結ぶ機會は見出し難い

滿日敗退聯珠（九の七）

先番　六段　深井一征
後手　六段　川口直樹
（川口氏一勝二人目）

講評　鹿南水人

黑三十七碌は何といふ惡手であらうか……深井君ともあらう者のこれは實がさしたとでも云はうか

に導く手であらうとは、驚き入るの四道であるだけに、深井君にとつては、あきらめきれぬ點であつたでせう。

ラヂオ　二十日

新京百キロ（MTCY五六〇KC）（午後六時より同十時迄）

六・三〇　國民の時間「滿華通郵問題解決後」（滿語）交通部郵務司長藤原保明（滿語通譯）交通部郵務司金鏡深
六・五〇（東京）二重漫談柳田貞一、外
七・二〇（東京）歌謠曲一、腰旅小唄
九・〇〇　戯劇與大鼓
一〇・〇〇（哈爾濱）（講話）一、講演「ロシヤ農民の夢」、ベトリナイワノフ四、ニュース

大連（JQAK）（六五〇KC）

午前の部

八・三〇（大阪）子供の時間お話「宇治川の先陣」大阪高校教授堤峰太郎
九・〇〇　日曜勤行
九・四〇（大阪）講演
一〇・一〇（奉天）子供の時間
一一・五〇（大連より全日滿）

午後の部

◆新人の午後◆
〇・二〇（大阪）謠曲「弱法師」八田左武郎
〇・四〇（東京）清元「千羽鶴」
〇・五五（東京）歌謠曲
一・〇五（東京）常磐津「山姥」
一・二五（東京）浪花節
一・四五（東京）浄瑠璃
二・五〇（東京）
五・〇〇（東京）
五・二五　講演
六・三〇（仙臺）
六・五〇—八・三〇　新京百キロ同
八・三一　三絃試聞

奉天（MTBY）（八九〇KC）

午前の部

八・三〇より一一・五〇まで大連と同じ

午後の部

〇・二〇より五・〇〇大連に同じ
六・三〇—九・〇〇まで新京百キロに同じ

新京

大連と同じ

華果へ福の神

パレスタインから一千箱の注文

歐洲進出の重要な楔機 米國物と一騎討

る滿洲林檎昨年度における生産數量は約三百萬貫に及び、今後十ケ年後における推定收穫數量は約八百萬貫と豫想されてゐるが、地元消費量に比し漸く生産過剩に陷らんとしつゝあり、これが新販路擴張は必然的急務なりとの意見が擡頭しつゝある折柄、東歐の一角パレスタインの首府テルアヴイブ市クック貿易會社支配人フリードマン氏より、鶯城子鈴木二樹園宛紅玉一千箱(時價三千圓)の注文申込あり、滿洲林檎にとつては最初の世界大需要地歐洲方面への進出楔機が惠まれんとしつゝある

卽ち前記パレスタインの注文申込に就いては昨年十月下旬來滿したフリードマン氏は、滿洲林檎の優良な品質を激賞した結果試驗的に輸送することとなり、二樹園より國光種、紅玉種、倭錦種各五箱宛をパレスタインに持歸つたところ輸送經過が頗る良好であり、且同地において滿洲林檎が非常に高く評價された結果、今回の注文申込みを招來したもの

逐年約三割方の增産を辿りつゝあ

同國の一ケ年に於ける林檎消費量は約五萬箱で、大部分がアメリカ林檎である關係上、今回の滿洲林檎の進出の結果如何は、將來アメリカ林檎と歐洲の市場獲得の上に重大な役割を演ずるものとしてその成果は期待されつゝある、而してこの滿洲林檎は目下入港中のブリユーフアンネル會社ヘクター號で輸送される筈のところ、冷藏倉庫の都合により二月五日入港九日出帆のカルチヤス號で輸送されることになつたが、同船は九日出帆以來青島、上海、香港、シンガポールを經由、三月十八日ポーツサイドに到着、汽車或は汽船で約一五八哩離れたパレスタインのヤフア港に到着するが、この間プラス一度の溫度が保持されることになつてゐる

機はづれの感あり、國光種取引に就き極力交涉を行ひつゝあり、交涉如何によつては相當量の輸出が期待されてゐる

問題の輸送も米船と對抗し得

日魯漁業船の使用說

今回の滿洲林檎の歐洲進出に就いては將來販路擴張の上に重大な役割をなすものとして滿鐵方面でも相當好意的援助を與へる意向を有してゐる模樣であるが、某會社調査による昨年度に於る英國のみの林檎の消費量は七百萬爾約一億圓にのぼつてをり、佛、獨、伊等に於ても相當量が消費される譯で、この歐洲の大量需要は世界林檎總收穫の八三パーセントをしめるアメリカ林檎によつて補はれてゐる譯で、この方面にも滿洲林檎の進出は期待されるのみならず距離的關係を有してゐる、卽ちアメリカ林檎は西部方面で生産されパナマ運河を經由フロリダから大西洋を經てポートサイド又はヤフアに到着するのであるが、航行期間は滿洲同樣約一ケ月半を要し、輸送費用は噸當り約五〇弗、これに米船を利用すれば二十五弗の輸送補助金を下附される

これに對し滿洲林檎は約百三〇志を要し爲替關係が順調である限り

對抗し得るものと見られてゐる、なほブリユーフアンネルの冷凍船輸送は將來大量輸送を行ふ場合、日魯漁業の冷凍船が林檎の出廻期には閑散である關係でこれを使用してはとの說も擡頭しつゝある、なほ二樹園では注文の紅玉種が時

ピツチ五千噸歐洲へ進出

高値で引合ふ

【鞍山電話】昭和製鋼所の骸炭副産物たるピツチは現在年約一萬噸を産出、うち約五千噸は煉瓦窯へ其他は京城方面へ何れも煉炭原料として移出されてゐたが、歐洲ピツチの値上りと爲替安の結果は今回同所ピツチの歐洲進出を示現、神

關東軍の聲明に鈔票四圓臺乘せ

滙申百圓臺を割る

大連錢鈔市場十八日後場は北支政局懸念の報に七十錢方上伸强調を遮つた跡、十九日前場は前夜關東軍の發表せる宋哲元軍掃蕩に關する聲明を重視しまづ鈔票百二十三圓七十錢と昨引に比し一圓方上廻つて寄付き、伴れて滙申は百圓二十錢

年關經濟を控へ恐慌に惱む上海

商民のモラ要求切實

【上海十九日發國通】未曾有の不況裡に年末を迎へた當地一般商人が差迫つた舊正決濟を如何にして切拔けるかは極めて注目されてゐたが、上海市第一特區市民聯合會では十七日當地各商工團體に檄し二十一日緊急會議を開き年關切拔け策を協議すべきを要求すると共に要旨左の宣言を發表した

我等は今や不況裡に舊正決濟を迎へんとしてゐるがこのまゝ決濟せんか倒産者續出は火を見る

より明かだ仍て我等は此の危機克服のため

一、商工業者間の決濟は一年間延期し利息は平常通りとす

一、中央銀行より貸出を行ふやう行政院に請願すること

一、空家の家屋稅を徵收せぬやう市政府並に工部局に請願すること

一、家賃六ケ月支拂猶豫を法令を以て發令方を主管機關に請願すること

等の提案を爲し諸子の意見を徵するものである

大審院の判決待つ金約欵の運命

(上) 違憲なれば事重大

アメリカの過去の疾風怒濤時代に幾度か發せられた各種の法令布告が、アメリカの憲法に照して果して正しきものであるかどうか、非常時の聲に蔽はれてその合法性如何を問はれざるまゝ國民生活を規矩してゐたものが果して正當なるものであつたかどうか——この點が今改めて大審院の冷徹なる裁斷の前に置かれてゐる、若し違憲なることが明らかとなればニユー

デイールの機構の一角は崩壞を免れず、その影響の重大なること想像に絕するものがある

大審院に提出されてあるニユーデイールの試訴は一再に止まらぬ。曩に裁斷を下された石油生産制限規定の如きはその一であり、今世界の視聽を聚めてゐる金約欵訴訟はその二である

金約欵廢止決議問題

の金約欵廢棄決議なるものを見るに、これは一昨年のアメリカ金融恐慌當時に溯る

一九三三年三月ルーズヴエルト大統領就任と同時に發せられた金本位停止の大統領令は、當初にあつては金融恐慌の一時的應急措置と見られ、數旬ならずして解禁の氣勢が見えてゐたのであるが、その前後より澎湃として高まつてゐた政府部内の根本的財界改革運動は遂に大統領をして金本位の本格的停止を決意せしむると共に四月十九日の金本位正式停止の聲明となつた。

而してこれを法律的に確認したものが六月五日の金約欵廢棄同決議であつたのである

周知の如くアメリカの公債には契約當時現存した「標準量目及び品位の合衆國金貨」で支拂ふ旨明記してある。又契約當時に現存せる標準量目品位の金貨若くは同等の通貨で支拂ふ旨規定してある。民間にも同樣の規定を含むもの……ない

而してこれ等の規定は、一九〇〇年の金本位法、第二回自由公債その他公債發行に關する法律によつてその有效性が保證されてゐたものであるが、金約欵廢棄決議は右諸法律を全く骨拔きにしてしまつたものである

この決議の大要は後段に……その要點は次の如くである

會商再開を蘭印が提議か

砂糖問題解決を焦る

【東京十九日發國通】オランダ當局は日蘭會商報告により……

對日認識を正常化した

長岡代表談

ハルビンで反消演說會

五圓の關門へ大豆突き進むか

豆油も天井知らず

對滿支貿易九年度概算

大藏省發表

米國通貨政策言明を避く

過剩棉花の世界的統制

ル大統領協議

硫安協定回答

市場電報

市況(十九日)

特産

錢鈔

鈔票急騰

株式

內地株堅り

商品

綿糸低落

上海爲替情報

爲替相場

奥地相場

大連卸相場(廿九)

果菜類

全滿の忠靈塔に　國家的祭祀を！
十萬の英靈を慰めるため　熱誠な運動起る

旅順納骨祠及び大連、遼陽、安東、奉天、新京の五大忠靈塔は東洋平和の礎石となり、滿洲建國の人柱となつた十萬の英靈を祀り在滿邦人崇敬のシンボルであるに拘らず、未だ國家の宗祀として招魂社明細帳に登錄されて居らず、朝夕奉仕すべき

神職の 任命も見ず、單に春秋二回私祭たる例祭のみを執行してゐるに過ぎないのは、十萬の英靈を慰める上からいつても遺憾であるから、速かに內務省令に準據し招魂社明細帳に登錄すべきであるとて、全滿同胞の熱望に魁けて大連金刀比羅神社々司平田勝重氏が關係各方面に呼びかけるため先づ第一聲を發したが、この平田氏の熱意こもる提唱は全滿のみならず內地各方面にも多大の贊意を表する者少からず、殊に全滿神職員會の牛耳をとる奉天神社神職山內紀夫氏は二月上旬開催される全滿神職員總會に同問題を正式に提議し、その總意として關係各方面に陳情すべく準備を進めてゐる

平田氏の最近における運動情況は舊臘大連市某實業家のかくれた援助を得て二十二日飛行機にて內地に發ち爾後約二十日間寢食を忘れて各方面を歷訪し、その實現に向つて

輿論の 喚起につとめ去る十二日歸連したが、舊臘二十三日には久留米市において黑田周一少將と會見、二十五日には伊勢神宮皇學館長平田貫一氏と會見して熱意を披瀝し、二十六日入京それより靖國神社賀茂宮司、陸軍大臣官房高級副官牛島大佐同人事局長松浦中將、內閣書記官長吉田茂氏、その他帝國在鄉軍人會の幹部多數と會見し何れも双手を擧げての贊同を得てゐる

平田氏は語る

右につき運動の先驅者平田神職は語る

この運動こそは正に私の一生に爲すべき仕事だと信じます、この爲めには私は自分の命を捧げてもいゝと覺悟して居ります、幸ひ全滿の各方面から熱烈な應援を得て運動は愈々具體的方向に進みつゝあることを喜んで居ります、御社の御聲援をひとへにお願ひします

在鄉軍人も大に努力する
鄉軍大連聯合分會長　岩井少將談

帝國在鄉軍人會大連聯合分會長岩井少將は語る

御紙が此の問題に多大の聲援をなされてゐることを感謝する、この運動は當然在滿邦人によつて喚起されなければならないものであつたが、機を得て具體的方向に進みつゝあることは喜びに堪へない、在鄉軍人の方では未だこの問題は取り上げては居ないがその實現に向つて努力する考へであることは勿論だ

在滿邦人の手で質素に
長谷部少將談

多くの部下を忠靈塔の下に眠らせてゐる長谷部少將は感慨深げに語る

平田神職の運動には心の眞底から贊成してゐます、私の澤山の部下は今忠靈塔の下で皇國の發展を靜かにみつめてゐるであらう、それを思ふとかうした運動の起つたことがとても嬉しくて堪らない、必ず實現を期したいものである、たゞ自分は最近國民の寄附を仰がねばならぬやうな事が多いので、なるべく多額の費用を要さない質素なものとした方がよいのではないかと考へてゐる、帝國在鄉軍人に陳情させる前に在滿邦人の努力によつて實現出來るとを願つてゐる

松花江氷上の洗禮祭
昨日嚴かに執行

【ハルビン特電十九日發】ハルビンにおける白系露人の年中行事たる洗禮祭が十九日松花江の氷上において行はれ內外人の注目を惹いた、この日朝八時三十分から在哈正教各寺は盛大な祈禱式を行ひ式後僧侶及び信徒は一旦ソフィヤ寺院に集合、ドミトリ司教を先頭に數百名の信徒が長蛇の列を作つて十一時出發、松花江の氷を截つて作つた巨大な十字架の前で祈禱をなし信徒の一人は零下三十度の酷寒を冒して氷中に浸つたが、これは原始的な行事としてハルビン名物の一つとなつたので、見物も多く松竹は[illegible]

御召列車發着時刻
大連驛は通過せず

【新京電話】滿洲國皇帝陛下におかせられては御豫定通り來る二十一日御登極最初の御避寒のため旅順に行幸あらせらるゝ事となつたが、當日の御召列車の發着時刻及び停車驛は左の如くである

新京發午前七時二十分、四平街着同九時七分、同發同九時十二分、鐵嶺着同十時五十[illegible]分、同發同十時五十四分奉天着同十一[illegible]分、大石橋着十四時十六分、同發十四時二十一分、瓦房店着十六時二十分、同發十六時二十三分周水子着十七時四十八分、同發十七時五十五分、大連驛通過せず旅順着十九時

尙ほ洩れ承る所に依れば旅順御滯在日數は五日間の御豫定であると

光榮の乘務員

【新京十九日發國通】皇帝陛下御[illegible]

機關手　眞鍋菊藏　　專務車掌　金井晃

倘佐伯驛長は嘗に皇帝陛下奉天御巡狩の御奉仕の光榮を擔つた滿鐵模範社員で今回の重なる光榮に感[illegible]

嚴寒中の猛活動に　兵員一同氷の天プラ
早隆丸救助から歸つた"萩"の　伊藤司令・折田艦長語る

早隆丸遭難救助のため急遽現地へ派遣された旅順在港第十五驅逐隊"萩"は筆舌に盡せぬ苦心の結果偉大なる功績を擧げ十八日午後八時旅順に歸港した、親く現場において救助作業を指揮した司令伊藤中佐並に折田艦長は交々左の如く語る

◇十四日午前十一時五十分頃急遽出動命令に接し現場に急航したが遭難場所の鷄鳴島附近迄は約百浬位もあるので萬難を排しても日沒迄には到着しせめても人間だけは救助せねばならぬと全速力を出した

◇現場に着いて見ると風速實に二十四米強、山の如き怒濤は本艦を木の葉の如く弄び、左右の傾斜四十度位で艦內の器物は總て轉々反覆停止する處を知らず、此間乘員一同は全く不眠不休の活動であつた

◇夫れ〳〵連絡員を早隆丸、共同丸に派遣したので本艦には僅か司令、艦長兵曹長二人の他兵員若干名で遭難者を一刻も早く安全地帶へと苦心したが天候は益々不穩で全く手の附け樣もなくなつた、一方夕闇迫り海賊襲來の恐れもある爲め遂に探海燈を照射し嚴重なる監視を行つた

◇取敢へず連絡の爲め行つた先任將校始め各兵員も武裝して居らず交通は全く杜絕する始末で遂に一同は"決死茲に止まる"と悲壯な決意を定めた

此間艦の錨も最大に延ばしたが三回も移動する始末で全甲板は鐵の如く零下十三度、山の如き怒濤は一層激甚を極め全く危險狀態となつた

◇然し此間各兵員の態度、動作士氣は頗る絕讃に値するもので終始懸命の努力を續けつゝある時早隆丸からは飮水、食糧缺乏の報を受けたがこれを輸送すべき方法がないので又一苦勞が生じた、恰も好し軍艦球磨が上海から驅付けて來る事を知つたので同艦のカッターは本艦のより稍大きいため"早く來着を待望す"と無電連絡を行ひ漸く球磨の到着と共に本艦の上浦大尉の獻策に依り決死的の作業としてロープに依る舷上輸送を敢行した

◇また本艦が威海衞に入港し支那側と交渉した處丁度南京政府から直接此地へ派遣されてゐた管理專員徐東藩氏と會見し顚末を話した處大に感謝の意を表し翌日からは多數の巡警を上陸地點に配置して我兵員に[illegible]酬ゆる處があつた、支那側においても今回の我が救援作業に對しては大に感激した模樣である

◇一番ひどかつたのは上村大尉が總指揮で山下特務少尉と北島中尉がそれぞれ救助作業中兵五名と遭難者五名を乘せたカッターが十五六尺以上の浪柱が上から強大な力で乘込んだためアッといふ間もなくカッター諸共十名海中深く沈沒して仕舞つたが奇蹟的に救助された事は全く夢の樣である、無論一同は一時人事不省に陷つて仕舞つた、防寒衣を着てゐる兵員も零下十餘度の海水に入つて上つた時は全く全身硬直する始末でその時の兵員一同はいづれも氷の外套と云ふかマア人間の氷の天プラと思へば間違ひない

（寫眞は苦鬪を語る萩の甲板）

村上氏の手術見事に終了
一、二ケ月後更に切開

【東京特電十九日發】帝大都築外科に入院療養中の村上久米太郎氏は其の後症狀順調の經過を辿り十八日午前九時都築博士によつて下顎骨插入の大手術を行はれた、これは右骨盤の突起部約五センチを切りとりこれを碎かれた下顎部へ補充したものであつて約卅分間で見事に終了した、其の結果は一二ケ月後でなければ判明せぬが患部がよく癒着再成すれば其の時再び切開して白金を以て巧に接續させるのであるといふ（寫眞は治療を受ける村上氏）

故郭尙書府大臣の告別式
日滿要人多數の燒香

【新京電話】故郭尙書府大臣の告別式は十九日午前十時より同午後五時まで市內室町金城別墅に於て行はれたが南軍司令官、鄭國務總理以下各大臣日滿要路多數の燒香あり參拜者引きもきらず何れも故人を偲んだ

氷を踏んで高鳴る軍靴
入營・交代の若き勇士　昨朝堂々大連に上陸

滿洲警備の第一線に立つ滿本部隊交代兵〇〇〇名及び〇〇隊入營兵〇〇〇名は森木大尉指揮の下に十九日入港うすりい丸で到着した

この日 大連埠頭には小川大連市長を初め岩井少將その他官民團體多數出迎へ、一般船客が上陸してより午前九時四十分鶴見中尉指揮の入營兵〇〇〇名が上陸、續いて交代兵〇〇〇名は森木大尉に引率され凍結したコンクリートに軍靴の音高らかに步武堂々上陸、兩側から歡迎陣の萬歲が怒濤の如く湧きあがり劇的感激の場面を展開した、〇〇隊入營の〇〇名は埠頭待合所より直に忠靈塔に參拜、午後零時二十分發列車で旅順に向け出發したが、交代兵は一旦埠頭

待合所 內に休憩の上、午後十時發列車で一路駐屯地へ向けて出發した（寫眞は市中を行進する勇士）

技師を派遣してカメラに收めた

醫大選手一行
昨日奉天を出發

【奉天電話】滿洲代表としてオリムピック大會を目ざして東京芝浦リンクにおける豫選會及び全日本大會に參加する滿洲醫大アイスホッケー選手一行は監督十川獅市氏と共に十九日午前十一時四十分發ひかりで"必ず勝つて來ます"と多數の見送りを受けて出發した

來夏の陸上大會に　日比兩選手を招待
滿洲國體聯から不日交渉開始

【新京電話】滿洲國體育聯盟では來夏八月新京に於て開催する滿洲國大博覽會を祝賀すると同時に今春完成する南嶺大運動場の開場式を兼ねた記念陸上競技大會を開催する計畫を立て過般來種々協議中であつたが、同競技會には日本、フイリツピン兩代表選手を招待の上、日比滿の國際招待競技會を行ふことに內定、不日日比兩國關係者と協議することに決定した

尙明夏は世界オリンピック大會の開催期にあたつて居るので兩國代表選手の一部分は同大會に出場することゝなつて居るが、殘存の選手を招待の上大會を開催する筈で豫算は約二、三十萬圓を計上することに內定した

リヤカー付オートバイ　運轉手にも技術試驗を
來月一日から規則改正さる

リヤカーの附いたオートバイを運轉する場合從來何等免許狀を必要としなかつたが、最近交通機關の發達著るしく交通事故も逐次增加する傾向にあるので、關東局では事故防止の目的から二月一日より同オートバイ運轉手につき一齊に技術試驗をなし免許狀を與へることになつた

免許狀は乙種と異り單にリヤカー付オートバイのみを運轉するものに限られてゐる

東京春場所
十日目取組

淸水川—玉錦
伊達花—肥州嶽　常陸山—防長山
三熊山—金湊　天城山—照錦
駒ノ里—綾若　富ノ山—土州山
加古川—越ノ海　磐石—笠置山
出羽湊—筑波嶺　楯甲—綾昇
玉ノ海—吉野岩　出羽花—鏡岩
桂川—九州山　大八洲—旭川
出羽嶽—大汐　瓊ノ浦—大浪
錦華山—和歌島　巴潟—能代潟
太刀若—蟠龍山　海光山—双葉山
高登—番神山　新海—武藏山
大邱山—綾川　松前山—男女川

沙河口署の警戒網

滿洲國皇帝陛下が二十一日旅順へ行幸あらせらるゝので沙河口署では地域內一戒萬全を期して十九日から二十一日まで警戒網を布き特に香爐礁、千賜街、泉町等の滿人居住者多數の所に力を注ぎ警戒に萬遺漏なき樣同署員一同は緊張してゐる

匪首張國純　營口で逮捕さる

【營口十九日發國通】蓋山驛東一區北大嶺子を中心に附近を荒し廻つてゐた匪首張國純（三二）は冬期潛伏のため營口に潛入してゐたが十八日營口署に逮捕された

天氣豫報

（二十日）西の風　晴一時曇

各地溫度（十九日）

	午前五時	午前十一時
大連	零下四度	零度
旅順	同四度	同二度
營口	同一二度	同四度
哈爾濱	未着	同一五度
奉天	同一三度	同七度
新京	同二一度	同一五度
新義州	同一九度	同八度
承德	同一四度	同六度

小洋相場（十九日前十一時半）金百圓につき九十圓二十五錢

安樂椅子

鐵路總局からの依囑で新設線沿線の風物撮影のため滿鐵弘報係の映畫班を八方に飛ばし、その總指揮者として舊臘來北滿各地をかけずり廻つてゐた弘報係の「おッちやん」こと芥川光藏氏、お正月も赤峰近くの山の中で迎へる程の活躍振りをつゞけてゐたが……

◇さう〳〵七草ごろ風邪をひき込んだのがもとで、承德の宿で床についてしまつた、熱は高いし耳はガン〳〵鳴るし、勿論仕事は出來ず、縮り切つてゐたが、窮すれば何とやら、フト思ひついたのが大連にゐる親友で耳鼻咽喉專門醫、茶化兵衞和尙こと西卷透三先生のこと。

◇そこで「おッちやん」茶化兵衞和尙にウナ電を飛ばして曰く"ネツタカイミミイタイドウシタラヨイカ"和尙、しばし電報を眺めてゐたが、ウナで返電して曰く"サムサノタメノキユウセイチユウジエンジヤマイニチアネヒツジノ[illegible]"

これを[illegible]して曰く「嗚呼[illegible]

由比正雪 (150)

悟道軒圓玉演　武田一路書

正雪の最期

今度こそ由比正雪もいよ〳〵我等の手中の物と一同固唾を呑んで待つてゐたが、少しも出る樣子もなく又もや靜肅になつた。

さア血氣に逸る捕吏達は、我れ〳〵共は愚弄されたかナ、不埒な奴だと憤つてゐるを、まア〳〵いま少し待てと和める先輩もある此方は正雪泰然として人々に對ひ。

「いよ〳〵大事發覺いたした。方々は是より何となされるか」

「仰せまでもございません。大事露顯いたした以上は斬つて出て、一方の血路を開いて久能山に引揚げる事に仕る。先生は何と思し召す」

正雪は之を聞くと、

「さても淺果敢なることを言はれるか、この小勢にて斬つて出れば迚て遁れることはならぬ。生捕れて拷問にかゝり、見苦しき最期を致さんよりこのところにて自殺いたすこそ然るべく存ずる」

「成程、御道理なれど、この儘自殺いたすも殘念、一度これより斬つて出で寄手に一泡吹かせて後自殺仕る」

若い人々とて此の儘腹を切るよりも、一つ腕を見せてやりたいと云ふ。

その時正雪の側に居た秦式部はズイと席を進み出て、一同をキッと見て、

「各々これは正雪殿の申される通り、斬つて出でしとて、到底此所を遁れる事は成らぬ、依つて一同心靜かに最期を遂げられるやうお勸め申す」

「さやうにござるか。さりとては殘念千萬、如何なる事より此の企て露顯いたしたか、何者が訴人いたしたか」

「此の期に及び、其やうな事を問うて何の益がある。サ、潔く自殺なさい」

流石は正雪の參謀を勤むる秦式部、騷ぐは見苦しいと言ふ。

此の折正雪は硯を取寄せ、筆を染めて懷紙にさら〳〵と認めた一書、それを式部に示し、

「先生、これを遺し置けば役人共も心附くでござらう」

といつて、

「三左衞門介錯いたせ」

弟の三左衞門が太刀を引拔いて背後に廻る、正雪は脇差を拔き、衣服の前を寛げ、左の膝を立て、腹を撫で、ブツリと左に突き立て、右にキリ〳〵と引廻した。

エイ、と云ふ氣合と共に閃いた一刀、正雪の頭はバッタリ前に落ちた。時に年四十四。

一世の怪傑も終に駿府に於て自殺して相果た。

これを見て秦式部も割腹する。同じく三左衞門が介錯する。

此の兩巨頭が割腹せしを見て、其他の者はいづれも座敷に居並び皆腹を切つたは憐にも思はれる。

さりとは知らず寄手の者は、今に出て來るか斬つて出るかと待つて居た時に、梅屋の奥の方に當つて、エイバサリと云ふ音がした。

それを聞いて松田惣左衞門が、

「しまつた」

言ふより早く縁に上つた。續いて與力同心が土戸を開きバタ〳〵と廊下に馳せ行き、開き戸を踏み破つて座敷に來て見ると……。

十有六人美事に割腹して居る。其所へ裏手の垣を蹴破つて與力同心が飛込んで來た。

「殘念、自害したか、生捕にすべきものを、闇々殺したか、斯う云ふ事もあらうかと存じて早く踏込めと申したに、惜いことをいたした」

「待て〳〵、先刻正雪の太刀を持つて居た坊主が見えぬが、彼は何うした」

「捕へた〳〵、坊主は押へた」

同心が繩を掛けて連れて來た。これは芝の増上寺の所化で善念と申す者。これだけは生捕になつたが併し腹は切つてゐて未だ死に切れぬのである。

町奉行落合小平次、城代大久保玄蕃頭、お使番駒井右京は凄慘極まる其場の光景を見て流石に目を外したが、駒井右京は正雪の死骸に對し、

「これは目出度い」

と獨語のやうに言葉を遺して城中に引取つた。

弱い身體は冷える
冷え込みから病が起る
血行を良くすれば
活氣ポカ〳〵温まり
身體が肉附き丈夫になる

身體が弱い

と、血液の循環がわるくなる、血液の循環が悪くたると、身體に活氣が乏しく寒がりになり、皮膚の榮養まで衰へて、アレ肌トリ肌になつて感冒を引き易く、冷えからいろいろの病氣が起て寡りコヂレて大病となる、又體内の老廢物や毒素が完全に體外へ排泄されず、體内に滯ぼり、それが爲に頭痛がしたり、眩暈がしたり、肩が凝つたり、關節か痛みを覺えたり、手足がシビレたりして

知らず識ら

ずの間に血管硬化や高血壓となつて生命線を脅かされ、早老短命になる、殊に婦人病の多くは血の道から起つて居る、それで病弱虚弱の人でも、先づ新鮮なる血液がよく循環する樣にすると、身體の中心から手足の先まで活氣ポカポカ暖かくなり、胃腸の働きもよくなり、心臟も強くなつて、動悸息切れを忘れ、總て全身の具合が順調活潑になつて、肉體の榮養もよくなり、痩せた身體も丈夫に肥り皮膚まで色艶がよくなる、又

病床で捗々

しくない病體でも、血行が盛んになれば、それが回復力の基調となり、活氣が出て力付き、自然療能によつて病を征服し、虚弱體質も血行盛んになれば、新陳代謝によつて血液が新しくなり、健康な肉がつき丈夫となり、腦力體力を增進し、謂も云はれぬ健康氣分に惠まれて、早老若朽を防ぎ、人生の幸福と成功を全ふし、老人は若返つて生延びる喜びを得られる、然らば

何うすれば

新鮮な血液の循環がよくなるかと云ふ重大な問題になるが、むづかしい學理的說明や理窟の効能などをそれからそれへと幾らも聞いて、やつて見ると中々云ふ通りに行くものでなく、落膽することが多い、一時の宣傳などで流行しても、間もなく廢るものが世間に多いが、茲に注目すべき事實は

身體の弱い

人が、朝晩小盃に一パイづゝ滋養強壯劑の養命酒を愛飲して居ると「實に世の中にはこんなに良いものもあるものだ」と感心して喜びの餘りに、親戚知人にも奬め、奬められて飲んで見る人は、聞きしに勝さる體驗に驚き、その眞價を體讀して口々に眞實な好評が擴まつて、年月と共に益々有名でありますから、是程確なことはない、向寒の今日寒さが身に應える時、早速試して御覽なさい、成程……と直ぐ御判りになります。

冷え性で寒がりの身體が温まつて丈夫になる

福岡縣　藤村武雄

私は若い頃から弱い身體でありましたが、年を取るに從ひ貧血して冷え性となり、冬は何程衣類を着ても身體が温まらず、頭痛がしたり、眩暈がしたり、肩が凝つてくると、吐氣を催し食慾さへ減じて困ります、何春になつても手足が冷えて夜分など寢就かれず、從つて安眠できず難儀致しました、ところが紙上にて滋養劑の養命酒の良い事を知り、半信半疑ながら購求めて、愛飲して居りますと、身體の眞底からポカ〳〵暖まり手足の先までポカ〳〵して非常に氣持良く活氣が出ますので、續いて愛飲して居りましたら、何時とはなしに、頭痛や眩暈、肩の凝りまで忘れ、寒暑をしてもそんなに寒さを感じない樣になり、此頃では風邪も引かない丈夫の身體となりまして實に効果の確實なるに驚き且つ喜び、厚く御禮申上げます。

(九年四月六日受付、寫眞は御本人六十三歳姓名は假名)

小瓶進呈

意外な程好感を與ふる深山仙酒にして芳香美味上等の葡萄酒よりもうまい事を實物で紹介するため養命酒試飲用小壜一本無料で送呈中ですから、東京市澁谷區上通四丁目六三番地養命酒本舖出張所へ宛直ぐハガキを御出しあれ。

滋養強壯劑として
- ◆貧血冷込みの人
- ◆根氣薄弱の人
- ◆强腦强精の目的
- ◆神經衰弱の人
- ◆老衰・息切れの人
- ◆疲勞倦怠の人
- ◆胃腸衰弱の人
- ◆呼吸器の弱い人
- ◆虚弱體質の人
- ◆産前産後の婦人
- ◆病後恢復期等々

信州伊那の谷名産　製法日米專賣特許
鹽澤家傳　養命酒
⊙全國有名の藥店、百貨店にあり

御注意　ニセモノあり專賣特許鹽澤家養命酒の文字に特に御注目の上お求め下さい

信州上伊那郡南向村大草　釀造發賣元　養命酒本舖天龍館
東京澁谷區上通四丁目六三番地　出張所　養命酒本舖出張所　電話青山五三九八番　振替東京六八八五五番

中毒性なき新鎭咳劑
ベルマシ
咳(せき)に　ぜんそくに

三大特色
- A 鎭咳、祛痰の作用最も強きこと
- B 咳に伴ふ心臟衰弱を防ぐこと
- C 中毒性なく、老人小兒に安全奏效

一般咳止藥の缺點たる中毒症狀(頭痛、眩暈、嘔吐、耳鳴等)更になく、効果は優れ、セキを鎭め、タンを切り、呼吸を樂にし、心臟衰弱を防ぐ特性あるため一般たんせきには勿論、特に喘息、百日咳、氣管支炎等の慢性症に最も賞用せらる。

適應症
感冒の咳、ぜんそく
急慢性氣管支カタル
急慢性喉頭カタル
百日咳、麻疹のせき
肺結核の咳、其他
呼吸困難等

價格　五十錢、一圓、二圓　試用　三十錢　各藥店にあり
賣藥店に付附近の藥店になき場合は振替大阪一〇番又は東京八〇三八番へ注文あれ
發賣　丹平商會　大阪市順慶町三　東京市日本橋三

內科專門　大連市驛前平濟銀行横　志摩醫院　電話二七八六九番

銘酒　白龍正宗　瓦房店昌隆街　白龍酒造場　電話一一一番

內科專門　安富醫院　大連浪速町四丁目扇芳ビル横　電話二八五〇〇番

羽根蒲團は極寒を征服して暖かさ裕に綿蒲團の三倍
羽根蒲團の御用は滿支で知られた弊行へ御照會下さい
羽根蒲團製造　借行社御用達　AIKA 愛華洋行　奉天平安廣場　電話四二三二番　振替奉天六一三番
新京日本橋　新京百貨店　●カタログ進呈

清酒　鳳凰　ホーオー
賜滿洲國皇室御嘉納之光榮
中野種一郎吟釀　一手販賣　滿毛百貨店商事部

毛皮なら滿洲一
よく賣れる店へ御下命下さい　キット御氣に召します
毛皮と洋服のデパート　滿蒙洋行本店　奉天浪速通一九　電話四〇二九番

カメラの百貨店　木村洋行本店へ　奉天浪速通六　電三五四五
目下バーゲンセール開始中ですから是非一度御來店下さい　品物は豐富に取揃へてあります

滿日案內

三行一回金…圓　五行一回金…　十行一回金四圓　電話は二二六九五番／二二四八九一番

人事・**教授**・**貸家**・**下宿**・**旅館**・**賣買**・**電話と金融**・**食料品**・**雜件**・**家政婦**・**醫院・治療・名藥**・**家畜**

記者　大連沙河口新聞社……　／　運轉手募集　本人來談　ヤマダタクシー　／　女事務員　伊勢町百一美風堂　／　和洋裁縫　信濃町…米田美容院　／　美容師及助手數名雇ひ　／　洋髮　／　子守　入用十五歲まで　／　女中入用　本人來談　水谷　／　見習看護婦　永原小兒科醫院　／　女給募集　ホテル錦州支店　／　女給　八名入用十七八歲以上　／　おでん……伊勢町　／　邦文タイピスト短期養成　大連市大山通　小林又七支店　／　タイピスト　／　圍碁　／　貸家……　／　貸間……　／　運搬　引越トラック　／　高等下宿　敷島廣場北側　／　高級下宿　エビス町一六〇　／　下宿　／　一圓旅館　大連市吉野町　／　旅館　／　門札……　／　譲下　／　ピアノ　／　漆器　輪島塗

ピアノ　／　白帆　／　包紙　／　算盤　／　塵紙　／　刀劍　／　ミシン　／　不用品　／　古着　／　電話……　／　金融　／　債券　／　商品券　／　小切手　／　內密　／　牛乳　バター、クリーム　大連牛乳株式會社　／　貸衣裳　／　質　／　印書　邦文タイプライター　／　印書　／　內地土産　／　雇入度　事務員……　／　人事　／　幾久屋生産工場事務所　／　家政婦　共濟寮　／　家政婦　陣容を整へ御期待に副はん事を祈念して居ります　朝日紹介所

看護婦附添婦　家政婦派遣　大連西部看護婦會　／　性病　皮膚病　坂本醫院　／　小松家の「まむし」　小松家本店　／　强力治淋新藥　得利格諾賓　日本橋藥房　／　自動車譲渡　／　寶　クリーニング商會　／　電氣器具　山形洋行　／　白木屋店　／　犬　大連家畜醫院　／　犬　石井家畜病院

映畫案內

寶館 ・ 常盤座 ・ 映樂館 ・ 帝國館 ・ 第二松竹館 ・ 中央館

ワンダバー　／　天下の伊賀越　／　愛撫　／　卅錢　／　建設大滿洲國　／　新修羅八荒　／　戀愛修學旅行　／　愁風宴後篇　／　ダンシングレディ　／　幕末士の戀

大阪商船出帆　／　日清汽船出帆　／　大連汽船出帆　／　川崎汽船出帆　／　阿波共同汽船　／　島谷汽船出帆　／　日本郵船　近海郵船出帆　朝鮮郵船　／　松浦汽船出帆　／　日本海…

內科　小兒科　桐原醫院　大連市吉野町三越横　電二四一九一一